SONY

3-776-791-04 (1)

Remote Control Panel

取扱説明書 JP

Operating Instructions GB

⚠警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MEMORY STICK ™

RCP-D50/D51

安全のために

ソニー製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら
→ ❶ 接続コードを抜く。
❷ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に修理を依頼する。

炎が出たら
→ すぐに消火する。

警告表示の意味
このオペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

注意を促す記号

火災　感電

行為を禁止する記号

禁止

目次

JP
日本語

⚠警告 火災 感電

下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置•使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。

概要

リモートコントロールパネル RCP-D50/D51は、ソニー DXC-D50、DXC-D30/D35、DXC-637シリーズなどのカラービデオカメラをリモートコントロールするためのコントロールパネルです。

RCP-D50とRCP-D51では、アイリス/マスターブラック調整部の構成・形状が異なるだけで、他の機能は共通です。
アイリス/マスターブラック調整部は、RCP-D50ではジョイスティック（レバー）タイプ、RCP-D51ではつまみになっています。

主な特長

カメラの基本的オペレーションに適した操作性

本機は、カメラの基本的オペレーションに必要なコントロール機能を備えています。操作ボタン、調整つまみなど、機能と使う頻度に応じてパネル上に配置されています。また、自照式ボタンの点滅や点灯の状態により、操作状況がわかるようになっています。
さらに、誤操作した場合にカメラの動作やセットアップに重大な影響を及ぼすボタンの周囲にはガードを付けるなど、様々な機能を簡単かつ正確に操作できるようになっています。

撮影操作をフルコントロール

カメラの調整や設定に加えて、パンやチルティングなどの雲台の操作やフォーカス合わせやズームなどのレンズの操作もコントロールできます。

シーンファイル

撮影シーンに合わせて調整された撮影条件のデータを、シーンファイルとして本機のメモリー（DXC-D50接続時はカメラのメモリー）に保存できます。このデータを使って、適切な撮影条件をすばやく再現できます。シーンファイルは20個まで作成できます。

複数のカメラ間の設定合わせ

CCUを介して複数のカメラを接続しているシステムでは、CCU同士を接続することにより、本機の操作ですべてのカメラをほぼ同じ状態に色合わせすることができます。

カメラの使用状況や状態の確認

光学フィルターのポジションや絞りのF値、レンズエクステンダーの状態など、カメラの使用状況を本機のパネルで見ることができます。また、カメラの自己診断結果もLCDに表示させることができます。

デジタル回線による接続

カメラコントロールユニットと本機との間は、デジタル回線により信号の受け渡しを行います。1本の接続ケーブル（CCA-7）ですべての信号の授受を確実に行うことができます。本機には接続ケーブルを介して電源が供給されます。

メモリースティックスロット

シーンファイルなど各種データを**メモリースティック**に保存し、必要なときに読み出して再現させることができます。

タッチパネルと3.5型LCDにより各種機能に対応

LCDに表示される機能をタッチパネルで選択することにより、各機能の設定を変更することができます。（設定できる機能は、カメラによって異なります。）

ビデオ表示機能

LCDには、カメラからの映像を表示することができるため、簡易映像モニターとして使用することも可能です。

19インチのラックに4台取り付け可能

19インチのEIA標準ラックに4台並べて取り付けることができます。

各部の名称と働き

操作パネル

❶ MASTER/SLAVEボタン
❷ PREVIEWボタン
❸ STANDARDボタン
❹ カメラ/CCU機能ON/OFFボタン
❺ WHITEつまみ
❻ BLACK/FLAREつまみとインジケーター
❼ カメラナンバー/タリー表示部
❽ ALARMインジケーター
❾ CALLボタン
❿ PANEL ACTIVEボタン
⓫ ASSIGNボタン
⓬ 電源/出力選択ボタン
⓭ AUTO SETUPボタン
⓮ ホワイトバランス操作ボタン
メニュー操作部（9ページ）
⓯ MASTER GAMMAつまみ
⓰ DETAILつまみ
⓱ MEMORY STICKスロットとアクセスランプ
アイリス/マスターブラック調整部（10ページ）

RCP-D50

❼ カメラナンバー/タリー表示部
❽ ALARMインジケーター
❾ CALLボタン
❿ PANEL ACTIVEボタン
アイリス/マスターブラック調整部（12ページ）

RCP-D51

❶ MASTER（マスター）/SLAVE（スレーブ）ボタン

マスター/スレーブモードで、複数のカメラのホワイトバランスを同時に調整するとき、マスター機、スレーブ機を指定します。
本機でコントロールしているカメラをマスターにするときはMASTERボタンを押して点灯させ、スレーブにするときはSLAVEボタンを押して点灯させます。
どちらのボタンも、もう1度押すと消灯します。

❷ PREVIEW（プレビュー）ボタン

コネクターパネルのEXT I/O端子に接続した外部機器を制御するとき押します。

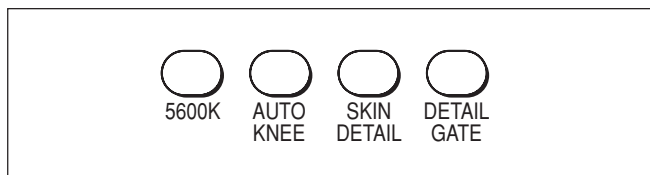
◆動作仕様については「コネクターパネル」（13ページ）の「❸ EXT I/O（外部I/O）端子（9ピン）」をご覧ください。

❸ STANDARD（標準）ボタン

押すとビデオカメラの各種設定が標準状態になり、ボタンが数秒間点灯します。
ボタンが点灯している間は、パネル操作できません。

❹ カメラ/CCU機能ON/OFFボタン

ビデオカメラやCCUの機能を、本機からON/OFFすることができます。

5600K　AUTO KNEE　SKIN DETAIL　DETAIL GATE

5600K：5600Kの電気色温度補正機能（DXC-D50接続時のみ有効）

AUTO KNEE（オートニー）：オートニー機能。ONでは、画面の明るさに応じて自動的にニーが働きます。

SKIN DETAIL（スキンディテール）：スキンディテール機能

DETAIL GATE（ディテールゲート）：スキンディテールゲート機能。ONにすると、スキンディテールの調整範囲がピクチャーモニター上に白く表示されます。

◆スキンディテールおよびディテールゲートについて詳しくは、「スキンディテール・スキンマトリックス補正（DXC-D30/D35/D50使用時）」（53ページ）をご覧ください。

❺ WHITE（ホワイトバランス手動調整）つまみ

ホワイトバランス手動調整用のつまみです。
左のつまみでR信号、右のつまみでB信号を調整します。

❻ BLACK/FLARE（ブラックバランス/フレアバランス手動調整）つまみとインジケーター

インジケーター消灯時はブラックバランスを、インジケーター点灯時はフレアバランスを調整します。
左から順にR、G、B信号を調整します。
ブラックバランス/フレアバランスの選択はOTHERSメニューで行います。

◆「ロータリーエンコーダーの設定を変更する」（44ページ）をご覧ください。

❼ カメラナンバー/タリー表示部

本機でコントロールしているカメラのナンバーが、オレンジ色で表示されます。
カメラにレッドタリー信号が入力されると、背景が赤く点灯し、ナンバーは黒で表示されます。グリーンタリー信号が入力されると背景が緑に点灯し、ナンバーは黒で表示されます。
レッドタリー信号とグリーンタリー信号が同時に入力された場合は、背景の左半分が赤、右半分が緑に点灯します。

❽ ALARM（アラーム）インジケーター

システムに異常が発生し、カメラやCCUで自己診断機能が動作すると、赤く点灯します。

❾ CALL（コール）ボタン

CCU経由でカメラを接続しているときこのボタンを押すと、カメラにコール信号が送出され、カメラ側のCALLボタンが点灯します。また、カメラのタリーランプとCCUのレッドタリーランプは、それぞれ点灯していた場合は消灯し、消灯していた場合は点灯します。
カメラ側でCALLボタンが押されると、本機のCALLボタンが点灯し、ブザーが鳴ります。

❿ PANEL ACTIVE（パネルアクティブ）ボタン

押して点灯させると、本機に接続したカメラシステムをコントロールできる状態（パネルアクティブ状態）になります。このときアイリス/マスターブラック調整部のIRIS/M.BLACK ACTIVEボタンも同時に点灯します。
また、消灯させるとパネルはロックされ、誤動作防止になります。
パネルアクティブロックに暗証番号が設定されているときは、パネルアクティブ状態で このボタンを2秒間押し続けるとロック状態になり、PANEL ACTIVEボタンおよびIRIS/M.BLACKボタンが暗証番号で保護されます。

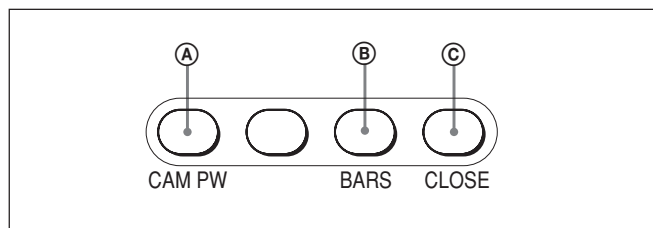
◆パネルアクティブロック設定については、「暗証番号を設定する」（46ページ）をご覧ください。

⓫ ASSIGN（アサイン）ボタン

RCPコンフィグメニューのSW Settingで、各種の機能を割り当てることができます（工場出荷時は何も割り当てられていません）。

◆詳しくは、「ASSIGNボタンに機能を割り当てる」（45ページ）をご覧ください。

⓬ 電源/出力選択ボタン

CAM PW　BARS　CLOSE

Ⓐ CAM PW（カメラ電源）ボタン

本機にCCU-TX7を接続しているときは、このボタンを押して点灯させると、ビデオカメラに電源が供給されます。（ボタンを押してから、カメラが立ち上がって通信可能になるまでの間は、高速で点滅します。）

もう1度押すと点滅に変わり、カメラへの電源供給が遮断されます。

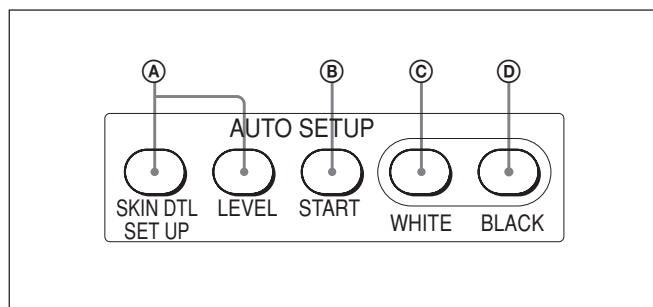
Ⓑ BARS（カラーバー出力）ボタン

押して点灯させると、カメラのテスト信号発生器が作動し、カラーバー信号が出力されます。もう1度押すと消灯し、カメラの画像が表示されます。

Ⓒ CLOSE（アイリスクローズ）ボタン

押して点灯させると、絞りがクローズします。もう1度押すとボタンは消灯し、クローズが解除されます。STANDARDボタンまたはIRIS M.BLACK LINKボタンを押すか、シーンファイルを操作した場合も、クローズが解除されます。

⓭ AUTO SETUP（オートセットアップ）ボタン

AUTO SETUP
SKIN DTL SET UP　LEVEL　START　WHITE　BLACK

Ⓐ 自動調整項目選択ボタン

押して点灯させ、自動調整する項目を選択します。

SKIN DTL SETUP（スキンディテールセットアップ）：スキンディテール

LEVEL（レベル）：ガンマバランス、ニーポイント、マスターブラックレベルなど

◆スキンディテールの調整について詳しくは、「スキンディテール・スキンマトリックス補正（DXC-D30/D35/D50使用時）」（53ページ）をご覧ください。

Ⓑ START（自動調整開始）ボタン

このボタンを押すと、点灯している自動調整項目選択ボタンに対応する項目の自動調整が実行されます。

調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。

Ⓒ WHITE（ホワイトバランス自動調整）ボタン

押すと、ホワイトバランスが自動調整されます。

調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。

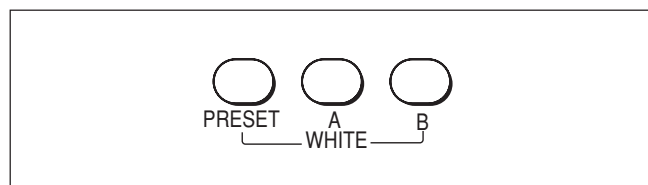
Ⓓ BLACK（ブラックバランス自動調整）ボタン

押すと、ブラックバランス、ブラックセットが自動調整されます。

調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。

ご注意

自動調整中にエラーが発生した場合は、点灯させたボタンが点滅します。

⓮ ホワイトバランス操作ボタン

PRESET　A　B
WHITE

PRESET（プリセット）：押して点灯させると、カメラ側でプリセットされているホワイトバランスが再現されます。

A（メモリーA）：押して点灯させると、カメラのメモリーAに保存されているホワイトバランスが再現されます。

B（メモリーB）：押して点灯させると、カメラのメモリーBに保存されているホワイトバランスが再現されます（DXC-D50接続時のみ有効）。

ご注意

ATW（自動追尾ホワイトバランス調整）機能が働いているときは、ホワイトバランス操作ボタンは機能しません。

⓯ MASTER GAMMA（マスターガンマ調整）つまみ
マスターガンマを調整します。

⓰ DETAIL（ディテール調整）つまみ
ディテールレベルを調整します。

⓱ MEMORY STICK（メモリースティック）スロットとアクセスランプ
カメラやCCUのセットアップファイル、シーンファイルなどを保存する**メモリースティック**をスロットに挿入します。

アクセスランプが**メモリースティック**の状態を表示します。

消灯：メモリースティックが挿入されていません。

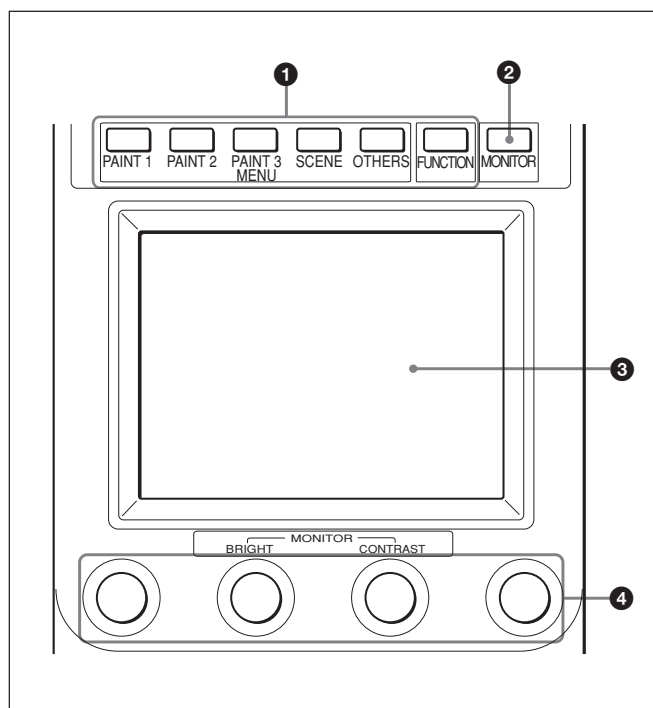
緑点灯：メモリースティックが挿入されています。この状態のときは**メモリースティック**を安全に抜くことができます。

赤点灯： データの読み出し / 書き込み中です。この状態で**メモリースティック**を抜き差しすると、データは保証されません。全データが消えてしまうこともあります。

ご注意

メニュー操作部の液晶ディスプレイに"Check Memory Stick"と表示された場合は、空き容量があるかどうか、または正しくフォーマットされているかどうかを確認してください。

◆**メモリースティック**については、56ページをご覧ください。

メニュー操作部

❶ MENU（メニュー選択）ボタン
メニューを選択します。

押して点灯させたボタンに対応するメニューが液晶ディスプレイに表示されます。

PAINT 1/PAINT 2/PAINT 3（ペイント1/2/3）： ペイントメニューを選択します。

ホワイト、ブラック、フレアなどを調整します。

ペイントメニューは、接続したカメラによってページ構成が異なります。ペイント4、ペイント5がある場合は、ペイントメニュー画面（16ページ参照）の▲/▼、またはPAINT 3ボタンを押すことによって、順番に選択することができます。

SCENE（シーンファイル）： シーンファイル操作メニューを選択します。

シーンファイルの呼び出し、登録を行います。

OTHERS（その他）： OTHERSメニューを選択します。

本機の動作環境など、各種の設定を行います。

FUNCTION（ファンクション）： ファンクションメニューを選択します。

カメラの各種機能のON/OFFや設定を行います。

◆それぞれのメニューの項目については、「メニューの構成と基本操作」（15ページ）をご覧ください。

❷ MONITOR（モニター）ボタン
押すと、接続したカメラの画像が液晶ディスプレイに表示されます。もう1度押すと、本機の画面に戻ります。

DXC-D50接続時は、MONITORボタンを押すたびに、カメラ画像、キャラクター付きカメラ画像、本機のメニュー表示が順番に切り換わり、液晶ディスプレイに表示されます（CCU使用時は、キャラクター付きカメラ画像は表示されません）。

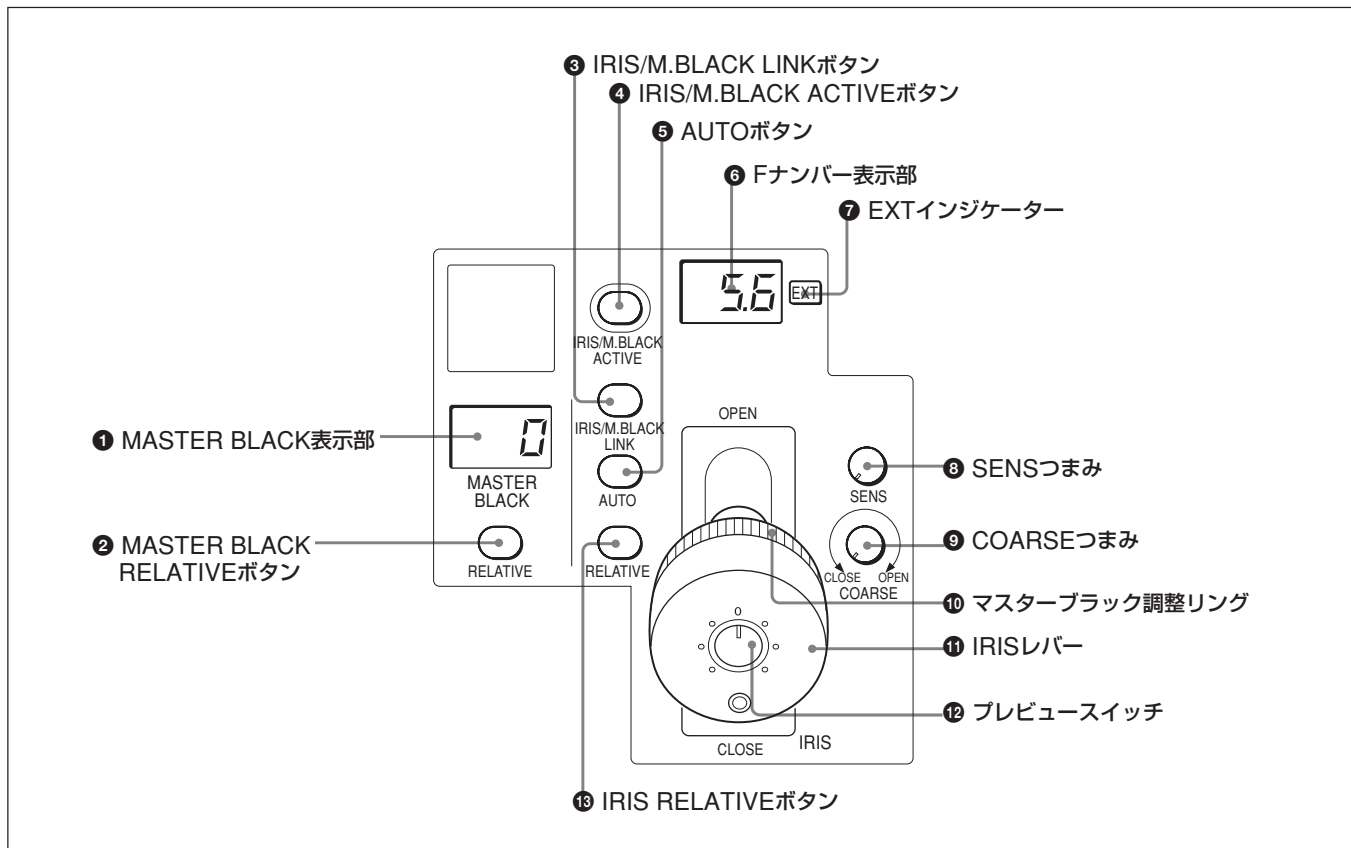
CCU-TX7使用時にカメラ画像が表示されない場合はソニーのサービス窓口にご相談ください。

❸ LCD（液晶ディスプレイ）/タッチパネル
通常はステータス（16ページ参照）を表示します。

MENUボタンのいずれかを押すと対応するメニューが表示され、MONITORボタンを押すとカメラからの映像が表示されます。

❹ 調整つまみ（ロータリーエンコーダー）
メニューモードでは、タッチパネルで選択した項目を調整します。液晶ディスプレイにカメラからの映像が表示されているときは（MONITORボタン点灯）、左から2番目のつまみ（BRIGHT）で画像の明るさを、左から3番目のつまみ（CONTRAST）で画像のコントラストを調整できます。

アイリス/マスターブラック調整部（RCP-D50）

❶ MASTER BLACK表示部
❷ MASTER BLACK RELATIVEボタン
❸ IRIS/M.BLACK LINKボタン
❹ IRIS/M.BLACK ACTIVEボタン
❺ AUTOボタン
❻ Fナンバー表示部
❼ EXTインジケーター
❽ SENSつまみ
❾ COARSEつまみ
❿ マスターブラック調整リング
⓫ IRISレバー
⓬ プレビュースイッチ
⓭ IRIS RELATIVEボタン

❶ MASTER BLACK（マスターブラック）表示部

マスターブラックの設定を、＋99～－99の範囲で表示します。

❷ MASTER BLACK RELATIVE（マスターブラック相対値モード）ボタン

IRIS/M.BLACK ACTIVEボタン点灯時に、このボタンを押して点灯させると、マスターブラックの調整が絶対値モードから相対値モードに切り換わります。

絶対値モードに戻すときは、もう1度ボタンを押して消灯させます。

IRIS/M.BLACK ACTIVEボタン消灯時は、自動的に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

ご注意

RCPコンフィグメニューのVR Settingで、VR STD ModeをAbsoluteに設定したときは、IRIS/M.BLACK ACTIVEボタンを消灯させても、相対値モードにはなりません。

また、IRIS/M.BLACK ACTIVEボタンを点灯させたときに、マスターブラック調整リングの位置に応じた値に再調整されます。

❸ IRIS/M.BLACK LINK（アイリス/マスターブラックリンク）ボタン

絞りとマスターブラックの調整を、複数のカメラで連動して行うときは、このボタンを押して点灯させます。

◆詳しくは、「アイリス/マスターブラックを複数のカメラで同時に調整する」（54ページ）をご覧ください。

❹ IRIS/M.BLACK ACTIVE（アイリス/マスターブラックアクティブ）ボタン

押して点灯させると、本機で絞りとマスターブラックの調整が行えます。

PANEL ACTIVEボタンを押すと、このボタンも同時に点灯します。

消灯させるとパネルはロックされ、誤動作防止になります。

❺ AUTOボタン

押して点灯させると、レンズの絞りが入力光に応じて自動的に調整されます。

ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整することができます。

もう1度押すと消灯し、絞りの手動調整が可能になります。

❻ Fナンバー表示部

絞りの設定値をFナンバーで表示します。レンズをクローズすると、「CL」が表示されます。

DXC-D50を接続しているときは、F値が最大になると「OP」が表示されます。

❼ EXT（レンズエクステンダー）インジケーター

レンズエクステンダーを使用しているとき点灯します。

❽ SENS（アイリス調整範囲）つまみ

絶対値モードで絞りの手動調整を行うとき使用します。相対値モードでは、このつまみは機能しません。

◆「アイリス調整機能」表（右記）を、併せてご覧ください。

❾ COARSE（アイリス粗調整）つまみ

絞りの手動調整を行うとき使用します。

◆「アイリス調整機能」表（右記）を、併せてご覧ください。

❿ マスターブラック調整リング

マスターブラックの手動調整を行います。

⓫ IRIS（アイリス調整）レバー

AUTOボタン消灯時に動かすと、レンズの絞りを手動で調整できます。

AUTOボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整します。

◆「アイリス調整機能」表（右記）を、併せてご覧ください。

⓬ プレビュースイッチ

コネクターパネルのEXT I/O端子に接続した外部機器を制御するとき押します。

◆動作仕様については「コネクターパネル」（13ページ）の「❸ EXT I/O（外部I/O）端子（9ピン）」をご覧ください。

⓭ IRIS RELATIVE（アイリス相対値モード）ボタン

IRIS/M.BLACK ACTIVEボタン点灯時にこのボタンを押して点灯させると、絞りの手動調整および自動調整の基準値調整のモードが絶対値モードから相対値モードに切り換わります。

絶対値モードに戻すときは、もう1度ボタンを押して消灯させます。

IRIS/M.BLACK ACTIVEボタン消灯時は、自動的に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

ご注意

RCPコンフィグ メニューのVR Settingで、VR STD ModeをAbsoluteに設定したときは、IRIS/M.BLACK ACTIVEボタンを消灯させても、相対値モードにはなりません。

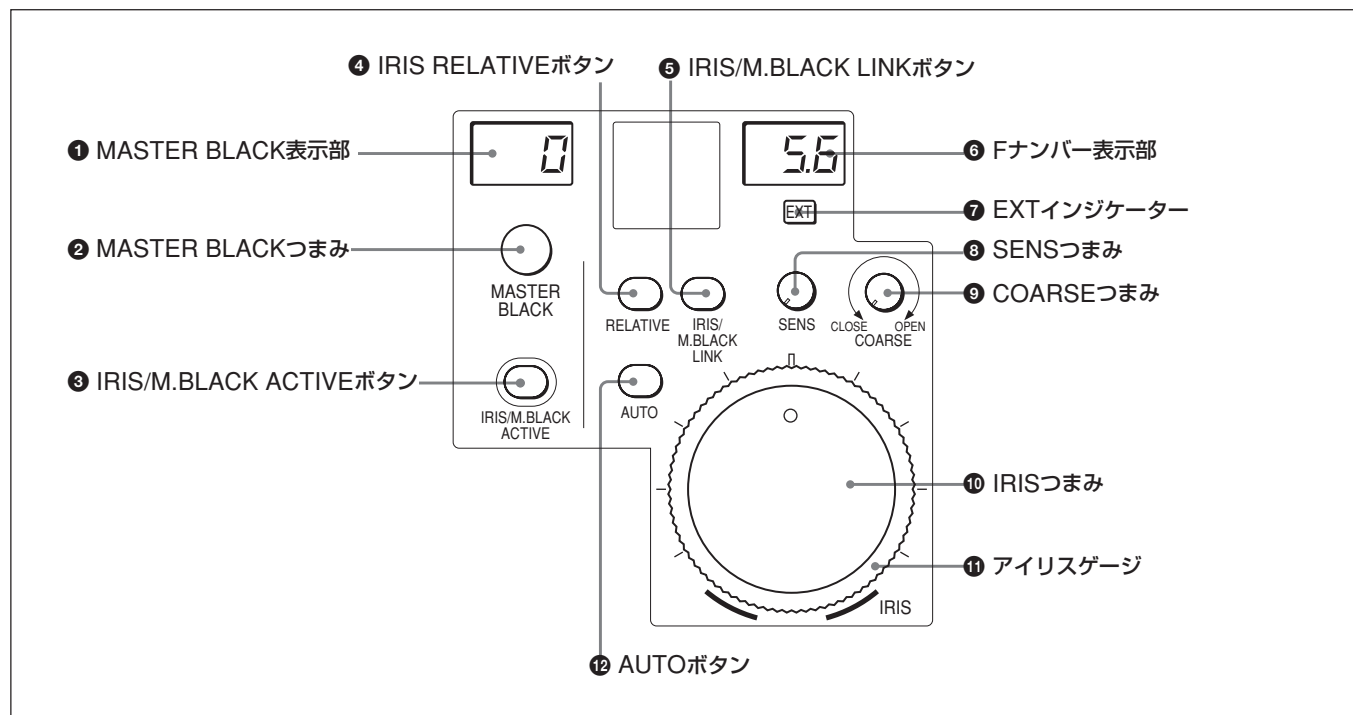
また、IRIS/M.BLACK ACTIVEボタンを点灯させたときに、IRISレバーの位置に応じた値に再調整されます。

アイリス調整機能

	相対値モード (RELATIVEボタン点灯)	絶対値モード (RELATIVEボタン消灯)
IRISレバー (RCP-D50)/ IRISつまみ (RCP-D51)	OPENからCLOSEまでの範囲を相対値で調整します。a)	SENSつまみとCOARSEつまみで設定した可変範囲内で絞りを調整します。
COARSEつまみ	OPENからCLOSEまでの全範囲を相対値で調整します。	CLOSE側の下限を設定します。
SENSつまみ	機能しません。	COARSEつまみで設定したCLOSE側を基準にして、OPEN側の上限を設定します。

a) 調整範囲は、RCPコンフィグ メニューVR SettingのVR Rel. Scaleで設定できます。

アイリス/マスターブラック調整部（RCP-D51）

❶ MASTER BLACK表示部
❷ MASTER BLACKつまみ
❸ IRIS/M.BLACK ACTIVEボタン
❹ IRIS RELATIVEボタン
❺ IRIS/M.BLACK LINKボタン
❻ Fナンバー表示部
❼ EXTインジケーター
❽ SENSつまみ
❾ COARSEつまみ
❿ IRISつまみ
⓫ アイリスゲージ
⓬ AUTOボタン

❶ MASTER BLACK（マスターブラック）表示部

マスターブラックの設定を、＋99〜－99の範囲で表示します。

❷ MASTER BLACK（マスターブラック調整）つまみ

マスターブラックの手動調整を行います。
MASTER BLACK表示部に設定値が表示されます。

❸ IRIS/M.BLACK ACTIVE（アイリス/マスターブラックアクティブ）ボタン

押して点灯させると、本機で絞りとマスターブラックの調整が行えます。
PANEL ACTIVEボタンを押すと、このボタンも同時に点灯します。
また、消灯させるとパネルはロックされ、誤動作防止になります。

❹ IRIS RELATIVE（アイリス相対値モード）ボタン

IRIS/M.BLACK ACTIVEボタン点灯時にこのボタンを押して点灯させると、絞りの手動調整および自動調整の基準値調整のモードが絶対値モードから相対値モードに切り換わります。
絶対値モードに戻すときは、もう1度ボタンを押して消灯させます。
IRIS/M.BLACK ACTIVEボタン消灯時は、自動的に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

ご注意

RCPコンフィグ メニューのVR Settingで、VR STD ModeをAbsoluteに設定したときは、IRIS/M.BLACK ACTIVEボタンを消灯させても、相対値モードにはなりません。
また、IRIS/M.BLACK ACTIVEボタンを点灯させたときに、IRISつまみの位置に応じた値に再調整されます。

❺ IRIS/M.BLACK LINK（アイリス/マスターブラックリンク）ボタン

絞りとマスターブラックの調整を、複数のカメラで連動して行うときは、このボタンを押して点灯させます。
◆詳しくは、「アイリス/マスターブラックを複数のカメラで同時に調整する」（54ページ）をご覧ください。

❻ Fナンバー表示部

絞りの設定値をFナンバーで表示します。レンズをクローズすると、「CL」が表示されます。
DXC-D50を接続しているときは、F値が最大になると「OP」が表示されます。

❼ EXT（レンズエクステンダー）インジケーター

レンズエクステンダーを使用しているとき点灯します。

❽SENS（アイリス調整範囲）つまみ

絶対値モードで絞りの手動調整を行うとき使用します。相対値モードでは、このつまみは機能しません。

◆「アイリス調整機能」表（11ページ）を、併せてご覧ください。

❾COARSE（アイリス粗調整）つまみ

絞りの手動調整を行うとき使用します。

◆「アイリス調整機能」表（11ページ）を、併せてご覧ください。

❿IRIS（アイリス調整）つまみ

AUTOボタン消灯時は、レンズの絞りを手動調整します。

AUTOボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整できます。

◆「アイリス調整機能」表（11ページ）を、併せてご覧ください。

⓫アイリスゲージ

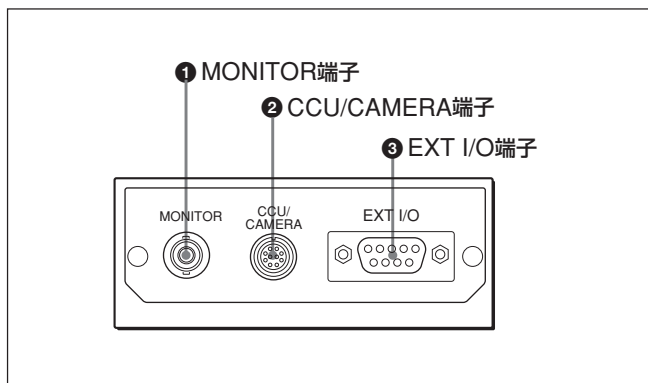
ゲージを回して使用頻度の高い位置にマーカーラインを合わせておくと、アイリス調整つまみの設定基準として使用できます。

⓬AUTOボタン

押して点灯させると、レンズの絞りが入力光に応じて自動的に調整されます。

ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整することができます。

もう1度押すと消灯し、絞りの手動調整が可能になります。

コネクターパネル

❶MONITOR（モニター）端子（BNC型）

ビデオモニターに接続します。

❷CCU/CAMERA（カメラコントロールユニット/カメラ）端子（10ピン）

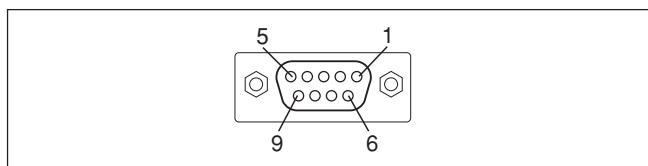
カメラコントロールユニットまたはカメラのREMOTE端子に接続します。

❸EXT I/O（外部I/O）端子（9ピン）

PREVIEWボタン（7ページ）またはプレビュースイッチ（11ページ）を使って、外部機器を制御するための端子です。

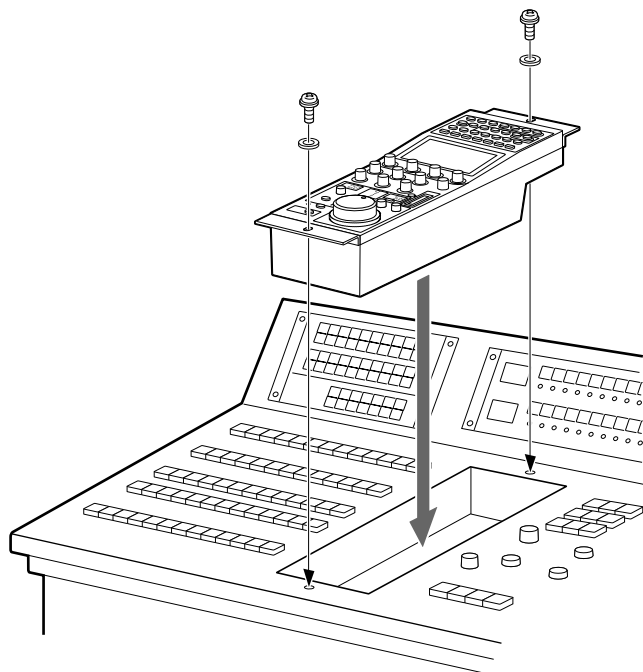
動作仕様

PREVIEWボタンまたはプレビュースイッチ（RCP-D50のみ）を押している間、EXT I/O端子のピン1とピン2の間がショート状態になります。

EXT I/O端子のピン配列

ご注意

本機を設置するときは、ケーブルの損傷を防ぐため、コネクターパネルの後方に約7 cm以上の空間を設けてください。

コンソールへの取り付け

RCP-D50/D51は、下図のようにコンソールに取り付けることができます。

メニューの構成と基本操作

RCP-D50/D51では、メニュー操作により、システム機器の調整など様々な機能に対応します。

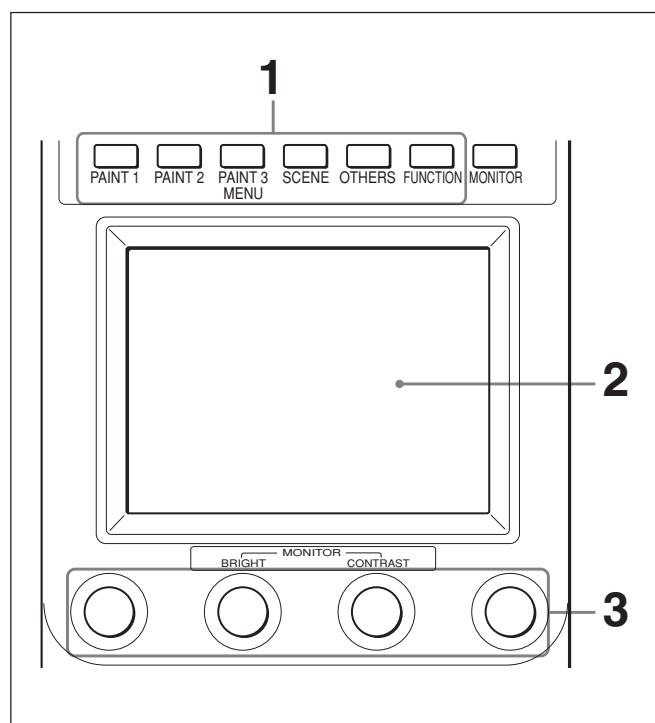
基本操作手順

1

PAINT 1 PAINT 2 PAINT 3 MENU SCENE OTHERS FUNCTION MONITOR

2

MONITOR BRIGHT CONTRAST

3

1 メニューを表示させるときは、MENUボタンのいずれかを押して点灯させる。

メニュー操作モードになり、押したMENUボタンに対応するメニューがディスプレイに表示されます。

PAINT 1/PAINT 2/PAINT 3：ペイントメニュー
SCENE：シーンファイル操作メニュー
OTHERS：OTHERSメニュー
FUNCTION：ファンクションメニュー

ご注意

表示されるメニュー項目は、接続したカメラによって異なります。

2 操作する項目を選択する。

メニュー画面の項目ボタンを押し、設定・調整画面または操作エリアを表示させます。

メニューが複数ページある場合は

ペイントメニューのようにメニューが複数ページある場合は、▲または▼を押して、必要に応じてメニューのページを切り換えます。

◆次ページ「初期画面（ペイントメニュー）」参照。

サブメニューがある場合は

ボタンを押して設定・調整画面を切り換えます。

◆17ページ「サブメニュー」参照。

3 項目を設定・調整する。

- 設定・調整項目（パラメーター）に対応するつまみを回して（またはボタンを押して）、希望の値に調整（希望の設定を選択）します。

  ◆17ページ「設定・調整画面」参照。
- メッセージが表示された場合は、メッセージに従って操作し、OKを押します。

設定・調整が終わったら

- 引き続き同じメニューの別の項目を設定・調整するときは、その項目のボタンを押します。
- 引き続き別のメニューの設定・調整を行うときは、対応するMENUボタンを押してメニューを切り換えます。
- メニュー操作モードを解除するときは、点灯しているMENUボタンを押します。
- ファンクションメニューは、現在設定・調整しているメニューを解除しないで選択することができます。
  下記のいずれかの方法でファンクションメニューを解除すると、ファンクションメニューに切り換える前に表示されていたメニュー画面に戻ります。
  - FUNCTIONボタンを押して消灯させる。
  - 点灯している（直前に表示されていたメニューの）MENUボタンを押す。

カメラの画像をモニターするには

MONITORボタンを押します。

接続したカメラの画像がLCDに表示されます。

DXC-D50接続時は、MONITORボタンを押すたびに、カメラ画像、キャラクター付きカメラ画像、本機のメニュー表示が順番に切り換わり、LCDに表示されます（CCU使用時は、キャラクター付きカメラ画像は表示されません）。

メニュー画面の基本構成

ステータス表示

メニューやカメラ画像を選択していないときは、ディスプレイは下図のようなステータス表示になります。

ステータス表示では、各項目は状態表示のみで、設定はファンクションメニューや操作パネルのつまみで行います。

シャッタースピードとマスターゲインの設定値を表示します。ファンクションメニューで設定できます

接続したカメラで選択されているNDフィルターの番号を表示します。

Status

Shutter	M. Gain	Filter
60	12dB	1

シーンファイルを選択したときは、対応するファイル名が表示されます。

Scene File : 2 DXC-D50

	White	Gamma	Detail
0	0	0	0
	Black		Iris
0	0	0	2

これらの項目は、操作パネルのWHITE、MASTAER GAMMA、BLACK/FLARE、DETAIL、IRISつまみ（またはIRISレバー）で調整できます。
Blackは、OTHERSメニューでFlareに変更することができます。

初期画面（ペイントメニュー）

メニュー操作部のPAINT1（またはPAINT2、PAINT3）ボタンを押すと、ペイントメニューの初期画面になります。

ページ画面/総ページ数

設定値をクリアすることができます。

Clear　1 / 5

White　Black　Flare　Gamma /Knee

押すと、メニューのページが順次切り換わります。

この画面で選択可能な項目の名称が表示されます。
調整したい項目の部分を押すと、押した部分の色が変わり、パネルの下半分が調整画面になります（次ページ参照）。

設定・調整画面（ペイントメニュー）

ペイントメニューの初期画面で項目を選択すると、画面の下半分が選択した項目の設定・調整画面になります。

例：DXC-D50接続時にPAINT1の初期画面でWhiteを選択したとき

サブメニュー

初期画面で選択した項目内で調整パラメーター等が多い場合、サブメニューが表示されます。

例: DXC-D50接続時にPAINT2の初期画面（アドバンスモード）でSkin Detailを選択したとき

ファンクションメニュー画面

メニュー操作部のFUNCTIONボタンを押すと、ファンクションメニュー画面になります。

Operation選択時

例：DXC-D50接続時

SW選択時

例：DXC-D35接続時

モニター出力設定画面（拡張メニュー）

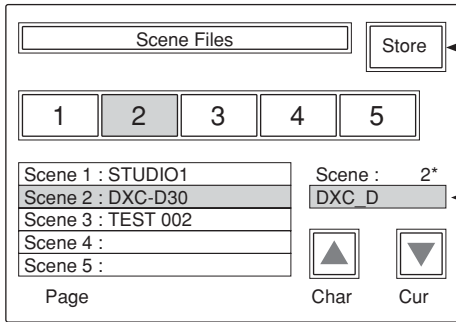
ペイントメニューやファンクションメニューの設定画面で Monitor Select を押して点灯させると、画面上半分にモニター出力設定画面が表示されます。

Monitor Select

R G B RGB SEQ ENC

Monitor Select

表示を戻したいときは、もう1度この項目を押してください。

CCU-TX7接続時に、CCU-TX7のWF/PIX出力を切り換えます。
R/G/B：それぞれR信号、G信号、B信号を選択します。
RGB：R信号、G信号、B信号を組み合わせて選択できます。
SEQ：WF出力のみ有効で、R、G、Bの3つの信号の波形をシーケンシャルモードでモニターすることができます。
ENC：エンコードされた信号が出力されます。

シーンファイル操作メニュー画面

メニュー操作部のSCENEボタンを押すと、シーンファイル操作メニュー画面になります。

Scene Files　Store

1 2 3 4 5

Scene 1 : STUDIO1
Scene 2 : DXC-D30
Scene 3 : TEST 002
Scene 4 :
Scene 5 :

Scene :　2*
DXC_D

Page　Char　Cur

シーンファイル呼び出しボタン:
▲/▼または左端のつまみ（Page）で1〜20を切り換えることができます。

ファイルリスト

シーンファイル登録ボタン

ファイル名入力ボックス：
右から2番目のつまみ（Char）と右端のつまみ（Cur）を使ってファイル名を入力します。

◆シーンファイルの操作について詳しくは、50ページをご覧ください。

DXC-D50接続時のメニュー項目

操作/調整項目欄で●が付いている項目は調整つまみに割り当てられる項目、それ以外の項目は、メニュー画面上で操作する項目です。

表示される項目はノーマルモードとアドバンスモードで異なります。以下の表に[ ]で記載されている項目は、アドバンスモードでのみ表示されます。

ノーマルモードとアドバンスモードの切り換えは、OTHERSメニューのRCP Config（Security→Status）で行います。

ペイントメニュー（DXC-D50接続時）

ペイントメニューはページ1～5で構成されています。

ページ1～3は、MENUボタンのPAINT1、PAINT2、PAINT3を押して直接選択することができます。MENUボタンで選択したページの▲/▼を押すことによって、ページ1～5を順次切り換えることができます。

Paint 4およびPaint 5はPAINT3ボタンを押すことによって、選択することもできます。

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 1	White		White Preset	カメラでプリセットされたホワイトバランスを再現
			Memory A	メモリーAに保存されたホワイトバランスを再現。再現後はオートまたはマニュアルで調整可能（調整値はメモリーAに保存される）
			Memory B	メモリーBに保存されたホワイトバランスを再現。再現後はオートまたはマニュアルで調整可能（調整値はメモリーBに保存される）
			ATW	Auto Tracing White (自動追尾ホワイトバランス)調整機能(照明条件の変化に応じてホワイトバランスを自動調整する機能)をON/OFF
			●R	Memory AまたはMemory Bを押したとき、ホワイトのR信号のゲインを調整
			●B	Memory AまたはMemory Bを押したとき、ホワイトのB信号のゲインを調整
	Black		●R	ブラックのR信号のゲインを調整
			●B	ブラックのB信号のゲインを調整
			●Master	マスターブラックを調整
	Flare		Flare Off	フレア（光が入っているときの黒レベル）補正機能をON/OFF
			●R	R信号のフレアの補正量を調整
			●G	G信号のフレアの補正量を調整
			●B	B信号のフレアの補正量を調整
	Gamma/Knee		Auto Knee	オートニー回路をON/OFF
			●Gamma	ガンマレベルを調整
			●Blk Gamma	ブラックガンマレベルを調整
			●Knee Point	ニー補正を開始するレベルを調整。数字が大きいほど開始点のレベルが低い（ニーの効果が強い）。
			●Knee Slope	ニースロープ（ニー補正量）を調整
Paint 2	Detail	Detail 1	●Level	ディテール（輪郭補正）レベルを調整
			●H/V Ratio	ディテール補正のH(水平)/V(垂直)比率を調整。値が大きいほどVの比率が高い。
			●Frequency	ディテール補正のブースト周波数（輪郭の太さ）を調整
		Detail 2	●Crispening	クリスプニングレベル（ノイズ部分のディテールを除去するための適正レベル）を調整
			●Level Dep	レベルディペンド（ディテール信号を抑圧し始めるレベル）を調整

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 2（続き）	Cross Color		●CCS Level	クロスカラーサプレスレベルを調整（細かい縞模様を撮影すると、色がちらついたり、色がついてしまう現象を抑える）
	Skin Detail		Detail Gate	スキンゲートエリア（スキンディテール補正やスキンマトリクス調整の対象となる色の範囲）表示をON/OFF
			Skin DTL	スキンディテール（選択範囲の輪郭補正を抑える）機能をON/OFF
			Auto Skin	押すとスタンバイ状態になり、Startを押すとスキンゲートエリアの自動取り込みを開始
			●Level	スキンディテールの補正量を調整。数字が大きいほどスキンゲートエリア内のディテール量か小さくなる
			●Phase	指定したエリアの色相を調整
			●Width	指定したエリアの色相幅を調整
			●Sat	指定したエリアの色の飽和度を調整
	Black Gamma		●R	ブラックガンマのR信号のレベルを調整
			●B	ブラックガンマのB信号のレベルを調整
			●Master	マスターブラックガンマを調整
Paint 3	Knee/DL		Auto Knee	オートニーをON/OFF
			●Point	ニー補正を開始するレベルを調整。数字が大きいほど開始点のレベルが低い（ニーの効果が強い）
			●Slope	ニースロープ（ニー補正量）を調整
	Gamma		●R	ガンマのR信号のレベルを調整
			●B	ガンマのB信号のレベルを調整
			●Master	マスターガンマを調整
	Matrix	Matrix 1	●Hue	リニアマトリックスの色合いを調整
			●Sat	リニアマトリックスの色の飽和度を調整
			●Matrix	マトリックス調整モードを選択 STD：標準 FL：蛍光灯下での撮影用 High Sat：ハイサチュレーション（色を強調する）
		Matrix 2	●R-G/●G-B/●B-R	マトリックスのR－G成分、G－B成分、B－R成分の色調の調整
			●Matrix	マトリックス調整モードを選択
		Matrix 3	●R-B/●G-R/●B-G	マトリックスのR－B成分、G－R成分、B－G成分の色調の調整
			●Matrix	マトリックス調整モードを選択
	Skin Matrix		Skin Matrix	スキンマトリックス機能をON/OFF
			●Hue	指定したエリアの色合いを調整
			●Sat	指定したエリアの色の飽和度を調整
Paint 4	White Clip		●Master	ホワイトクリップ量を調整（白レベルの高いところを調整する）。数字が大きいほど出力が低くなる
	TLCS		TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能をON/OFF
			●AGC/C.Point	アイリス調整をAGC（オートゲインコントロール）に切り換えるF値（F2/F2.8/F4/F5.6）を設定
			●AGC/Limit	AGC調整の上限値（3 dB/6 dB/9 dB/12 dB/18 dB）を設定
			●AE/C.Point	アイリス調整をAE（電子シャッター）に切り換えるF値（F5.6/F8/F11/F16）を設定
			●AE/Limit	AE調整の上限値（100/150/200/250）を設定
	Auto Iris		STD	標準オートアイリスモードを選択
			Spot Light	スポット光撮影用のオートアイリスモードを選択
			Back Light	逆光撮影用のオートアイリスモードを選択

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 4 (続き)	CLS/EVS		TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能 のON/OFF
			Shutter	シャッター機能 のON/OFF
			CLS	CLS（クリアスキャン）機能（パソコンのモニターなどを撮影したときに出る横線上のノイズを軽減する機能）のON/OFF
			EVS	EVSモード（垂直解像度を上げてフリッカーを減らす）モードのON/OFF
			●Shutter	シャッタースピードを選択
			●CLS	CLS周波数を調整
Paint 5	Low Key Sat		●Level	Low Keyサチュレーションレベル調整
	Auto Knee		Adaptive	ニー補正の折れ曲がりを滑らかにして階調を自然にする機能のON/OFF

ファンクションメニュー（DXC-D50接続時）

メニュー	操作/調整項目	機能
Operation	Jump menu 1	Menu Set a)でMenu 1に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のWhite）
	Jump menu 2	Menu Set a)でMenu 2に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のBlack）
	Jump menu 3	Menu Set a)でMenu 3に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のFlare）
	Jump menu 4	Menu Set a)でMenu 4に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のGamma/Knee)
	Jump menu 5	Menu Set a)でMenu 5に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント2のDetail）
	Jump menu 6	Menu Set a)でMenu 6に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント2のSkin Detail）
	Jump menu 7	Menu Set a)でMenu 7に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント3のMatrix）
	Shutter	シャッター機能をON/OFF
	●Shutter	シャッタースピードを選択
	CLS	CLS（クリアスキャン）機能をON/OFF
	●CLS	CLS周波数を選択
	TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能をON/OFF
	●Master Gain	マスターゲイン値を−3/0/3/6/9/12/18/24/30/36 dBから選択
SW	5600K	色温度5600KをON/OFF
	Skin Detail	スキンディテール機能をON/OFF
	Detail Gate	スキンディテールゲートエリア（スキンディテール補正やスキンマトリクス調整の対象となる色の範囲）表示をON/OFF
	ATW	Auto Tracing White（自動追尾ホワイトバランス）調整機能（照明条件の変化に応じてワイトバランスを自動調整する機能）をON/OFF
	TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能をON/OFF
	Auto Knee	オートニー機能をON/OFF
	Skin Matrix	スキンマトリックス機能をON/OFF
	Flare Off	フレア補正機能をON/OFF（点灯時OFF）
Lens/Pan b)	Option 1	オプションコントロール機能1をON/OFF
	Option 2	オプションコントロール機能2をON/OFF
	●Focus c)	フォーカスを調整
	●Zoom c)	ズームを調整
	●Pan d)	雲台をパン調整
	●Tilt d)	雲台をチルト調整

a) Menu Setは、OTHERSメニューのRCP ConfigのSecurityから選択できます。
b) Lens/Panは、SecurityのStatusでPan/Tilt EnableをOnにすると表示されます。
c) 本機からレンズをコントロールするには、別売りのフォーカスズームサーボユニットおよびカメラアダプターとレンズとのインターフェースユニットが必要です。
d) 本機から雲台をコントロールするには、電動の雲台およびカメラアダプターと雲台とのインターフェースユニットが必要です。

OTHERSメニュー（DXC-D50接続時）

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Adjusting	White Shading		●R	R信号のVホワイトシェーディング（縦方向の白のばらつき）を調整
			●G	G信号のVホワイトシェーディングを調整
			●B	B信号のVホワイトシェーディングを調整
Camera Config	Camera ID		CAM ID IND	カメラがカラーバーモードのときのカメラID表示をON/OFF
			Clock IND	時計表示の切り換え Cam：常時表示 Bars：カラーバー出力時のみ表示 Off：表示しない
			●Char	カメラID入力時の文字選択（英数字、記号、スペース）
			●Cur	カメラID入力時のカーソル移動（全8桁）
			ID SET	入力したカメラIDを登録
	Center Marker		Center Marker	センターマーカーをON/OFF
			Safety Zone	セーフティーゾーンを設定（90%/80%/OFF）
	Screen Mode a)		Screen Mode	スクリーンモードの選択（4:3/16:9）
	Diag		Req	カメラの自己診断データを読み込む（自己診断で異常が検出されたときのみ有効）
			Reset	カメラの自己診断データを消去
			●Sel	読み込んだデータを順番に表示（自己診断で異常が検出されなかったときは何も表示されない）
	Bars		Bars Type	カラーバー信号の種類を選択: SMPTE (SPLIT) /SNG/FF 75%/FF 100%
File	Scene Trans		CAM -> MS	シーンファイルを転送（カメラからメモリースティック）
			MS -> CAM	シーンファイルを転送（メモリースティックからカメラ）
	Copy to Slave			マスター機の状態をスレーブ機へコピー
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	●Call	コールブザーの音量を設定
			●Touch	タッチパネルの反応音量を設定
			●Switch	照光スイッチの確認音量を設定
			●Master	全体の音量を設定
			Call Buzzer	コールブザーをON/OFF
			Touch Click	タッチパネル音をON/OFF
			SW Click	スイッチ音をON/OFF
			All Off	全ブザー音をON/OFF
		LED Bright	●Switch	各LEDの明るさを設定
			●Tally	
			●Other	
			●Master	全体の明るさを設定
	RE Setting		BLACK/FLARE	BLACK/FLAREつまみの機能を選択 Black：ブラックバランス調整 Flare：フレアバランス調整
	VR Setting		VR STD Mode	IRIS、MASTER BLACKの調整モードの初期設定を選択 Absolute：絶対値モード Relative：相対値モード
			VR Rel. Scale IRIS VR	IRISつまみの効き具合（相対値調整比：1/1、1/2、1/4）の選択。1/1が最も効きがよい
			M. Black VR	MASTER BLACKつまみの効き具合（相対値調整比：1/1、1/2、1/4）の選択（RCP-D50のみ有効）。1/1が最も効きがよい

a) Screen Modeは、OTHERSメニューのRCP ConfigのSecurityのStatusでScreen Md EnableをOnにすると表示されます。

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
RCP Config（続き）	Information			本機のソフトウェアバージョンを表示
	Cable Comp		Cable Length	リモートケーブル長（5M/25M/50M）の設定
	SW Setting		● SW Assign/Sel	ASSIGNボタンへの機能の割り当て No Assign：割り当てなし Black/Flare：BLACK/FLAREつまみの機能切り換え Black Auto：オートブラックのON/OFF（機能しない） ATW：自動追尾ホワイトバランスのON/OFF TLCS：トータルレベルコントロール機能のON/OFF DynaLatitude：ダイナラチチュード機能のON/OFF（機能しない）
	CAM No.		CAM ID -> No.	本機のカメラナンバー/タリー表示部の切り換え（カメラIDまたはカメラ番号）
			●No.	RCPに表示するカメラ番号の選択
	Date/Time Set	Date	●Year	本機内蔵の時計の日付合わせ
			●Month	
			●Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	●Hour	本機内蔵の時計の時刻合わせ
			●Minute	
			●Second	
			Set	
			Cancel	
	Comm Link		Gain	ゲインのコマンドリンク（複数のカメラで連動して行う機能）をON/OFF
			Shutter	シャッター設定のコマンドリンクをON/OFF
			R/B White	ホワイトR/B調整のコマンドリンクをON/OFF
			R/B Black	ブラックR/B調整のコマンドリンクをON/OFF
			R/G/B Flare	フレアR/G/B調整のコマンドリンクをON/OFF
	Comm Type		Protocol Type [a)]	接続モードの設定 P Type 2: DXC-D35、DXC-D50、CCU-TX7、CCU-D50、DSR-300/370/390/500/570に接続する場合 P Type 7: CCU-TX50に接続する場合

a) Protocol Typeの設定を変更した後は、必ずカメラシステムの電源を一度OFFにしてから再度ONにしてください。

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
RCP Config（続き）	Security	Engineer Mode		Status、Menu Set、Code Noの表示／非表示の設定（Engineer Mode On時はAdvance Modeの状態に関係なく、すべての操作可能なメニューを表示）
		Status a)	Advance Mode	メニューのノーマルモード／アドバンスモードの切り換え
			Screen Md Enable	4:3と16:9の切り換えを許可するかどうかを設定
			Pan/Tilt Enable	パン／チルト調整を許可するかどうかを設定
			Power On Active	本機立ち上げ時のパネルアクティブ、アイリス／マスターブラックアクティブの状態を設定 Full Active：本機立ち上げ時にパネルアクティブにする IRIS/M.Black：本機立ち上げ時にアイリス／マスターブラックアクティブにする Lock：本機立ち上げ時にパネルロック状態にする Keep state：本機立ち上げ時に前回の状態で立ち上げる
			Panel Active Lock	暗証番号によるパネルアクティブロック機能を使用するかどうかを設定 Disable: パネルアクティブロック機能を使用しない Enable: 新しい暗証番号を設定してパネルアクティブロック機能を使用する Enable(Engineer Code):エンジニアモードと同じ暗証番号でパネルアクティブロック機能を使用する
			Code Change	パネルアクティブロックの暗証番号を変更（パネルアクティブロックの暗証番号設定時のみ表示）
		Menu Set a)		ファンクションメニューに表示させる項目の選択。 ●Curで場所（1～7)を選択し、●Selで項目を選択する。 White、Black、Flare、Gamma/Knee、Detail、Cross Color、Skin Detail、Black STR、Black Gamma、Knee/DL、Gamma、Matrix、Skin Matrix、White Clip、TLCS、Auto Iris、CLS/EVS、Auto Knee, Low Key Sat、ジャンプなし
		Code No. a)	Code No.	エンジニアモードの暗証番号の設定／解除
			Code Change	エンジニアモードの暗証番号を変更（エンジニアモードの暗証番号設定時のみ表示）
LCD	LCD Brightness/Contrast		●Bright	本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
			●Cont	本機の液晶ディスプレイのコントラスト設定
LCD Moni.	LCD Monitor Brightness/Contrast		●Bright	カメラ画像表示時の本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
			●Cont	カメラ画像表示時の本機の液晶ディスプレイのコントラスト設定
Memory Stick	Memory Stick		Format	**メモリースティック**のフォーマット

a) Status、Menu Set、Code NoはEngineer Mode On時のみ表示されます。

DXC-D30/D35接続時のメニュー項目

操作/調整項目欄で●が付いている項目は調整つまみに割り当てられる項目、それ以外の項目は、メニュー画面上で操作する項目です。

表示される項目はノーマルモードとアドバンスモードで異なります。以下の表に［　　］で記載されている項目は、アドバンスモードでのみ表示されれます。

ノーマルモードとアドバンスモードの切り換えは、OTHERSメニューのRCP Config（Security→Status）で行います。

ペイントメニュー（DXC-D30/D35接続時）

ペイントメニューはページ1〜4で構成されています。

ページ1〜3は、MENUボタンのPAINT1、PAINT2、PAINT3を押して直接選択することができます。MENUボタンで選択したページの▲/▼を押すことによって、ページ1〜4を順次切り換えることができます。

Paint 4はPAINT3ボタンを押すことによって、選択することもできます。

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 1	White		White Preset	カメラでプリセットされたホワイトバランスを再現
			Auto	自動ホワイトバランス調整モードを選択
			Manual	マニュアルホワイトバランス調整モードを選択
			ATW	Auto Tracing White（自動追尾ホワイトバランス）調整機能（照明条件の変化に応じてワイトバランスを自動調整する機能）をON/OFF
			●R	Manualを押したとき、ホワイトのR信号のゲインを調整
			●B	Manualを押したとき、ホワイトのB信号のゲインを調整
	Black		Auto	自動ブラックバランス調整モードを選択
			Manual	マニュアルブラックバランス調整モードを選択
			●R	ブラックのR信号のゲインを調整
			●B	ブラックのB信号のゲインを調整
			●Master	マスターブラックを調整
	Flare		Flare Off	フレア（光が入っているときの黒レベル）補正機能をON/OFF
			●R	R信号のフレアの補正量を調整
			●G	G信号のフレアの補正量を調整
			●B	B信号のフレアの補正量を調整
	Gamma/Knee		DL	ダイナラチチュード（明るい部分と暗い部分の被写体のレベルを検出して、両方のコントラストが適切になるように自動的に設定する機能）をON/OFF
			Knee Preset	プリセットされたニー補正値を使用するモードをON/OFF
			Auto Knee	オートニー回路をON/OFF
			●Gamma	ガンマレベルを調整
			●Knee Point	ニー補正を開始するレベルを調整。数字が大きいほど開始点のレベルが低い（ニーの効果が強い）。
			●Knee Slope	ニースロープ（ニー補正量）を調整

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 2	Detail	Detail 1	●Level	ディテール（輪郭補正）レベルを調整
			●H/V Ratio	ディテール補正のH(水平)/V(垂直)比率を調整。値が大きいほどVの比率が高い。
			●Frequency	ディテール補正のブースト周波数（輪郭の太さ）を調整
			●V-Limit	縦方向のディテールのリミット値を調整
		Detail 2	●Crispening	クリスプニングレベル（ノイズ部分のディテールを除去するための適正レベルを調整
			●Level Dep	レベルディペンド（ディテール信号を抑圧し始めるレベル）を調整
			●High L.	ハイライトディテール（高輝度部分につくディテール）の抑制量を調整
			●AFT GAM	ガンマ補正後に付加するディテール量を調整
		Detail 3	Aperture	アパーチャー補正をON/OFF
			Knee Apert	ニーポイントより高いレベルに対するディテール補正をON/OFF
			●Aperture	アパーチャー補正量を調整
			●Knee Apert	ニーポイントより高いレベルに対するディテール補正量を調整
	Cross Color		Comb Filter R	ディテールのコム（くし型）フィルターRED（赤）をON/OFF。OFFにすると、クロスカラーは増加するが、透明感のある画像が得られる。
			Comb Filter G	ディテールのコム（くし型）フィルターGRN（緑）をON/OFF。OFFにすると、クロスカラーは増加するが、透明感のある画像が得られる。
			●CCS Level	クロスカラーサプレスレベルを調整（細かい縞模様を撮影すると、色がちらついたり、色がついてしまう現象を抑える）
	Skin Detail	Skin Detail 1	Detail Gate	スキンゲートエリア（スキンディテール補正やスキンマトリクス調整の対象となる色の範囲）表示をON/OFF
			Skin DTL	スキンディテール（選択範囲の輪郭補正を抑える）機能をON/OFF
			Auto Skin	押すとスタンバイ状態になり、Startを押すとスキンゲートエリアの自動取り込みを開始
			●Level	スキンディテールの補正量を調整。数字が大きいほどスキンゲートエリア内のディテール量か小さくなる
			●Size	スキンゲートの範囲を調整（R－Y、B－Y方向に同時に同量ずつ変化する）
			●R-Y	スキンゲートのR−Y方向の範囲調整
			●B-Y	スキンゲートのB−Y方向の範囲調整
		Skin Detail 2	Skin Gate	スキンゲートエリア表示をON/OFF
			Skin DTL	スキンディテール機能をON/OFF
			Auto Skin	押すとスタンバイ状態になり、Startを押すとスキンゲートエリアの自動取り込みを開始
			●Level	スキンディテールレベル調整
			●Posi	スキンディテールゲートの位置を調整（R－Y、B－Y方向に同時に同量ずつ変化する）
			●R-Y	スキンディテールゲートのR－Y方向の位置を調整
			●B-Y	スキンディテールゲートのB－Y方向の位置を調整
	Black STR	Black Stretch 1	●Level	ブラックストレッチレベルを調整
			●Stretch Level/Point 1	ブラックストレッチが機能する信号レベルの上限値を調整
			●Stretch Level/Point 2	ブラックストレッチが機能する信号レベルの下限値を調整

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 2（続き）	Black STR（続き）	Black Stretch 2	●Level	ブラックストレッチレベル調整
			●Compress Level/Point 1	ブラックコンプレスが機能する信号レベルの上限値を調整
			●Compress Level/Point 2	ブラックコンプレスが機能する信号レベルの下限値を調整
Paint 3	Knee/DL		DL	ダイナラチチュード（明るい部分と暗い部分の被写体のレベルを検出して、両方のコントラストが適切になるように自動的に設定する機能）をON/OFF
			Knee Preset	プリセットされたニー補正値を使用するモードをON/OFF
			Auto Knee	オートニーをON/OFF
			●DL	ダイナナラチュードの効果の度合い（Low/STD/High）を選択
			●Point	ニー補正を開始するレベルを調整。数字が大きいほど開始点のレベルが低い（ニーの効果が強い）
			●Slope	ニースロープ（ニー補正量）を調整
	Gamma		●Master	マスターガンマを調整
			Init 3.5	低輝度部分のガンマカーブの立ち上がりを3.5にする
			Init 4.0	低輝度部分のガンマカーブの立ち上がりを4.0にする
			●R	ガンマのR信号のレベルを調整
			●B	ガンマのB信号のレベルを調整
	Matrix	Matrix 1	Matrix Off	マトリックスのON/OFF
			●Hue	リニアマトリックスの色合いを調整
			●Sat	リニアマトリックスの色の飽和度を調整
		Matrix 2	●R-B/●G-R/●B-R	マトリックスのR－G成分、G－B成分、B－R成分の色調の調整
		Matrix 3	●R-B/●G-R/●B-G	マトリックスのR－B成分、G－R成分、B－G成分の色調の調整
	Skin Matrix		Skin Matrix	スキンマトリックス機能をON/OFF
			●Hue	指定したエリアの色合いを調整
			●Sat	指定したエリアの色の飽和度を調整
Paint 4	White Clip		●Master	ホワイトクリップ量を調整（白レベルの高いところを調整する）。数字が大きいほど出力が低くなる
	TLCS		TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能をON/OFF
			●AGC/C.Point	アイリス調整をAGC（オートゲインコントロール）に切り換えるF値（F2/F2.8/F4/F5.6）を設定
			●AGC/Limit	AGC調整の上限値（3 dB/6 dB/9 dB/12 dB/18 dB）を設定
			●AE/C.Point	アイリス調整をAE（電子シャッター）に切り換えるF値（F5.6/F8/F11/F16）を設定
	Auto Iris		STD	標準オートアイリスモードを選択
			Spot Light	スポット光撮影用のオートアイリスモードを選択
			Back Light	逆光撮影用のオートアイリスモードを選択
			AI	インテリジェントオートアイリスモードを選択[a)]
	CLS/EVS		TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能 のON/OFF
			Shutter	シャッター機能 のON/OFF
			CLS	CLS（クリアスキャン）機能（パソコンのモニターなどを撮影したときに出る横線上のノイズを軽減する機能）のON/OFF
			EVS	EVSモード（垂直解像度を上げてフリッカーを減らす）モードのON/OFF
			●Shutter	シャッタースピードを選択
			●CLS	CLS周波数を調整

a) AI機能対応機種のみ

ファンクションメニュー（DXC-D30/D35接続時）

メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Operation		Jump menu 1	Menu Set a)でMenu 1に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のWhite）
		Jump menu 2	Menu Set a)でMenu 2に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のBlack）
		Jump menu 3	Menu Set a)でMenu 3に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のFlare）
		Jump menu 4	Menu Set a)でMenu 4に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のGamma/Knee)
		Jump menu 5	Menu Set a)でMenu 5に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント2のDetail）
		Jump menu 6	Menu Set a)でMenu 6に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント2のSkin Detail）
		Jump menu 7	Menu Set a)でMenu 7に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント3のMatrix）
		Shutter	シャッター機能をON/OFF
		●Shutter	シャッタースピードを選択
		CLS	CLS（クリアスキャン）機能をON/OFF
		●CLS	CLS周波数の選択
		TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能のON/OFF
		●Master Gain	マスターゲイン値を−3/0/3/6/9/12/18/18+DPR/24/24+DPR/HYPER Gainから選択
SW	page 1	Skin Detail	スキンディテール機能をON/OFF
		Detail Gate	スキンゲートエリア（スキントーンに設定した色の範囲）表示をON/OFF
		ATW	自動追尾ホワイトバランス（オートトレーシングホワイト）機能をON/OFF
		TLCS	トータルレベルコントロールをON/OFF
		Auto Knee	オートニー回路をON/OFF
		Skin Matrix	スキンマトリックス機能をON/OFF
		Flare Off	フレア補正機能をON/OFF（点灯時OFF）
	page 2	Knee Aperture	ニーポイントより高いレベルに対するディテール補正をON/OFF
		Aperture	アパーチャー補正をON/OFF
		DL	ダイナラチチュード（明るい部分と暗い部分の被写体のレベルを検出して、両方のコントラストが適切になるように自動的に設定する機能）をON/OFF
		White Clip Off	ホワイトクリップ機能をON/OFF（点灯時OFF）
		Detail Off	ディテール調整機能をON/OFF（点灯時OFF）
		Gamma Off	ガンマ調整機能をON/OFF（点灯時OFF）
		Matrix Off	リニアマトリックス調整機能をON/OFF（点灯時OFF）
Lens/Pan b)		Option 1	オプションコントロール機能1のON/OFF
		Option 2	オプションコントロール機能2のON/OFF
		●Focus c)	フォーカスの調整
		●Zoom c)	ズームの調整
		●Pan d)	雲台のパン調整
		●Tilt d)	雲台のチルト調整

a) Menu Setは、OTHERSメニューのRCP ConfigのSecurityから選択できます。
b) Lens/Panは、SecurityのStatusでPan/Tilt EnableをOnにすると表示されます。
c) 本機からレンズをコントロールするには、別売りのフォーカスズームサーボユニットおよびカメラアダプターとレンズとのインターフェースユニットが必要です。
d) 本機から雲台をコントロールするには、電動の雲台およびカメラアダプターと雲台とのインターフェースユニットが必要です。

OTHERSメニュー（DXC-D30/D35接続時）

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Adjusting	White Shading		●R	R信号のVホワイトシェーディング(縦方向の白のばらつき）を調整
			●G	G信号のVホワイトシェーディングを調整
			●B	B信号のVホワイトシェーディングを調整
Camera Config	Camera ID		CAM ID IND	カメラがカラーバーモードのときのカメラID表示をON/OFF
			Clock IND	時計表示の切り換え Cam：常時表示 Bars：カラーバー出力時のみ表示 Off：表示しない
			●Char	カメラID入力時の文字選択（英数字、記号、スペース）
			●Cur	カメラID入力時のカーソル移動（全8桁）
			ID SET	入力したカメラIDを登録
	Center Marker		Center Marker	センターマーカーをON/OFF
			Safety Zone	セーフティーゾーンを設定（90%/80%/OFF）
	Screen Mode [a)]		Screen Mode	スクリーンモードを選択（4:3/16:9）
	Diag		Req	カメラの自己診断データを読み込む（自己診断で異常が検出されたときのみ有効）
			Reset	カメラの自己診断データを消去
			●Sel	読み込んだデータを順番に表示（自己診断で異常が検出されなかったときは何も表示されない）
	Bars		Bars Type	カラーバー信号の種類を選択：SMPTE(SPLIT)/SNG/FF 75%/FF 100%
File	Setup File			セットアップファイルの読み出し・保存
	Copy to Slave			スレーブ機へシーンファイルをコピー
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	●Call	コールブザーの音量を設定
			●Touch	タッチパネルの反応音量を設定
			●Switch	照光スイッチの確認音量を設定
			●Master	全体の音量を設定
			Call Buzzer	コールブザーをON/OFF
			Touch Click	タッチパネル音をON/OFF
			SW Click	スイッチ音をON/OFF
			All Off	全ブザー音をON/OFF
		LED Bright	●Switch	各LEDの明るさを設定
			●Tally	
			●Other	
			●Master	全体の明るさを設定
	RE Setting		BLACK/FLARE	BLACK/FLAREつまみの機能を選択 Black：ブラックバランス調整 Flare：フレアバランス調整
	VR Setting		VR STD Mode	IRIS、MASTER BLACKの調整モードの初期設定を選択 Absolute：絶対値モード Relative：相対値モード
			VR Rel. Scale IRIS VR	IRISつまみの効き具合（相対値調整比：1/1、1/2、1/4）の選択。1/1が最も効きがよい
			M. Black VR	MASTER BLACKつまみの効き具合（相対値調整比：1/1、1/2、1/4）の選択（RCP-D50のみ有効)。1/1が最も効きがよい
	Information			本機のソフトウェアバージョンを表示

a) Screen Modeは、OTHERSメニューのRCP ConfigのSecurityのStatusでScreen Md EnableをOnにすると表示されます。

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
RCP Config （続き）	Cable Comp		Cable Length	リモートケーブル長（5M/25M/50M）の設定
	SW Setting		● SW Assign/Sel	ASSIGNボタンへの機能の割り当て No Assign；割り当てなし Black/Flare：BLACK/FLAREつまみの機能切り換え Black Auto：オートブラックのON/OFF ATW：自動追尾ホワイトバランスのON/OFF TLCS：トータルレベルコントロール機能のON/OFF DynaLatitude：ダイナラチチュード機能のON/OFF
	CAM No.		CAM ID -> No.	本機のカメラナンバー/タリー表示部の切り換え（カメラIDまたはカメラ番号）
			●No.	カメラ番号の選択
	Date/Time Set	Date	●Year	本機内蔵の時計の日付合わせ
			●Month	
			●Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	●Hour	本機内蔵の時計の時刻合わせ
			●Minute	
			●Second	
			Set	
			Cancel	
	Comm Link		Gain	ゲインのコマンドリンク（複数のカメラで連動して行う機能）をON/OFF
			Shutter	シャッター設定のコマンドリンクをON/OFF
			R/B White	ホワイトR/B調整のコマンドリンクをON/OFF
			R/B Black	ブラックR/B調整のコマンドリンクをON/OFF
			R/G/B Flare	フレアR/G/B調整のコマンドリンクをON/OFF
	Comm Type		Protocol Type [a)]	接続モードの設定 P Type 2: DXC-D35、DXC-D50、CCU-TX7、CCU-D50、DSR-300/370/390/500/570に接続する場合 P Type 7: CCU-TX50に接続する場合

a) Protocol Typeの設定を変更した後は、必ずカメラシステムの電源を一度OFFにしてから再度ONにしてください。

（続く）

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
RCP Config（続き）	Security	Engineer Mode		Status、Menu Set、Code Noの表示/非表示の設定（Engineer Mode On時はAdvance Modeの状態に関係なく、すべての操作可能なメニューを表示）
		Status a)	Advance Mode	メニューのノーマルモード/アドバンスモードの切り換え
			Screen Md Enable	4:3と16:9の切り換えを許可するかどうかを設定
			Pan/Tilt Enable	パン/チルト調整を許可するかどうかを設定
			Power On Active	本機立ち上げ時のパネルアクティブ、アイリス/マスターブラックアクティブの状態を設定 Full Active：本機立ち上げ時にパネルアクティブにする IRIS/M.Black：本機立ち上げ時にアイリス/マスターブラックアクティブにする Lock：本機立ち上げ時にパネルロック状態にする Keep state：本機立ち上げ時に前回の状態で立ち上げる
			Panel Active Lock	暗証番号によるパネルアクティブロック機能を使用するかどうかを設定 Disable: パネルアクティブロック機能を使用しない Enable: 新しい暗証番号を設定してパネルアクティブロック機能を使用する Enable(Engineer Code):エンジニアモードと同じ暗証番号でパネルアクティブロック機能を使用する
			Code Change	パネルアクティブロックの暗証番号を変更（パネルアクティブロックの暗証番号設定時のみ表示）
		Menu Set a)		ファンクションメニューに表示させる項目の選択。 ●Curで場所（1～7)を選択し、●Selで項目を選択する。 White、Black、Flare、Gamma/Knee、Detail、Cross Color、Skin Detail、Black STR、Black Gamma、Knee/DL、Gamma、Matrix、Skin Matrix、White Clip、TLCS、Auto Iris、CLS/EVS、Auto Knee, Low Key Sat、ジャンプなし
		Code No. a)	Code No.	エンジニアモードの暗証番号の設定/解除
			Code Change	エンジニアモードの暗証番号を変更（エンジニアモードの暗証番号設定時のみ表示）
LCD	LCD Brightness/Contrast		●Bright	本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
			●Cont	本機の液晶ディスプレイのコントラスト設定
LCD Moni.	LCD Monitor Brightness/Contrast		●Bright	カメラ画像表示時の本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
			●Cont	カメラ画像表示時の本機の液晶ディスプレイのコントラスト設定
Memory Stick	Memory Stick		Format	メモリースティックのフォーマット

a) Status、Menu Set、Code NoはEngineer Mode On時のみ表示されます。

DXC-637シリーズ接続時のメニュー項目

操作/調整項目欄で●が付いている項目は調整つまみに割り当てられる項目、それ以外の項目は、メニュー画面上で操作する項目です。
本機でDXC-637シリーズを操作するためには、カメラと本機をCCU-TX7を介して接続する必要があります。

表示される項目はノーマルモードとアドバンスモードで異なります。以下の表に［　］で記載されている項目は、アドバンスモードでのみ表示されます。
ノーマルモードとアドバンスモードの切り換えは、OTHERSメニューのRCP Config（Security→Status）で行います。

ペイントメニュー（DXC-637シリーズ接続時）

ペイントメニューはページ1〜3で構成されています。

ページ	メニュー	操作/調整項目	機能
Paint 1	White	White Preset	カメラでプリセットされたホワイトバランスを再現
		Auto	自動ホワイトバランス調整モードを選択[a)]
		Manual	マニュアルホワイトバランス調整モードを選択[a)]
		ATW	Auto Tracing White（自動追尾ホワイトバランス）調整機能（照明条件の変化に応じてワイトバランスを自動調整する機能）をON/OFF
		●R	Manualを押したとき、ホワイトのR信号のゲインを調整
		●B	Manualを押したとき、ホワイトのB信号のゲインを調整
	Black	Auto	自動ブラックバランス調整モードを選択[a)]
		Manual	マニュアルブラックバランス調整モードを選択[a)]
		●R	Manualを押したとき、ブラックのR信号のゲインを調整
		●B	Manualを押したとき、ブラックのB信号のゲインを調整
		●Master	マスターブラックを調整
	Gamma/Knee	Knee Preset	プリセットされたニー補正値を使用するモードをON/OFF
		Auto Knee	オートニー回路をON/OFF
		●Knee Point	ニー補正を開始するレベルを調整。数字が大きいほど開始点のレベルが低い（ニーの効果が強い）。
Paint 2	Detail	●Level	ディテール（輪郭補正）レベルを調整
Paint 3	Knee/DL	Knee Preset	プリセットされたニー補正値を使用するモードをON/OFF
		Auto Knee	オートニーをON/OFF
		●Point	ニー補正を開始するレベルを調整。数字が大きいほど開始点のレベルが低い（ニーの効果が強い）
	Matrix	●Matrix	マトリックス調整モードを選択 STD：標準 FL：蛍光灯下での撮影用 High Sat：ハイサチュレーション（色を強調する）

a) WhiteでAuto/Manualを選択すると、Black側も連動して同じモードが選択されます。

ファンクションメニュー（DXC-637シリーズ接続時）

メニュー	操作/調整項目	機能
Operation	Jump menu 1	Menu Set a)でMenu 1に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のWhite）
	Jump menu 2	Menu Set a)でMenu 2に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のBlack）
	Jump menu 3	Menu Set a)でMenu 3に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のFlare）
	Jump menu 4	Menu Set a)でMenu 4に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のGamma/Knee)
	Jump menu 5	Menu Set a)でMenu 5に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント2のDetail）
	Jump menu 6	Menu Set a)でMenu 6に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント2のSkin Detail）
	Jump menu 7	Menu Set a)でMenu 7に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント3のMatrix）
	Shutter	シャッター機能のON/OFF
	●Shutter	シャッタースピードの選択
	CLS	CLS（クリアスキャン）機能のON/OFF
	●CLS	CLS周波数の選択
	●Master Gain	マスターゲイン値をHi/Mid/Lowから選択
SW	ATW	自動追尾ホワイトバランス（オートトレーシングホワイト）機能をON/OFF
	Auto Knee	オートニー回路をON/OFF
Lens/Pan b)	Option 1	オプションコントロール機能1のON/OFF
	Option 2	オプションコントロール機能2のON/OFF
	●Focus c)	フォーカスの調整
	●Zoom c)	ズームの調整
	●Pan d)	雲台のパン調整
	●Tilt d)	雲台のチルト調整

a) Menu Setは、OTHERSメニューのRCP ConfigのSecurityから選択できます。
b) Lens/Panは、SecurityのStatusでPan/Tilt EnableをOnにすると表示されます。
c) 本機からレンズをコントロールするには、別売りのフォーカスズームサーボユニットおよびカメラアダプターとレンズとのインターフェースユニットが必要です。
d) 本機から雲台をコントロールするには、電動の雲台およびカメラアダプターと雲台とのインターフェースユニットが必要です。

OTHERSメニュー（DXC-637シリーズ接続時）

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Camera Config	Title IND		Title IND	カメラがカラーバーモードのときのタイトル表示をON/OFF
			Clock IND	時計表示の切り換え Cam：常時表示 Off：表示しない
File	Copy to Slave			マスター機の状態をスレーブ機へコピー
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	●Call	コールブザーの音量を設定
			●Touch	タッチパネルの反応音量を設定
			●Switch	照光スイッチの確認音量を設定
			●Master	全体の音量を設定
			Call Buzzer	コールブザーをON/OFF
			Touch Click	タッチパネル音をON/OFF
			SW Click	スイッチ音をON/OFF
			All Off	全ブザー音をON/OFF
		LED Bright	●Switch	各LEDの明るさを設定
			●Tally	
			●Other	
			●Master	全体の明るさを設定
	VR Setting		VR STD Mode	IRIS、MASTER BLACKの調整モードの初期設定を選択 Absolute：絶対値モード Relative：相対値モード
			VR Rel. Scale IRIS VR	IRISつまみの効き具合（相対値調整比：1/1、1/2、1/4）の選択。1/1が最も効きがよい
			M. Black VR	MASTER BLACKつまみの効き具合（相対値調整比：1/1、1/2、1/4）の選択（RCP-D50のみ有効）。1/1が最も効きがよい
	Information			本機のソフトウェアバージョンを表示。
	Cable Comp		Cable Length	リモートケーブル長（5M/25M/50M）の設定
	SW Setting		● SW Assign/Sel	ASSIGNボタンへの機能の割り当て No Assign；割り当てなし Black/Flare：BLACK/FLAREつまみの機能切り換え Black Auto：オートブラックのON/OFF（動作しない） ATW：自動追尾ホワイトバランスのON/OFF TLCS：トータルレベルコントロール機能のON/OFF（動作しない） DynaLatitude：ダイナラチチュード機能のON/OFF（動作しない）
	CAM No.		●No.	RCPに表示するカメラ番号の選択
	Date/Time Set	Date	●Year	本機内蔵の時計の日付合わせ
			●Month	
			●Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	●Hour	本機内蔵の時計の時刻合わせ
			●Minute	
			●Second	
			Set	
			Cancel	

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
RCP Config（続き）	Comm Link		Gain	ゲインのコマンドリンク（複数のカメラで連動して行う機能）をON/OFF
			Shutter	シャッター設定のコマンドリンクをON/OFF
			R/B White	ホワイトR/B調整のコマンドリンクをON/OFF
			R/B Black	ブラックR/B調整のコマンドリンクをON/OFF
			R/G/B Flare	フレアR/G/B調整のコマンドリンクをON/OFF
	Comm Type		Protocol Type a)	接続モードの設定 P Type 2: DXC-D35、DXC-D50、CCU-TX7、CCU-D50、DSR-300/370/390/500/570に接続する場合 P Type 7: CCU-TX50に接続する場合
	Security	Engineer Mode		Status、Menu Set、Code Noの表示/非表示の設定（Engineer Mode On時はAdvance Modeの状態に関係なく、すべての操作可能なメニューを表示します。）
		Status b)	Advance Mode	メニューのノーマルモード/アドバンスモードの切り換え
			Screen Md Enable	4:3と16:9の切り換えを許可するかどうかを設定
			Pan/Tilt Enable	パン/チルト調整を許可するかどうかを設定
			Power On Active	本機立ち上げ時のパネルアクティブ、アイリス/マスターブラックアクティブの状態を設定する。 Full Active：本機立ち上げ時にパネルアクティブにする IRIS/M.Black：本機立ち上げ時にアイリス/マスターブラックアクティブにする Lock：本機立ち上げ時にパネルロック状態にする Keep state：本機立ち上げ時に前回の状態で立ち上げる
			Panel Active Lock	暗証番号によるパネルアクティブロック機能を使用するかどうかを設定する。 Disable: パネルアクティブロック機能を使用しない。 Enable: 新しい暗証番号を設定してパネルアクティブロック機能を使用する。 Enable(Engineer Code):エンジニアモードと同じ暗証番号でパネルアクティブロック機能を使用する。
			Code Change	パネルアクティブロックの暗証番号を変更（パネルアクティブロックの暗証番号設定時のみ表示）
		Menu Set b)		ファンクションメニューに表示させる項目の選択。 ●Curで場所（1～7)を選択し、●Selで項目を選択する。 White、Black、Flare、Gamma/Knee、Detail、Cross Color、Skin Detail、Black STR、Black Gamma、Knee/DL、Gamma、Matrix、Skin Matrix、White Clip、TLCS、Auto Iris、CLS/EVS、Auto Knee, Low Key Sat、ジャンプなし
		Code No. b)	Code No.	エンジニアモードの暗証番号の設定/解除
			Code Change	エンジニアモードの暗証番号を変更（エンジニアモードの暗証番号設定時のみ表示）
LCD	LCD Brightness/Contrast		●Bright	本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
			●Cont	本機の液晶ディスプレイのコントラスト設定
LCD Moni.	LCD Monitor Brightness/Contrast		●Bright	カメラ画像表示時の本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
			●Cont	カメラ画像表示時の本機の液晶ディスプレイのコントラスト設定
Memory Stick	Memory Stick		Format	**メモリースティック**のフォーマット

a) Protocol Typeの設定を変更した後は、必ずカメラシステムの電源を一度OFFにしてから再度ONにしてください。
b) Status、Menu Set、Code NoはEngineer Mode On時のみ表示されます。

CCU-TX50接続時のメニュー項目

操作/調整項目欄で●が付いている項目は調整つまみに割り当てられる項目、それ以外の項目は、メニュー画面上で操作する項目です。

表示される項目はノーマルモードとアドバンスモードで異なります。以下の表に［　　］で記載されている項目は、アドバンスモードでのみ表示されます。

ノーマルモードとアドバンスモードの切り換えは、OTHERSメニューのRCP Config（Security→Status）で行います。

ペイントメニュー（CCU-TX50接続時）

ペイントメニューはページ1～5で構成されています。

ページ1～3は、MENUボタンのPAINT1、PAINT2、PAINT3を押して直接選択することができます。MENUボタンで選択したページの▲/▼を押すことによって、ページ1～5を順次切り換えることができます。

Paint 4およびPaint 5はPAINT3ボタンを押すことによって、選択することもできます。

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 1	White		White Preset	カメラでプリセットされたホワイトバランスを再現
			Memory A	メモリーAに保存されたホワイトバランスを再現。再現後はオートまたはマニュアルで調整可能（調整値はメモリーAに保存される）
			Memory B	メモリーBに保存されたホワイトバランスを再現。再現後はオートまたはマニュアルで調整可能（調整値はメモリーBに保存される）
			ATW	Auto Tracing White (自動追尾ホワイトバランス)調整機能(照明条件の変化に応じてホワイトバランスを自動調整する機能)をON/OFF
			●R	Memory AまたはMemory Bを押したとき、ホワイトのR信号のゲインを調整
			●B	Memory AまたはMemory Bを押したとき、ホワイトのB信号のゲインを調整
	Black		●R	ブラックのR信号のゲインを調整
			●B	ブラックのB信号のゲインを調整
			●Master	マスターブラックを調整
	Flare		Flare Off	フレア（光が入っているときの黒レベル）補正機能をON/OFF
			●R	R信号のフレアの補正量を調整
			●G	G信号のフレアの補正量を調整
			●B	B信号のフレアの補正量を調整
	Gamma/Knee		Auto Knee	オートニー回路をON/OFF
			●Gamma	ガンマレベルを調整
			●Blk Gamma	ブラックガンマレベルを調整
			●Knee Point	ニー補正を開始するレベルを調整。数字が大きいほど開始点のレベルが低い（ニーの効果が強い）。
			●Knee Slope	ニースロープ（ニー補正量）を調整
Paint 2	Detail	Detail 1	●Level	ディテール（輪郭補正）レベルを調整
			●H/V Ratio	ディテール補正のH(水平)/V(垂直)比率を調整。値が大きいほどVの比率が高い。
			●Frequency	ディテール補正のブースト周波数（輪郭の太さ）を調整
		Detail 2	●Crispening	クリスプニングレベル（ノイズ部分のディテールを除去するための適正レベル）を調整
			●Level Dep	レベルディペンド（ディテール信号を抑圧し始めるレベル）を調整

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 2（続き）	Cross Color		●CCS Level	クロスカラーサプレスレベルを調整（細かい縞模様を撮影すると、色がちらついたり、色がついてしまう現象を抑える）
	Skin Detail		Detail Gate	スキンゲートエリア（スキンディテール補正やスキンマトリクス調整の対象となる色の範囲）表示をON/OFF
			Skin DTL	スキンディテール（選択範囲の輪郭補正を抑える）機能をON/OFF
			Auto Skin	押すとスタンバイ状態になり、Startを押すとスキンゲートエリアの自動取り込みを開始
			●Level	スキンディテールの補正量を調整。数字が大きいほどスキンゲートエリア内のディテール量か小さくなる
			●Phase	指定したエリアの色相を調整
			●Width	指定したエリアの色相幅を調整
			●Sat	指定したエリアの色の飽和度を調整
	Black Gamma		●R	ブラックガンマのR信号のレベルを調整
			●B	ブラックガンマのB信号のレベルを調整
			●Master	マスターブラックガンマを調整
Paint 3	Knee/DL		Auto Knee	オートニーをON/OFF
			●Point	ニー補正を開始するレベルを調整。数字が大きいほど開始点のレベルが低い（ニーの効果が強い）
			●Slope	ニースロープ（ニー補正量）を調整
	Gamma		●R	ガンマのR信号のレベルを調整
			●B	ガンマのB信号のレベルを調整
			●Master	マスターガンマを調整
	Matrix	Matrix 1	●Hue	リニアマトリックスの色合いを調整
			●Sat	リニアマトリックスの色の飽和度を調整
			●Matrix	マトリックス調整モードを選択 STD：標準 FL：蛍光灯下での撮影用 High Sat：ハイサチュレーション（色を強調する）
		Matrix 2	●R-G/●G-B/●B-R	マトリックスのR−G成分、G−B成分、B−R成分の色調の調整
			●Matrix	マトリックス調整モードを選択
		Matrix 3	●R-B/●G-R/●B-G	マトリックスのR−B成分、G−R成分、B−G成分の色調の調整
			●Matrix	マトリックス調整モードを選択
	Skin Matrix		Skin Matrix	スキンマトリックス機能をON/OFF
			●Hue	指定したエリアの色合いを調整
			●Sat	指定したエリアの色の飽和度を調整
Paint 4	White Clip		●Master	ホワイトクリップ量を調整（白レベルの高いところを調整する）。数字が大きいほど出力が低くなる
	TLCS		TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能をON/OFF
			●AGC/C.Point	アイリス調整をAGC（オートゲインコントロール）に切り換えるF値（F2/F2.8/F4/F5.6）を設定
			●AGC/Limit	AGC調整の上限値（3 dB/6 dB/9 dB/12 dB/18 dB）を設定
			●AE/C.Point	アイリス調整をAE（電子シャッター）に切り換えるF値（F5.6/F8/F11/F16）を設定
			●AE/Limit	AE調整の上限値（100/150/200/250）を設定
	Auto Iris		STD	標準オートアイリスモードを選択
			Spot Light	スポット光撮影用のオートアイリスモードを選択
			Back Light	逆光撮影用のオートアイリスモードを選択

ページ	メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Paint 4 (続き)	CLS/EVS		TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能 のON/OFF
			Shutter	シャッター機能 のON/OFF
			CLS	CLS（クリアスキャン）機能（パソコンのモニターなどを撮影したときに出る横線上のノイズを軽減する機能）のON/OFF
			EVS	EVSモード（垂直解像度を上げてフリッカーを減らす）モードのON/OFF
			●Shutter	シャッタースピードを選択
			●CLS	CLS周波数を調整
Paint 5	Low Key Sat		●Level	Low Keyサチュレーションレベル調整
	Auto Knee		Adaptive	ニー補正の折れ曲がりを滑らかにして階調を自然にする機能のON/OFF

ファンクションメニュー（CCU-TX50接続時）

メニュー	操作/調整項目	機能
Operation	Jump menu 1	Menu Set [a]でMenu 1に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のWhite）
	Jump menu 2	Menu Set [a]でMenu 2に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のBlack）
	Jump menu 3	Menu Set [a]でMenu 3に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のFlare）
	Jump menu 4	Menu Set [a]でMenu 4に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント1のGamma/Knee)
	Jump menu 5	Menu Set [a]でMenu 5に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント2のDetail）
	Jump menu 6	Menu Set [a]でMenu 6に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント2のSkin Detail）
	Jump menu 7	Menu Set [a]でMenu 7に指定した調整画面にジャンプ（初期設定:ペイント3のMatrix）
	Shutter	シャッター機能をON/OFF
	●Shutter	シャッタースピードを選択
	CLS	CLS（クリアスキャン）機能をON/OFF
	●CLS	CLS周波数を選択
	TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能をON/OFF
	●Master Gain	マスターゲイン値を−3/0/3/6/9/12/18/24/30/36 dBから選択
SW	5600K	色温度5600KをON/OFF
	Skin Detail	スキンディテール機能をON/OFF
	Detail Gate	スキンディテールゲートエリア（スキンディテール補正やスキンマトリクス調整の対象となる色の範囲）表示をON/OFF
	ATW	Auto Tracing White（自動追尾ホワイトバランス）調整機能（照明条件の変化に応じてワイトバランスを自動調整する機能）をON/OFF
	TLCS	TLCS（トータルレベルコントロール）機能をON/OFF
	Auto Knee	オートニー機能をON/OFF
	Skin Matrix	スキンマトリックス機能をON/OFF
	Flare Off	フレア補正機能をON/OFF（点灯時OFF）
Lens/Pan [b]	Option 1	オプションコントロール機能1をON/OFF
	Option 2	オプションコントロール機能2をON/OFF
	●Focus [c]	フォーカスを調整
	●Zoom [c]	ズームを調整
	●Pan [d]	雲台をパン調整
	●Tilt [d]	雲台をチルト調整

a) Menu Setは、OTHERSメニューのRCP ConfigのSecurityから選択できます。
b) Lens/Panは、SecurityのStatusでPan/Tilt EnableをOnにすると表示されます。
c) 本機からレンズをコントロールするには、別売りのフォーカスズームサーボユニットおよびカメラアダプターとレンズとのインターフェースユニットが必要です。
　また、接続されるCA-TX50で特別な設定も必要になります。詳しくはソニーのサービス窓口にご相談ください。
d) 本機から雲台をコントロールするには、電動の雲台およびカメラアダプターと雲台とのインターフェースユニットが必要です。
　また、接続されるCA-TX50で特別な設定も必要になります。詳しくはソニーのサービス窓口にご相談ください。

OTHERSメニュー（CCU-TX50接続時）

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
Adjusting	White Shading		●R	R信号のVホワイトシェーディング(縦方向の白のばらつき）を調整
			●G	G信号のVホワイトシェーディングを調整
			●B	B信号のVホワイトシェーディングを調整
Camera Config	Screen Mode a)		Screen Mode	スクリーンモードの選択（4:3/16:9）
File	Scene Trans		CAM -> MS	シーンファイルを転送（カメラからメモリースティック）
			MS -> CAM	シーンファイルを転送（メモリースティックからカメラ）
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	●Call	コールブザーの音量を設定
			●Touch	タッチパネルの反応音量を設定
			●Switch	照光スイッチの確認音量を設定
			●Master	全体の音量を設定
			Call Buzzer	コールブザーをON/OFF
			Touch Click	タッチパネル音をON/OFF
			SW Click	スイッチ音をON/OFF
			All Off	全ブザー音をON/OFF
		LED Bright	●Switch	各LEDの明るさを設定
			●Tally	
			●Other	
			●Master	全体の明るさを設定
	RE Setting		BLACK/FLARE	BLACK/FLAREつまみの機能を選択 Black：ブラックバランス調整 Flare：フレアバランス調整
	VR Setting		VR STD Mode	IRIS、MASTER BLACKの調整モードの初期設定を選択 Absolute：絶対値モード Relative：相対値モード
			VR Rel. Scale IRIS VR	IRISつまみの効き具合（相対値調整比：1/1、1/2、1/4）の選択。1/1が最も効きがよい
			M. Black VR	MASTER BLACKつまみの効き具合（相対値調整比：1/1、1/2、1/4）の選択（RCP-D50のみ有効）。1/1が最も効きがよい
	Information			本機のソフトウェアバージョンを表示
	Cable Comp		Cable Length	リモートケーブル長（5M/25M/50M）の設定
	SW Setting		● SW Assign/Sel	ASSIGNボタンへの機能の割り当て No Assign：割り当てなし Black/Flare：BLACK/FLAREつまみの機能切り換え Black Auto：オートブラックのON/OFF（機能しない） ATW：自動追尾ホワイトバランスのON/OFF TLCS：トータルレベルコントロール機能のON/OFF DynaLatitude：ダイナラチチュード機能のON/OFF（機能しない） CCU character：CCU-TX50のキャラクターページの切り換え
	CAM No.		CAM ID -> No.	本機のカメラナンバー/タリー表示部の切り換え（カメラIDまたはカメラ番号）b)
			●No.	RCPに表示するカメラ番号の選択

a) Screen Modeは、OTHERSメニューのRCP ConfigのSecurityのStatusでScreen Md EnableをOnにすると表示されます。
b) CCU-TX50接続時は、カメラIDは表示できません。

1次メニュー	2次メニュー	サブメニュー	操作/調整項目	機能
RCP Config（続き）	Date/Time Set	Date	●Year	本機内蔵の時計の日付合わせ
			●Month	
			●Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	●Hour	本機内蔵の時計の時刻合わせ
			●Minute	
			●Second	
			Set	
			Cancel	
	Comm Type		Protocol Type [a]	接続モードの設定 P Type 2: DXC-D35、DXC-D50、CCU-TX7、CCU-D50、DSR-300/370/390/500/570に接続する場合 P Type 7: CCU-TX50に接続する場合
	Security	Engineer Mode		Status、Menu Set、Code Noの表示/非表示の設定（Engineer Mode On時はAdvance Modeの状態に関係なく、すべての操作可能なメニューを表示）
		Status [b]	Advance Mode	メニューのノーマルモード/アドバンスモードの切り換え
			Screen Md Enable	4:3と16:9の切り換えを許可するかどうかを設定
			Pan/Tilt Enable	パン/チルト調整を許可するかどうかを設定
			Power On Active	本機立ち上げ時のパネルアクティブ、アイリス/マスターブラックアクティブの状態を設定 Full Active：本機立ち上げ時にパネルアクティブにする IRIS/M.Black：本機立ち上げ時にアイリス/マスターブラックアクティブにする Lock：本機立ち上げ時にパネルロック状態にする Keep state：本機立ち上げ時に前回の状態で立ち上げる
			Panel Active Lock	暗証番号によるパネルアクティブロック機能を使用するかどうかを設定 Disable: パネルアクティブロック機能を使用しない Enable: 新しい暗証番号を設定してパネルアクティブロック機能を使用する Enable(Engineer Code):エンジニアモードと同じ暗証番号でパネルアクティブロック機能を使用する
			Code Change	パネルアクティブロックの暗証番号を変更（パネルアクティブロックの暗証番号設定時のみ表示）
		Menu Set [b]		ファンクションメニューに表示させる項目の選択。 ●Curで場所（1～7)を選択し、●Selで項目を選択する。 White、Black、Flare、Gamma/Knee、Detail、Cross Color、Skin Detail、Black STR、Black Gamma、Knee/DL、Gamma、Matrix、Skin Matrix、White Clip、TLCS、Auto Iris、CLS/EVS、Auto Knee, Low Key Sat、ジャンプなし
		Code No. [b]	Code No.	エンジニアモードの暗証番号の設定/解除
			Code Change	エンジニアモードの暗証番号を変更（エンジニアモードの暗証番号設定時のみ表示）
LCD	LCD Brightness/Contrast		●Bright	本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
			●Cont	本機の液晶ディスプレイのコントラスト設定
LCD Moni.	LCD Monitor Brightness/Contrast		●Bright	カメラ画像表示時の本機の液晶ディスプレイの明るさ設定
			●Cont	カメラ画像表示時の本機の液晶ディスプレイのコントラスト設定
Memory Stick	Memory Stick		Format	**メモリースティック**のフォーマット

a) Protocol Typeの設定を変更した後は、必ずカメラシステムの電源を一度OFFにしてから再度ONにしてください。
b) Status、Menu Set、Code NoはEngineer Mode On時のみ表示されます。

RCP-D50/D51の動作環境の設定

OTHERSメニューのRCPコンフィグメニューやLCD設定画面では、RCP-D50/D51に内蔵されている時計の時刻合わせや、警告ブザー音の音量、インジケーターやディスプレイの明るさを調整することができます。

RCPコンフィグメニュー/LCD設定画面を表示させるには

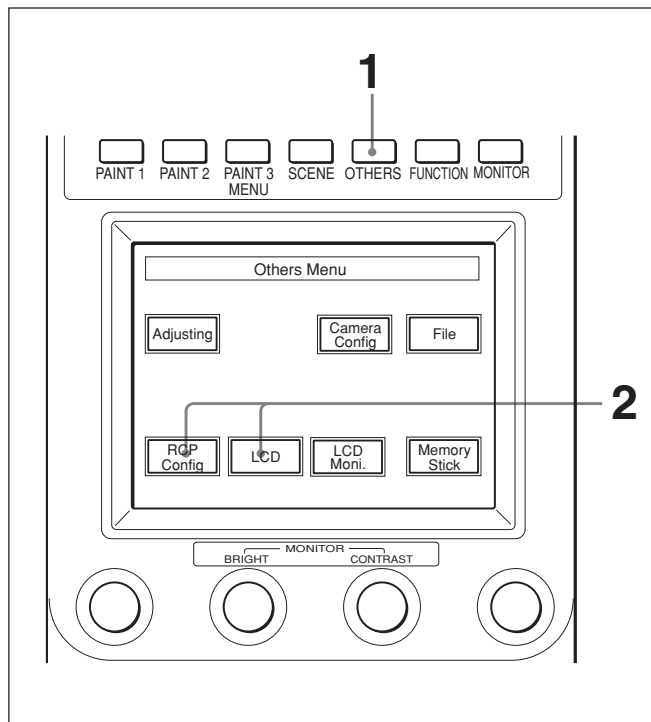
次の手順で操作します。

PAINT 1　PAINT 2　PAINT 3 MENU　SCENE　OTHERS　FUNCTION　MONITOR

Others Menu

Adjusting　Camera Config　File

RCP Config　LCD　LCD Moni.　Memory Stick

MONITOR　BRIGHT　CONTRAST

1 メニュー操作部のOTHERSボタンを押して点灯させる。

OTHERSメニューが表示されます。

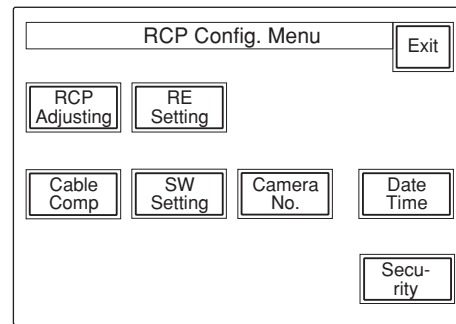
2 RCPコンフィグメニューを表示させるときは、RCP Config を押す。

RCPコンフィグメニューに切り換わります。

RCP Config. Menu　Exit

RCP Adjusting　RE Setting

Cable Comp　SW Setting　Camera No.　Date Time

Secu-rity

LCD設定画面を表示させるときは、LCD を押す。

LCD設定画面（45ページ）に切り換わります。

時計を合わせる

RCP-D50/D51には、**メモリースティック**にシーンファイルを保存した日時を記録するための時計が内蔵されています。
時計合わせは、次の手順で行います。

1 メニュー操作部のOTHERSボタンを押して、LCDにOTHERSメニューを表示させ、RCP Config を押してRCPコンフィグメニューを呼び出す。

2 メニューをアドバンスモードにする。

1) RCPコンフィグメニューの Security を押す。

2) Engineer Mode を押して点灯させる。

上部に Status 、Menu Set 、Code No. の3つのボタンが表示されます。

3) Status を押す。

セキュリティステータスメニューが表示されます。

4) Advance Mode を押す。

3 RCPコンフィグメニューの Date/Time を押す。

時計合わせメニューに切り換わり、現在の設定が表示されます。

Date Time Set Menu
Exit
2001/11/17
(Sat)
22:12:31
Date　Time

4 日付を合わせる。

1) Date を押して点灯させる。

Date Time Setting
Exit
2001/11/17
(Sat)
22:12:31
Date　Time　Set　Cancel
Year　Month　Day
2001　8　8

2) 左3つの調整つまみでそれぞれ年（Year）、月（Month）、日（Day）を合わせる。

3) Set を押す。

設定した日付が有効になります。
Set を押す前に Cancel を押すと元の日付に戻ります。

5 時刻を合わせる。

1) Time を押して点灯させる。

Date Time Setting
Exit
2001/11/17
(Sat)
22:12:31
Date　Time　Set　Cancel
Hour　Minute　Second
17　32　25

2) 左の3つの調整つまみで、それぞれ時（Hour）、分（Minute）、秒（Second）を合わせる。

3) ラジオなどの時報に合わせて Set を押す。

設定した時刻が有効になります。
Set を押す前に Cancel を押すと元の時刻に戻ります。

日時の設定が終わったら

Exit を押してメニューを抜けます。

ブザーを設定する

RCP-D50/D51では、コール信号を受信したときや、パネルを操作するとブザー音が聞こえます。
必要に応じて、ON/OFFしたり、音量を調整してください。
設定は、次の手順で行います。

1 RCPコンフィグメニューの RCP Adjusting を押す。

RCP設定メニューに切り換わります。

Clear　Exit
Buzzer Volume　LED Bright

2 RCP設定メニューの Buzzer Volume を押して点灯させる。

ディスプレイの下半分が、ブザー設定画面になります。

Clear　Exit
Buzzer Volume　LED Bright
Buzzer Volume
Call Buzzer　Touch Click　SW Click　All Off
Call　Touch　Switch　Master
50　50　50　50

3 対応する調整つまみで、ブザーの音量を調整する（標準設定値はすべて50）。

Call：コール信号受信時のブザーの音量

Touch：メニュー画面（タッチパネル）に表示された操作ボタンを押したときのブザーの音量

Switch：操作パネル上のボタンを押したときのブザーの音量

右端のつまみ（Master）で、全体の音量を調整できます。

ブザーを個別にON/OFFするには

対応するボタンを押します。点灯時がONになります。

Call Buzzer：コール信号受信時のブザー

Touch Click：メニュー画面（タッチパネル）に表示された操作ボタンを押したときのブザー

SW Click：操作パネル上のボタンを押したときのブザー

ブザー音をすべてOFFにするには

All Off を押して点灯させます。

設定が終わったら

Exit を押してメニューを抜けます。

LEDの明るさを設定する

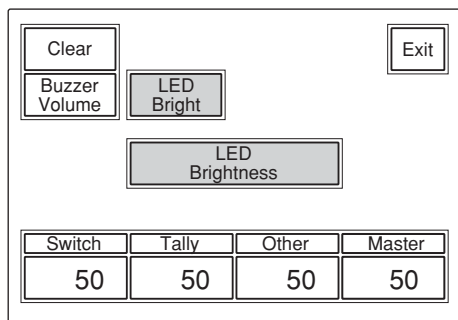
RCP-D50/D51では、操作ボタンやタリー表示部のLEDの明るさとコントラストを調整できます。

1 RCPコンフィグメニューの RCP Adjusting を押して、RCP設定メニューに切り換える。

2 RCP設定メニューの LED Bright を押して点灯させる。

ディスプレイの下半分が、LED明るさ設定画面になります。

Clear
Buzzer Volume
LED Bright
Exit
LED Brightness

Switch	Tally	Other	Master
50	50	50	50

3 対応する調整つまみで、LEDの明るさを調整する（標準設定値はすべて50）。

Switch：操作ボタン内蔵のLEDの明るさ

Tally：カメラナンバー/タリー表示部のLEDの明るさ

Other：マスターブラック表示、Fナンバー表示やインジケーター/ランプのLEDの明るさ

右端のつまみ（Master）で、全体の明るさを調整できます。

設定が終わったら

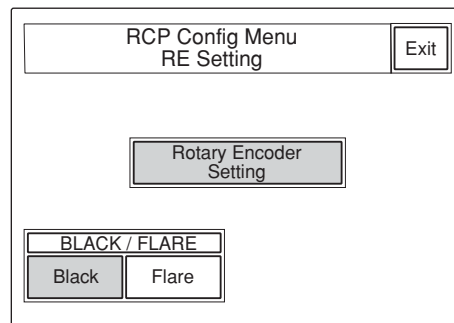
Exit を押してメニューを抜けます。

ロータリーエンコーダーの設定を変更する

BLACK/FLARE調整つまみの機能を変更することができます。

1 RCPコンフィグメニューの RE Setting を押して、ロータリーエンコーダー設定画面に切り換える。

RCP Config Menu
RE Setting
Exit
Rotary Encoder Setting

BLACK / FLARE	
Black	Flare

2 BLACK/FLARE調整つまみの機能を変更するときは、Black または Flare を押す。

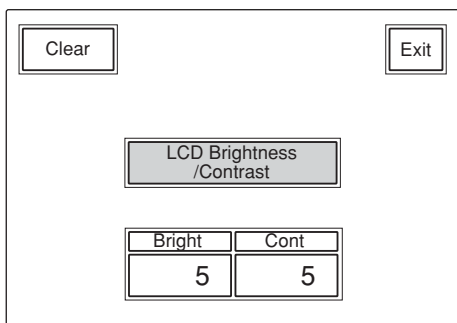
設定が終わったら

Exit を押してメニューを抜けます。

液晶ディスプレイの明るさ/コントラストを設定する

LCD設定画面で、メニュー操作部の液晶ディスプレイの明るさやコントラストを調整できます。

1 OTHERSメニューの LCD を押して、LCD設定画面に切り換える。

Clear
Exit
LCD Brightness
/Contrast
Bright
Cont
5
5

2 Bright（明るさ）およびCont（コントラスト）を調整する（標準設定値はどちらも5）。

モニター表示時の明るさ/コントラストを調整するときは

1 OTHERSメニューの LCD Moni. を押して、LCD設定画面に切り換える。

2 Bright（明るさ）およびCont（コントラスト）を調整する（標準設定値はどちらも5）。

設定が終わったら

Exit を押してメニューを抜けます。

ASSIGNボタンに機能を割り当てる

ASSIGNボタンに機能を割り当てることができます。

1 メニュー操作部のOTHERSボタンを押して、LCDにOTHERSメニューを表示させ、RCP Config を押してRCPコンフィグメニューを呼び出す。

2 メニューをアドバンスモードにする。

1) RCPコンフィグメニューの Security を押す。

2) Engineer Mode を押して点灯させる。

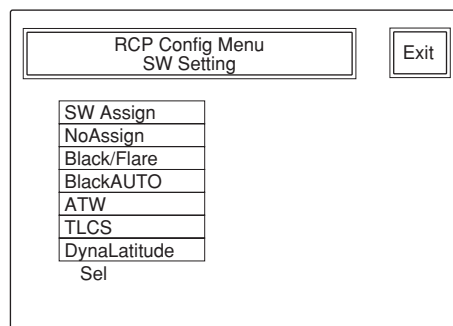
上部に Status 、Menu Set 、Code No. の3つのボタンが表示されます。

3) Status を押す。

セキュリティステータスメニューが表示されます。

4) Advance Mode を押す。

3 RCPコンフィグメニューの SW Setting を押して、設定画面に切り換える。

RCP Config Menu
SW Setting
Exit
SW Assign
NoAssign
Black/Flare
BlackAUTO
ATW
TLCS
DynaLatitude
Sel

4 左端の調整つまみ（Sel）で機能を選択する。

NoAssign：何も割り当てない（デフォルト）
Black/Flare：BLACK/FLAREつまみの機能の切り換え
BlackAUTO：オートブラックのON/OFF
ATW：自動追尾ホワイトバランスのON/OFF
TLCS：トータルレベルコントロールのON/OFF
DynaLatitude：ダイナラチチュードのON/OFF

ご注意

接続したカメラの機種によっては、動作しない機能もあります。

設定が終わったら

Exit を押してメニューを抜けます。

暗証番号を設定する

暗証番号を設定することによって、エンジニアモードへの切り換えや、パネル操作、アイリス/マスターブラック調整の作業者を限定することができます。

エンジニアモードを暗証番号でロックするには

1 メニュー操作部のOTHERSボタンを押して、LCDにOTHERSメニューを表示させ、RCP Config を押してRCPコンフィグメニューを呼び出す。

2 メニューをエンジニアモードにする。

1) RCPコンフィグメニューの Security を押す。

2) Engineer Mode を押して点灯させる。

上部に Status、Menu Set、Code No. の3つのボタンが表示されます。

3 Code No. を押す。

暗証番号の設定画面が表示されます。

4 Enable を押す。

暗証番号入力画面に切り換わり、メッセージ「Input New Code No.」が表示されます。

5 暗証番号を入力して、Enter を押す。

0 ～ 9 を押して、暗証番号(1桁以上8桁以下)を入力してください。

入力した桁数に応じた数の＊が、New Code No.の上の欄に表示されます。

間違えたときは、Back Space を押して、1桁ずつ入力を取り消します。

Enter を押すと、メッセージ「Input Again to Confirm」が表示されます。

6 暗証番号をもう1度入力して、Enter を押す。

入力した桁数に応じた数の＊が、New Code No.の下の欄に表示されます。

入力が間違っていると、メッセージ「!!!Code No. NG!!!」が表示され、入力がクリアされます。

合っていた場合は、暗証番号設定画面に戻り、Enable が点灯し、新たに Code Change ボタンが表示されます。

この設定を行うと、セキュリティメニューの Engineer Mode を押したときに暗証番号入力画面が表示されます。
暗証番号を正しく入力しないと、エンジニアモードに切り換わりません。

エンジニアモードの暗証番号設定を解除するには

1 エンジニアモードの暗証番号が設定されている状態で、「エンジニアモードを暗証番号でロックするには」の手順**1**～**4**と同様に操作する。

暗証番号入力画面が表示されます。

2 暗証番号を入力して、Enter を押す。

暗証番号設定が解除されます。

パネル操作、アイリス/マスターブラック調整を暗証番号でロックするには（パネルアクティブロック）

1 メニュー操作部のOTHERSボタンを押して、LCDにOTHERSメニューを表示させ、RCP Config を押してRCPコンフィグメニューを呼び出す。

2 メニューをエンジニアモードにする。

1) RCPコンフィグメニューの Security を押す。

2) Engineer Mode を押して点灯させる。

上部に Status、Menu Set、Code No. の3つのボタンが表示されます。

3 Status を押す。

セキュリティステータスメニューが表示されます。

4 を押して2ページ目を表示させ、Enable を押す。

暗証番号入力画面が表示されます。
（ここで[Enable (ENG Code)]を押すと、エンジニアモードと同じ番号がパネルロックの暗証番号になります。）

5 「エンジニアモードを暗証番号でロックするには」の手順**5**、**6**と同様に操作する。

セキュリティステータスメニューに戻り、[Enable]が点灯し、新たに[Code Change]ボタンが表示されます。

この設定を行うと、パネルアクティブ状態でPANEL ACTIVEボタンを2秒以上押すと、「!!Panel Locked!!」が表示され、パネルがロックされます。
ロック後は、PANEL ACTIVEまたはIRIS/M.BLACK ACTIVEボタンを押すと、暗証番号入力画面が表示されます。
暗証番号を正しく入力しないと、ロックは解除されません。

ご注意

- エンジニアモードのロックが設定されていない場合は、[Enable (ENG Code)]は表示されません。
- パネルが暗証番号でロックされている場合は、電源を切ってもパネルロックは解除されません。
  エンジニアモードにするとパネルロックが解除されます。
- パネルが暗証番号でロックされている場合は、RCP Config→Security以外のOTHERSメニュー項目は表示できません。
- エンジニアモードの暗証番号を設定しないでパネルロック用の暗証番号のみ設定されている場合は、パネルロック状態のときエンジニアモードがパネルロック用の暗証番号でロックされます。

パネルアクティブロックの暗証番号設定を解除するには

1 パネルアクティブロックがEnableの状態で、「パネル操作、アイリス/マスターブラック調整を暗証番号でロックするには（パネルアクティブロック）」の手順**1**～**3**と同様に操作する。

暗証番号入力画面が表示されます。

2 を押して2ページ目を表示させ、[Disable]を押す。

暗証番号設定が解除されます。

暗証番号を変更するには

1 暗証番号設定画面の[Code Change]を押す。

暗証番号入力画面に切り換わり、メッセージ「Input Old Code No.」が表示されます。

2 現在の暗証番号を入力して、[Enter]を押す。

入力した桁数に応じた数の*が、Old Code No.欄に表示されます。

[Enter]を押すと、メッセージ「Input New Code No.」が表示されます。

3 新しい暗証番号を入力して、[Enter]を押す。

メッセージ「Input Again to Confirm」が表示されます。

4 新しい暗証番号をもう1度入力して、[Enter]を押す。

新しい暗証番号が有効になります。

ご注意

暗証番号が設定されていないときは、[Code Change]は表示されません。

パスワードを忘れてしまったら

1 いったん電源を切り、MASTERボタンとCLOSEボタンを押しながら電源を入れ直す。

暗証番号解除確認画面が表示されます。

2 [OK]を押す。

メッセージ「Code No. cleared」が表示され、暗証番号の設定が解除されます。

ファイル操作

本機では、カメラの設定データをシーンファイルまたはセットアップファイルとして登録し、必要に応じて呼び出して使うことができますそれぞれのファイルに保存できるカメラの設定項目を下表に示します。

設定項目	セットアップファイル	シーンファイル		
	(DXC-D30/D35のみ)	DXC-D30/D35	DXC-D50	DXC-637シリーズ
カメラ画またはカラーバー表示の選択		○		○
マスターブラック	○	○	○	○
アイリス		○		○
オートアイリスモード		○	○	○
マスターゲイン		○	○	○
TLCS		○		
AGC上限値		○		
AGC動作開始F値		○		
AE動作開始F値		○		
シャッター/クリアスキャン		○	○	○
シャッタースピード		○	○	○
クリアスキャン周波数		○	○	○
フィルターポジション		○	○	
ホワイトバランスまたはブラックバランスの選択		○		○
ATW機能ON/OFF		○	○	○
R/Bホワイトバランス調整		○	○	○
R/Bブラックバランス調整		○	○	○
フレアー補正機能ON/OFF		○	○	
R/G/Bフレア補正		○	○	
ディテール補正機能ON/OFF		○		
ディテールレベル	○	○	○	○
ディテールブースト周波数	○	○	○	
クリスプニングレベル	○	○	○	
レベルディペンド値	○	○	○	
ディテールH/V	○	○	○	
V-ディテールリミット値	○	○		
ハイライトディテール	○	○		
アフターガンマディテール	○	○		
アパーチャー補正機能ON/OFF		○		
アパーチャー補正量	○	○		
ニーアパーチャー補正機能ON/OFF		○		
ニーアパーチャー補正量	○	○		
クロスカラーサプレス量	○	○	○	
R/GコムフィルターON/OFF	○	○		
ニー補正モード		○		○

設定項目	セットアップファイル	シーンファイル		
	(DXC-D30/D35のみ)	DXC-D30/D35	DXC-D50	DXC-637シリーズ
マスターニーポイント	○	○	○	○
マスターニースロープ	○	○	○	
ホワイトクリップ回路ON/OFF		○		
ホワイトクリップ量		○	○	
ガンマ補正機能ON/OFF		○		
マスターガンマ	○	○	○	
R/Bガンマ		○	○	
マスターブラックガンマ			○	
R/Bブラックガンマ			○	
ガンマイニシャルゲイン	○	○		
ブラックストレッチレベル	○	○		
ブラックストレッチ上限値/下限値	○	○		
ブラックプレス上限値/下限値	○	○		
ダイナラチチュード効果		○		
マトリックス調整機能ON/OFF		○		
サチュレーション/ヒュー	○	○	○	
マトリックス調整モード			○	○
マトリックスパラメーター (R-G、R-B、G-R、G-B、B-R、B-G)	○	○	○	
スキンディテールレベル		○	○	
スキンマトリクスサチュレーション/ヒュー	○	○	○	
スキンゲート位置/幅		○		
スキンゲート検出ウィンドウ位置/サイズ		○		
EVS			○	
Low Keyサチュレーション			○	
フォーカス/ズーム		○		○
パン/チルト		○		○
オプションコントロール機能1、2のON/OFF		○		○

シーンファイルを操作する

シーンファイルは、本機のメモリー（DXC-D50接続時はカメラのメモリー）に登録されます。
48、49ページの表のシーンファイル欄に○がついている項目の設定を、20とおり登録して、必要なときに呼び出して再現できます。
シーンファイルは、シーンファイル操作メニューを使用して登録や呼び出しを行います。

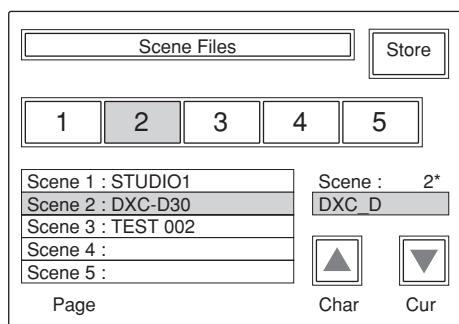
シーンファイルを登録するには

シーンファイルの登録には、シーンファイル操作メニューを使用します。

次のように操作します。

1 48、49ページの表のシーンファイル欄に○がついている項目を、登録したい状態に調整する。

2 メニュー操作部のSCENEボタンを押して、LCDにシーンファイル操作メニューを表示させる。

Scene Files　Store
1　2　3　4　5
Scene 1 : STUDIO1
Scene 2 : DXC-D30
Scene 3 : TEST 002
Scene 4 :
Scene 5 :
Scene :　2*
DXC_D
Page　Char　Cur

3 Store を押す。

4 ファイル名入力ボックスに、ファイル名を入力する（8文字まで）。
カーソルを動かすには：カーソルが文字を入力したい位置にくるまで右端のつまみ（Cur）を回す。
文字を選択するには：入力する文字が表示されるまで右から2番目のつまみ（Char）を回す。

5 保存したい番号（1～20）のシーンファイル選択ボタンを押す。

保存したい番号のボタンが表示されていないときは、右下の　または　を押してください。

1 ～ 5、6 ～ 10、11 ～ 15、16 ～ 20 の順番で、ボタンが5つずつ切り換わります。
左端のつまみ（Page）でひとつずつ切り換えることもできます。つまみを右に回すと、大きい番号のボタンが順次表示され、左に回すと小さい番号のボタンが表示されます。

選択したファイル番号が、ファイル名入力ボックスの上に表示されます。

シーンファイルを呼び出すには

登録したシーンファイルを呼び出すときも、シーン操作ファイルメニューを使用します。

1 メニュー操作部のSCENEボタンを押して、LCDにシーンファイル操作メニューを表示させる。

2 呼び出すファイルのボタンが表示されるまで、　または　を押すか、左端のつまみ（Page）を回す。

3 呼び出すファイルのボタンを押す。

ファイルが呼び出され、カメラの設定が、呼び出されたファイルのデータに置き換わります。

カメラ・メモリースティック間でシーンファイルを転送する（DXC-D50使用時）

DXC-D50接続時は、登録したシーンファイルを一括してメモリースティックに保存し、必要なときに読み出すことができます。

シーンファイルをメモリースティックに保存するには

次のように操作します。

1 メモリースティックを差し込む（56ページ参照）。

2 メニュー操作部のOTHERSボタンを押して、LCDにOTHERSメニューを表示させ、RCP Configを押してRCPコンフィグメニューを呼び出す。

3 メニューをアドバンスモードにする。

1) RCPコンフィグメニューのSecurityを押す。

2) Engineer Modeを押して点灯させる。

上部にStatus、Menu Set、Code No.の3つのボタンが表示されます。

3) Statusを押す。

セキュリティステータスメニューが表示されます。

4) Advance Modeを押す。

4 OTHERSメニューに戻り、Fileを押す。

5 File Transを押す。

ファイル転送操作画面が表示されます。

6 CAM->MSを押す。

確認画面が表示されます。

7 Startを押す。

登録されているシーンファイルがメモリースティックに転送されます。

転送が終わると

「COMPLETED」のメッセージが表示されます。

シーンファイルをメモリースティックから読み出すには

次のように操作します。

1 メモリースティックを差し込む（56ページ参照）。

2 保存時と同様に操作して、ファイル転送操作画面を表示させる。

3 MS->CAMを押す。

確認画面が表示されます。

4 Startを押す。

メモリースティックに保存されているシーンファイルがカメラに転送されます。

転送が終わると

「COMPLETED」のメッセージが表示されます。

セットアップファイルを操作する (DXC-D30/D35使用時)

48、49ページの表のセットアップファイル欄に○がついている項目の設定は、セットアップファイルとしてカメラのメモリーに保存されています。
すでにカメラにプリセットされている5つのファイル（PRESET 1～PRESET 5）に加え、3つのファイル（USER 1～USER 3）を新たに登録して、必要なときに呼び出して再現できます。

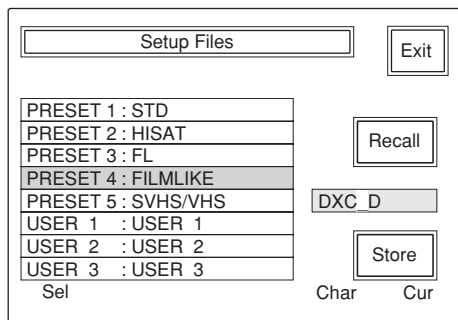
セットアップファイルの登録や呼び出しには、セットアップファイル操作画面を使用します。

セットアップファイルを登録するには

1 メニュー操作部のOTHERSボタンを押して、LCDにOTHERSメニューを表示させ、[File]を押してファイル操作メニューを呼び出す。

2 [Setup File]を押す。

セットアップファイル操作画面が表示されます。

Setup Files	Exit
PRESET 1 : STD	
PRESET 2 : HISAT	Recall
PRESET 3 : FL	
PRESET 4 : FILMLIKE	
PRESET 5 : SVHS/VHS	DXC_D
USER 1 : USER 1	
USER 2 : USER 2	Store
USER 3 : USER 3	
Sel	Char Cur

3 左端のつまみ（Sel）を回して、保存したいファイルをリストから選択する。

USER 1～USER 3（ユーザー登録ファイル1～3）から選択します。

4 ファイル名入力ボックスに、ファイル名を入力する（8文字まで）。

カーソルを動かすには：カーソルが文字を入力したい位置にくるまで右端のつまみ（Cur）を回す。

文字を選択するには：入力する文字が表示されるまで右から2番目のつまみ（Char）を回す。

5 [Store]を押す。

カメラの現在の設定がセットアップファイルとして手順**4**で入力したファイル名がリストに表示されます。

セットアップファイルを呼び出すには

1 セットアップファイル操作画面を表示させ、左端のつまみ（Sel）を回して、呼び出したいファイルをリストから選択する。

PRESET 1～PRESET 5（プリセットファイル1～5）とUSER 1～USER 3（ユーザー登録ファイル1～3）から選択します。

2 [Recall]を押す。

ファイルが呼び出され、カメラの設定が、呼び出されたファイルのデータに置き換わります。

スキンディテール・スキンマトリックス補正 (DXC-D30/D35/D50使用時)

スキンディテールおよびスキンマトリクス補正は、任意に選択した色を含むエリア（スキンゲートエリア）に対してディテール量やマトリクス（サチュレーション、ヒュー）を調整する機能です。
対象となるスキンゲートエリアはスキンディテール、スキンマトリクス共通ですが、各々独立して機能をON/OFFできます。

スキンゲートエリアを設定するには

通常は、AUTO SETUP部のSKIN DTL SETUPボタンを使って、スキンゲート（対象となる色）の位置を自動取り込みします。

1 SKIN DTL SETUPボタンを押して点灯させる（ON）。

LCDとカメラのビューファインダー画面にスキンゲートと取り込み範囲を示すウィンドウが表示されます。
また、CCUのPIX 端子の出力画にもスキンゲートが表示されます。

2 STARTボタンを押す。

スキンゲートが自動的に取り込まれます。

DXC-D30/D35使用時は、自動取り込みされたスキンゲートの位置やサイズを、ペイントメニューでマニュアル調整することができます。

スキンディテール補正を行うには

スキンディテール補正により、設定したスキンゲートエリア内のディテール量を、スキンゲートエリア外のディテール量より減らすことができます。

1 SKIN DETAILボタンを押して点灯させる（ON）。

2 ペイントメニュー2から [Skin Detail] を選択する。

3 左端のつまみ（Level）でディテール補正量を設定する。

最大値(+99)： エリア内ディテール量は最小になる。
最小値(0)： エリア内ディテール量はエリア外と同じになる(スキンディテール機能をOFFにした場合と同じ効果)。

最小値に設定したまま電源を切ったり、シーンファイルに設定を保存した場合は、次回本機の電源を入れたときや、シーンファイルを呼び出したときに、スキンディテール機能はOFFになります。

スキンディテール補正に関する設定を保存するときは

電源を切ったり、シーンファイルに設定を保存するときに、SKIN DETAILボタンをONにして行ってください。OFFになっていると、スキンディテール補正に関する設定は保存されません。

スキンマトリックスを調整するには

以下に示す操作により、設定したスキンゲートエリア内のマトリックス(サチュレーション、ヒュー)を調整できます。

1 ペイントメニュー3から [Skin Matrix] を選択する。

2 [Skin Matrix] をONにする。

3 左端のつまみ（Hue）および2番目のつまみ（Sat）を使って、サチュレーションとヒューを調整する。

サチュレーションやヒューを00に設定すると、スキンマトリックス機能をOFFにした場合と同じ効果になります。00に設定したまま電源を切ったり、シーンファイルに保存した場合は、次回本機の電源を入れたときや、シーンファイルを呼び出したときに、スキンマトリックス機能はOFFになります。

ご注意

DXC-D30使用時は、Matrix ONのとき有効です。

スキンマトリックス調整に関する設定を保存するときは

電源を切ったり、シーンファイルに設定を保存するときに、スキンマトリックス調整機能をONにして行ってください。OFFになっていると、スキンマトリックス調整に関する設定は保存されません。

複数カメラのコントロール —マルチカメラ操作

接続と準備

複数のカメラで構成されたシステムでは、CCU-TX7のRS232C端子を互いに接続することにより、システム内のRCPから任意に選択した1台のRCPで複数のカメラをコントロールすることができます。また、各RCPをマスター機またはスレーブ機に設定すると、マスター機に接続されたカメラの設定データを他のカメラにコピーすることができます。

CCU-TX7を互いに接続するには

市販のRS-232Cクロス（またはリバース）ケーブル（D-sub 25ピンプラグ付き）を使って、各CCUのRS232C端子を接続します。

◆使用できるケーブルについて詳しくは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

ご注意

- マルチカメラ操作では、すべてのカメラが同じ設定状態にならない場合があります。（設定する項目や、各カメラの状態の違いなどによって、各カメラの設定状態が変わります。）
- 異なる種類のカメラが混在するシステムで、マルチカメラ操作による設定を行う場合の設定内容や調整範囲、調整精度は、マスター機と接続しているカメラの性能に準じて決まります。
- 設定項目によって、設定値が絶対値になる場合と相対値になる場合があります。
- スレーブ機で行う設定は、直接接続されたカメラに対してのみ有効です。

マスター機とスレーブ機を設定するには

ご注意

マスター機およびスレーブ機の設定は、システム内のカメラ全部の電源が入っている状態で行ってください。電源が入っていないカメラがあると、正しく設定されないことがあります。

1 マスター機にしたいRCPを1台選択し、MASTERボタンを押して点灯させる。

2 スレーブ機にしたいRCPを選択し(複数台選択可能)、SLAVEボタンを押して点灯させる。

アイリス/マスターブラックを複数のカメラで同時に調整する

アイリスおよびマスターブラックについては、マスター、スレーブの設定に関係なく、あらかじめIRIS M.BLACK LINKボタンで指定したRCPのうち任意の1台から調整できます。

1 アイリスまたはマスターブラックを調整したいカメラに接続されているRCPのIRIS/M.BLACKボタンを押して点灯させる。

2 IRIS/M.BLACKボタンが点灯しているRCPのうち任意の1台でアイリスまたはマスターブラックを調整する。

IRIS/M.BLACKボタンが点灯しているRCPと接続しているカメラのアイリスまたはマスターブラックが、同時に同じ量だけ(相対値モードで)調整されます。

ご注意

シーンファイル転送時は、IRIS M.BLACK LINK機能は解除されます。

設定データをカメラ間でコピーする

シーンファイルに登録できる設定(39、40ページ参照)については、マスター機で行われた設定のデータを、スレーブ機に接続されたカメラにコピーすることができます。

以下のように操作します。

1 マスター機において、OTHERSメニューから[File]を選択し、[Copy To Slave]を押す。

確認画面が表示されます。

2 [Start]を押す。

データ転送が始まります。

転送中、すべてのRCP (マスター機でもスレーブ機でもないものも含む)のLCDに、「IN PROGRESS」のメッセージが表示されます。この間操作パネルのボタンやつまみはロックされます。

転送が終了すると、LCDに「COMPLETED」のメッセージが表示されます。メッセージが消えると、LCDは元の状態に戻ります。

ご注意

- スレーブ機側でシーンファイルの転送が行われている間は、マスター機からデータを転送しないでください。シーンファイルの転送が失敗します。
- シーンファイル転送時は、マスター／スレーブ設定は解除されます。

1台のRCPで複数のカメラを操作する —コマンドリンク操作

コマンドリンク操作により、マスター機に指定されたRCPを操作するだけで、スレーブ機に接続されたカメラの調整や設定を行うことができます。
コマンドリンクさせたい機能は、あらかじめマスター機を使用してRCP コンフィグメニューからコマンドリンク設定画面を呼び出し、コマンドリンクをONに設定してください。

ご注意

コマンドリンク設定画面は、メニューをアドバンスモードにしないと表示できません。

コマンドリンク可能な機能

ゲイン設定 (絶対値)

シャッター設定(絶対値)

・シャッター機能のON/OFF
・クリアスキャン機能のON/OFF
・EVS機能のON/OFF
・シャッタースピードの設定
・クリアスキャン周波数の設定

R/Bマニュアルホワイトバランス調整(相対値)

R/Bマニュアルブラックバランス調整(相対値)

R/G/Bマニュアルフレア補正(相対値)

ご注意

- 種類の異なるカメラが混在するシステムでは、ゲイン設定のコマンドリンク操作を行わないでください。マスター機とスレーブ機に接続されたカメラの種類が異なっている場合、マスター機側でゲイン値を変化させると、スレーブ機に接続されたカメラのゲイン値は0dBまたはLOWになります。またCLS周波数はカメラの限界値以上にはあがりません。
- ホワイトバランス、ブラックバランス、フレアをコマンドリンクで調整する場合は、スレーブ機側でもホワイトバランス、ブラックバランスがマニュアル調整モードになっている必要があります。
- R/G/Bフレア補正の調整は、DXC-D30/D35/D50使用時のみコマンドリンク調整が可能です。

コマンドリンクをONにするには

1 メニュー操作部のOTHERSボタンを押して、LCDにOTHERSメニューを表示させ、[RCP Config]を押してRCPコンフィグメニューを呼び出す。

2 メニューをアドバンスモードにする。

1) RCP コンフィグメニューの[Security]を押す。

2) [Engineer Mode]を押して点灯させる。

上部に[Status]、[Menu Set]、[Code No.]の3つのボタンが表示されます。

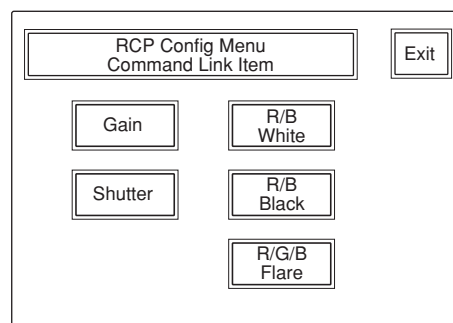
3) [Status]を押す。

セキュリティステータスメニューが表示されます。

4) [Advance Mode]を押す。

3 RCPコンフィグメニューに戻り、[Comm Link]を押す。

コマンドリンク設定画面が表示されます。

RCP Config Menu Command Link Item		Exit
Gain	R/B White	
Shutter	R/B Black	
	R/G/B Flare	

4 コマンドリンク操作したい機能に対応するボタンを押して、反転表示させる。

5 [Exit]を押して、メニューを抜ける。

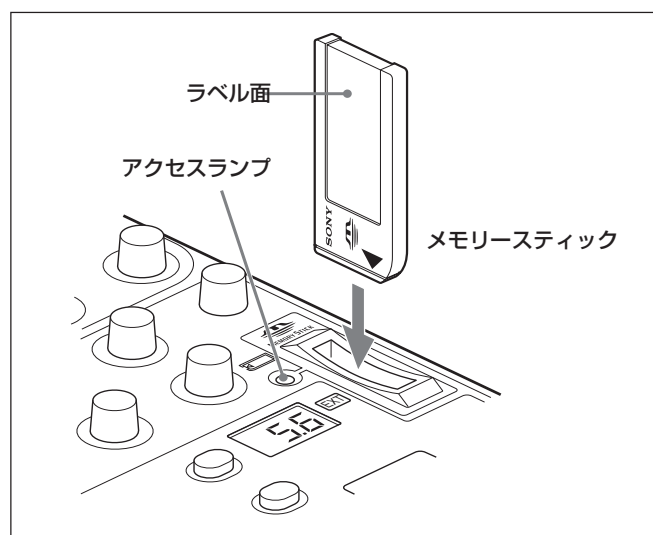
ONにした機能をマスター機で設定・調整すると、スレーブ機に接続されたカメラも同様に設定・調整されます。

メモリースティック

メモリースティックの取り付け

別売りの**メモリースティック**を使用すると、ファイル情報を保存し、他のRCPでも同じファイル情報を共有することができます。

メモリースティックを取り付けるには

ラベル面を左にして、端子を奥に向けて**メモリースティック**装着部に差し込みます。カチッと音がして、アクセスランプが赤く点灯するまで差し込んでください。

ご注意

アクセスランプが赤く点灯している間は**メモリースティック**の抜き差しはしないでください。

メモリースティックを外すには

装着されている**メモリースティック**を押します。先端が少し出てきますので、引き抜きます。

アクセスランプについて

アクセスランプが**メモリースティック**の状態を表示します。

消灯：メモリースティックが挿入されていません。

緑点灯：メモリースティックが挿入されています。この状態のときは**メモリースティック**を安全に抜くことができます。

赤点灯： データの読み出し / 書き込み中です。この状態で**メモリースティック**を抜き差しすると、データは保証されません。全データが消えてしまうこともあります。

大切なデータはバックアップを取っておくことをお奨めします。

メモリースティックについて

メモリースティックとは？

メモリースティックは、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。**メモリースティック**対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

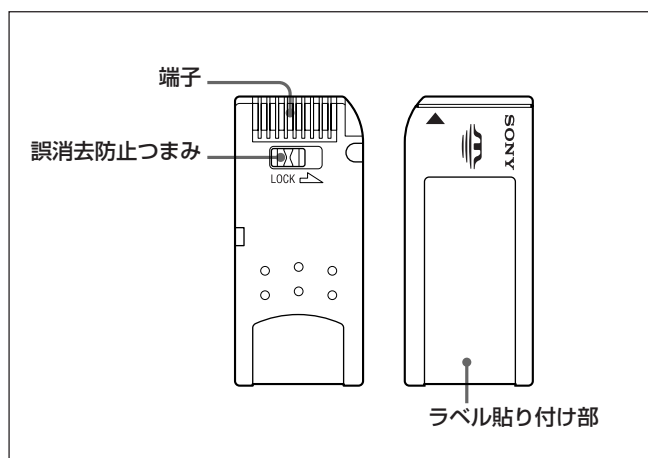
メモリースティックの種類

メモリースティックには、著作権保護技術（マジックゲート）を搭載した“マジックゲートメモリースティック”と、搭載していない一般の“メモリースティック”の2種類があります。

本機では“マジックゲートメモリースティック”と一般の“メモリースティック”のどちらもご使用いただけます。ただし、本機はマジックゲート規格に対応していないため、本機で記録したデータはマジックゲートによる著作権の保護の対象にはなりません。

マジックゲートとは？

マジックゲートは、暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。

メモリースティックの構造

誤消去防止つまみを「LOCK」にすると記録、消去などができなくなります。

メモリースティックの取り扱いについてのご注意

- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
  — 読み込み中、書き込み中に**メモリースティック**を抜いたり、本機の電源を切った場合
  — 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
  大切なデータはバックアップを取っておくことをお奨めします。
- 端子部に触れたり、金属を接触させたりしないでください。
- ラベルの貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。
- ラベルを貼るときは所定のラベル貼り付け部に貼ってください。はみださないようにご注意ください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落したりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保管は避けてください。
  — 高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所
  — 直射日光のあたる場所
  — 湿気の多い場所や腐食性のある場所
- 持ち運びや保管の際は付属の収納ケースに入れてください。
- RCP-D50/D51で使用できる容量のメモリースティックは、カメラ側では 使用できない場合があります。
  メモリースティックを使ってカメラとデータを交換する際は、カメラとRCP- D50/D51双方で使用可能な容量のメモリースティックをご使用ください。

主な仕様

一般

電源	DC10.5～17 V
消費電力	4.5 W
ケーブル長	最大50 m（CCA-7ケーブル使用時）
動作温度	5℃～40℃
最大外形寸法	RCP-D50：102×354×126.5 mm RCP-D51：102×354×86.5 mm （幅/高さ/奥行き）
質量	RCP-D50：1.5 kg RCP-D51：1.3 kg

入出力

CCU/CAMERA	10ピンマルチコネクター（1）
MONITOR	BNC コネクター（1）
EXT I/O	9ピン D-subコネクター（1）

付属品

リモートケーブル CCA-7-5（5 m）（1）
取扱説明書（1組）
保証書（1）
ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内（1）

別売りアクセサリー

リモートケーブル CCA-7-5（5 m）
リモートケーブル CCA-7-25（25 m）
メモリースティック

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお確かめください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店またはお近くのソニーのサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ店またはお近くのソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

AVERTISSEMENT

Afin d'éviter tout risque d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

WARNUNG

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlages zu vermeiden, darf das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

For the customers in the USA

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

This product (fluorescent lamp in the liquid crystal display) contains mercury. Disposal of this product may be regulated if sold in the United States. For disposal or recycling information, please contact your local authorities or the Electronics Industries Alliance (www.eiae.org http://www.eiae.org).

For the customers in Europe

This product with the CE marking complies with the EMC Directive (89/336/EEC) issued by the Commission of the European Community.
Compliance with this directive implies conformity to the following European standards:
- EN55103-1: Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2: Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environment(s):
E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors) and E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

Pour les clients européens

Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) (89/336/CEE) émise par la Commission de la Communauté Européenne.
La conformité à cette directive implique la conformité aux normes européennes suivantes:
- EN55103-1: Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2: Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants:
E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie (89/336/EWG) der EG-Kommission.
Angewandte Normen:
- EN55103-1: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störaussendung)
- EN55103-2: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störfestigkeit),

für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen:
E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

For the customers in Taiwan only

廢電池請回收

Table of Contents

GB
English

Overview

The RCP-D50/D51 Remote Control Panel enables remote operation of the DXC-D50-series, DXC-D30/D35-series,or DXC-637-series Color Video Cameras.

The RCP-D50 and RCP-D51 are completely identical in their functions except with respect to the iris and master black adjustments.
For the iris and master black adjustments, the RCP-D50 uses a joystick type control while the RCP-D51 uses rotary knobs.

Features

Optimal control parts arrangement for basic camera operation

This remote control panel is provided with essential control functions for basic operation of a camera.
The buttons, knobs, and other controls have been arranged according to their functions and with consideration to their frequency of use. Indicators and buttons light or flash to indicate the status of the system operation. Also, guard frames are provided to protect against accidental use of those buttons vital to camera operation. These features ensure easy and error-free use of this remote control panel.

Full control of shooting operations

Besides controlling camera adjustments and settings, this unit can control tripod operations (pan and tilt) and lens settings (focus and zoom).

Scene file

The unit provides memory to hold data on shooting conditions for 20 different scenes, to enable easy readjustment of the camera for any memorized scenes. (When a DXC-D50-series camera is connected, data are held in memory of the camera.)

Coordination of settings among several cameras

In a system that includes several cameras that are connected via CCUs, connecting the CCUs allows this unit to set up all of the cameras into the same color condition.

Confirmation of camera conditions and operation status

This unit's LCD panel indicates camera conditions such as the optical filter position, value, and lens extender setting. The results of the camera's self-diagnosis tests are also displayed on the LCD panel.

Signal transmission via a digital line

Between this remote control panel and the camera control unit, signals are digitally transmitted via a single connection cable (CCA-7), ensuring a reliable signal. Operating power is also supplied via the cable.

Memory Stick slot

Various data, including scene files, can be stored on a **Memory Stick** and reproduced at any time.

Touch panel with 3 1/2-inch LCD for various operations

The control panel has a touch panel that permits various items to be selected and adjusted on the LCD in menu format. (The menu items differ among the cameras to be connected.)

Video display function

The LCD can also display pictures from the connected camera, permitting you to use it as a convenient video monitor.

Four units mountable on a 19-inch rack

Up to four units of this control panel can be mounted in a line on a 19-inch EIA standard rack.

Locations and Functions of Parts

Operation Panel

❶ MASTER and SLAVE buttons

❷ PREVIEW button

❸ STANDARD button

❹ Camera/CCU function ON/OFF buttons

❺ WHITE knobs

❻ BLACK/FLARE knobs and indicator

❼ Camera number/tally indication window

❽ ALARM indicator

❾ CALL button

❿ PANEL ACTIVE button

⓫ ASSIGN button

⓬ Power and output select buttons

⓭ AUTO SETUP buttons

⓮ White balance control buttons

Menu operation block (page 67)

⓯ MASTER GAMMA knob

⓰ DETAIL knob

⓱ MEMORY STICK slot and access lamp

Iris/master black control block (page 68)

RCP-D50

❼ Camera number/tally indication window

❽ ALARM indicator

❾ CALL button

❿ PANEL ACTIVE button

Iris/master black control block (page 70)

RCP-D51

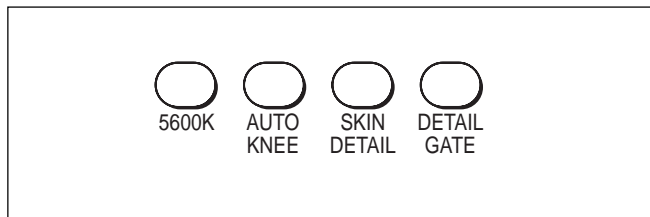
❶ MASTER and SLAVE buttons
When adjusting the white balance of multiple cameras in Master/Slave mode, designate the master camera or the slave cameras. Press and light up the MASTER button to specify the connected camera for the master. Press and light up the SLAVE button to specify the connected camera for the slave. The slave cameras follow the master camera settings.
If you press a button when lit, it goes dark.

❷ PREVIEW button
Press this button to control an external device connected to the EXT I/O connector on the connector panel.

For the operational specifications, see "❸ EXT I/O (external input/output) connector (9-pin)" in "Connector Panel" on page 71.

❸ STANDARD button
When you press this button, the video camera is initialized to its standard state and the button lights for several seconds.
If you press the button while it lights, the video camera retrieves the state before the button was lit.

❹ Camera/CCU function ON/OFF buttons
Various functions of the video camera or the CCU can be turned on and off from this panel.

5600K | AUTO KNEE | SKIN DETAIL | DETAIL GATE

5600K (valid only with the DXC-D50 series): 5600K electric color temperature conversion function

AUTO KNEE: Auto knee function. When this button is lit (ON), the knee point is automatically adjusted according to the light content of the picture.

SKIN DETAIL: Skin detail function

DETAIL GATE: Skin detail gate function. When this button is lit (ON), the adjustment range of the skin tone detail is displayed in white on the monitor screen.

For details on the Skin detail and Skin detail gate, see "Skin Detail Correction/Skin Matrix Adjustment (for DXC-D30/D35/D50-Series Only)" on page 115.

❺ WHITE (white balance manual adjustment) knobs
Used to manually adjust the white balance.
The left knob is for the R signal and the right knob for the B signal.

❻ BLACK/FLARE (black balance/flare balance manual adjustment) knobs and indicator
Used to manually adjust the black balance (when the indicator is not lit) or the flare balance (when the indicator is lit).
From the left, the knobs are for R, G, and B signal adjustment.
Selection between black balance and flare balance is made using the OTHERS menu.

See "Changing the Functions of the Rotary Encoders" on page 105.

❼ Camera number/tally indication window
The number of the camera being controlled from this panel is displayed in orange.
When a red tally signal is sent to the camera, the number is displayed in black and the background of the number lights in red.
When a green tally signal is sent to the camera, the number is displayed in black and the background of the number lights in green.
When both the red and green tally signals are simultaneously sent, the left half of the background lights in red and the right half lights in green.

❽ ALARM indicator
Lights when trouble occurs in the camera system and the self-diagnostic function activates at the video camera or the CCU.

❾ CALL button
When the camera is connected via a CCU, press to send a call signal to the video camera, on which the CALL button lights. The tally lamps on the camera and the red tally lamp on the CCU light when not lit, or go dark when lit.
When the CALL button on the video camera is pressed, the CALL button on this panel lights and a buzzer sounds.

⑩ PANEL ACTIVE button

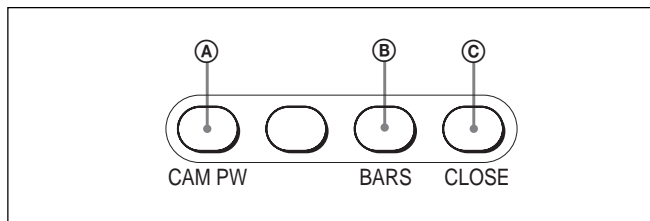
Press and light up the button to permit this panel to control the camera system (Panel active status).
The IRIS/M.BLACK ACTIVE button of the iris/ master black control block also lights.
If you press this button so that it goes dark, the panel will be locked, preventing accidental misoperation.
If Panel Active Lock with a security code has been enabled, the PANEL ACTIVE and the IRIS/ M.BLACK ACTIVE buttons are locked by pressing the PANEL ACTIVE button for more than 2 seconds in Panel active status.

For details on Panel Active Lock, see "Specifying the Security Codes" on page 107.

⑪ ASSIGN button

Various functions can be assigned to this button using "SW Setting" of the RCP Config menu (No function is assigned at the factory).

To assign a function, see "Assigning a Function to the ASSIGN Button" on page 106.

⑫ Power and output select buttons

Ⓐ CAM PW (camera power) button

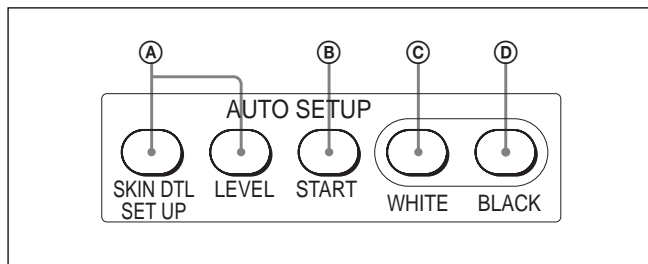
When the unit is connected to the CCU-TX7, you can turn the power supply to the video camera ON by pressing and lighting up this button. (The button promptly flashes until the camera becomes ready for transmission.)
When you press this button again, it starts flashing and the power supply is turned off.

Ⓑ BARS (color-bar signal) button

Press and light up this button to activate the color-bar signal generator of the video camera and send the respective the color-bar signal. When you press this button again, the button goes dark and the camera picture is displayed.

Ⓒ CLOSE button

Press and light the button to close the iris. To release the close mode, press the button again so that it goes dark.
The close mode is also released when you press the STANDARD or IRIS/M.BLACK LINK button, or operate a scene file.

⑬ AUTO SETUP buttons

Ⓐ Auto adjustment item select buttons

Press and light up these buttons to select the items to be automatically adjusted.

SKIN DTL SETUP: Skin detail

LEVEL: Gamma balance, knee point, master black level, etc.

For details on the Skin detail setup, see "Skin Detail Correction/Skin Matrix Adjustment (for DXC-D30/D35/D50 Series Only)" on page 114.

Ⓑ START button

Press to start automatic adjustment of the selected items.
The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.

Ⓒ WHITE (white balance) button

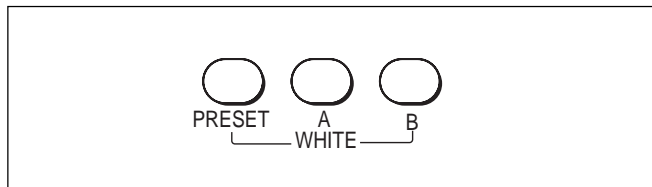
Press to automatically adjust the white balance.
The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.

Ⓓ BLACK (black balance) button

Press to automatically adjust the black balance and black set.
The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.

Note

If an error occurs during adjustment, the pressed button flashes.

⓮ White balance control buttons

PRESET A B
WHITE

PRESET: Press and light this button to retrieve the preset white balance of the camera.

A (memory A): Press and light this button to retrieve the white balance stored in memory A of the camera.

B (memory B) (valid only with the DXC-D50 series): Press and light this button to retrieve the white balance stored in memory B of the camera.

Note

When the ATW (automatic tracing white balance) function is active, the white balance control buttons are not operative.

⓯ MASTER GAMMA knob

Used to adjust the master gamma.

⓰ DETAIL knob

Used to adjust the detail level.

⓱ MEMORY STICK slot and access lamp

Insert a **Memory Stick** to store setting data, such as reference files and scene files of the video camera or CCU.

The access lamp shows the status of the **Memory Stick**.

Off: No **Memory Stick** is inserted.

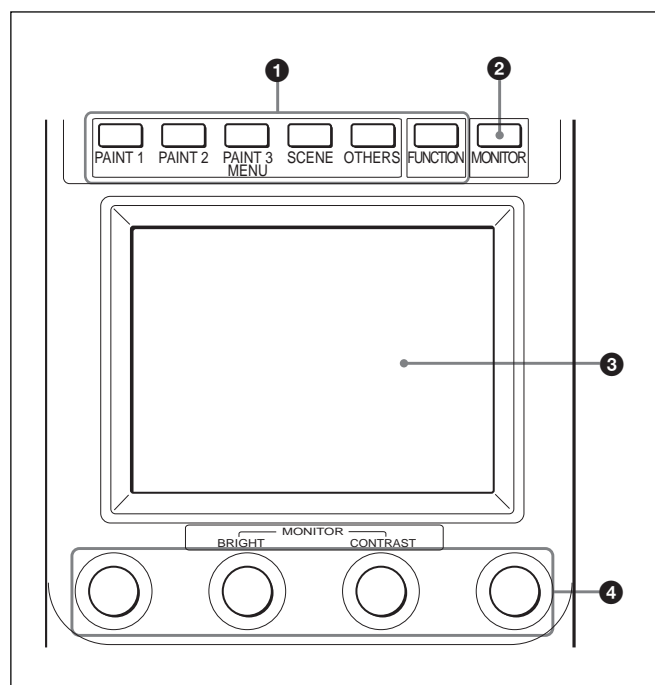
Lit in green: There is a **Memory Stick** in the slot. In this condition, you can safely eject the **Memory Stick**.

Lit in red: Data are being read/written. If you eject the **Memory Stick** in this condition, the data are not guaranteed. All the data may be lost.

Note

If “Check Memory Stick” is displayed on the LCD in the menu operation block, check that the **Memory Stick** has sufficient unused storage space or it has been properly formatted.

For details on Memory Sticks, see page 117.

Menu operation block

❶ **MENU buttons**
Select the menu mode.
If you press and light one of these buttons, the menu for the selected mode appears on the LCD.

PAINT 1/2/3: Each selects the Paint menu to adjust various paint items, such as white, black, and flare. The configuration of the Paint menu depends on the connected camera. When Paint 4 and Paint 5 are available, you can select them by pressing ▲ or ▼ on the Paint menu display (*see page 74*) or the PAINT 3 button.

SCENE: Selects the File operation menu to register and retrieve scene files.

OTHERS: Selects the OTHERS menu to set various settings, such as operational conditions of this control panel.

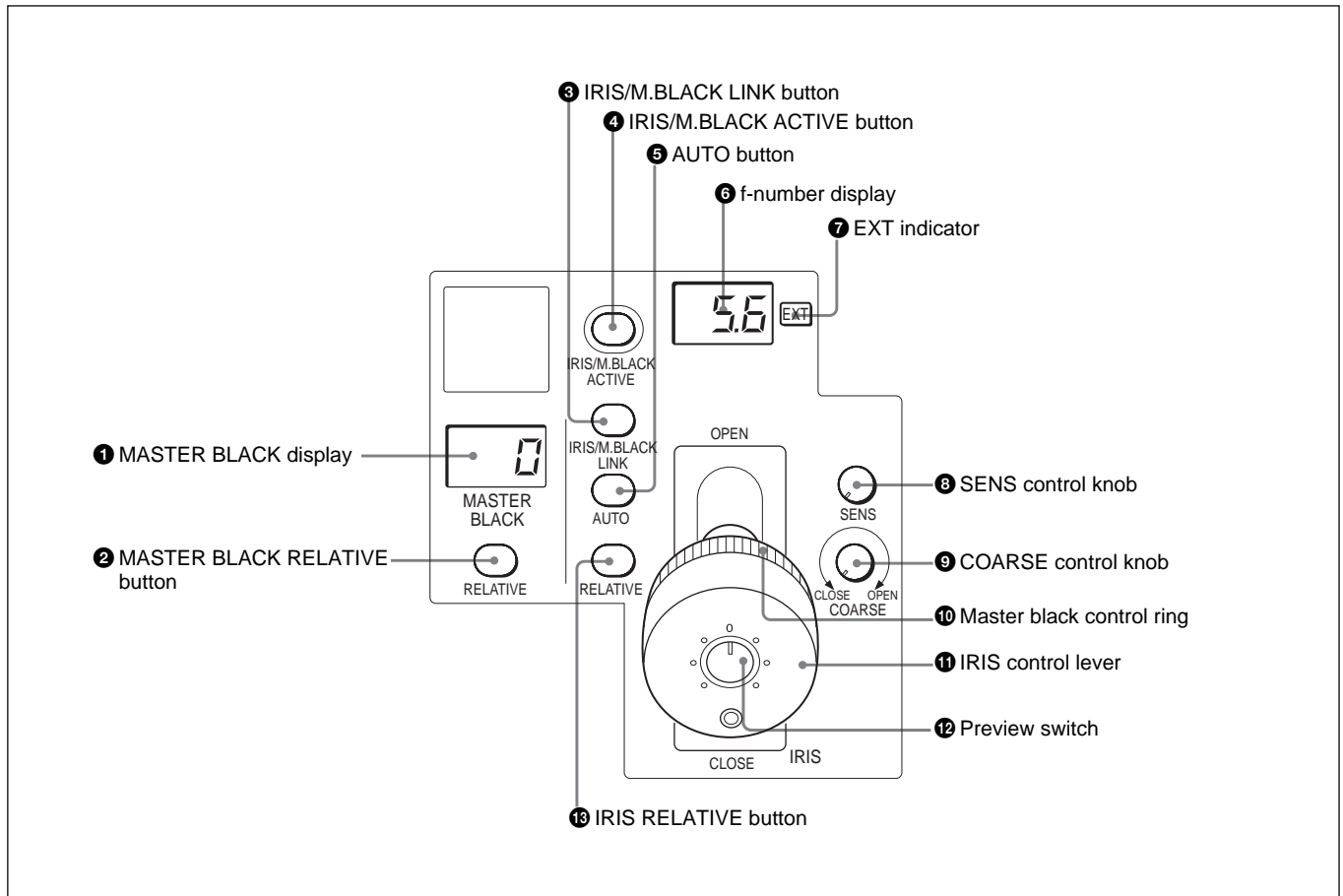
FUNCTION: Selects the Function menu to control various camera and CCU functions.

For the items of each menu, see "Menu Configuration and Basic Menu Operations" on page 73.

❷ **MONITOR button**
Press this button to display the picture from the connected camera on the LCD.
Press the button again to return to the display of this unit.
With a DXC-D50-series camera connected, eath time you press the MONITOR button, the camera picture, the camera picture with characters superimposed, and the menu display of this unit are displayed in sequence (When a CCU is used, the camera picture with characters is not displayed).
If no camera picture is displayed with the CCU-TX7 connected, consult your Sony dealer.

❸ **LCD/touch panel**
Normally displays the statuses *(see page 74)*.
When you press a MENU button, the corresponding menu is displayed to enable you to adjust the displayed items.
When you press the MONITOR button, the picture from the camera is displayed.

❹ **Control knobs (rotary encoders)**
In Menu mode, adjust the selected items on the touch panel.
When the picture from the camera is displayed on the LCD (MONITOR button lit), you can adjust the picture brightness with the second knob (BRIGHT) from the left and the picture contrast with the third knob (CONTRAST) from the left.

Iris/master black control block (RCP-D50)

❶ MASTER BLACK display
Displays the current master black setting in the range from –99 to +99.

❷ MASTER BLACK RELATIVE button
When the IRIS/M.BLACK ACTIVE button is lit, the master black adjustment mode can be selected with this button.
Press and light up the button for Relative mode, or press and turn it dark for Absolute mode.
When the IRIS/M.BLACK ACTIVE button is not lit, Relative mode is automatically selected and this button is not operative.

Note

When VR STD MODE is set to Absolute with the VR Setting of the RCP Config menu, Relative mode is not selected even if you turn the IRIS/M.BLACK ACTIVE button off. When you turn the IRIS/M.BLACK ACTIVE button on, the master black value corresponding to the position of the master black control ring is restored.

❸ IRIS/M.BLACK LINK (iris/master black adjustment link) button
Press and light up the button to perform linked adjustments of iris and master black for several cameras.
For details, see "Adjusting the Iris/Master Black of Multiple Cameras at One Time" on page 115.

❹ IRIS/M.BLACK ACTIVE (iris/master black active) button
Press and light up this button to enable the iris/master black control block of the panel.
When the PANEL ACTIVE button is pressed, this button also lights.
If you press this button so that it goes dark, the panel will be locked, preventing accidental misoperation.

❺ AUTO button
Press and light the button to automatically adjust the iris according to the amount of input light.
When this button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set with the iris control.
If you press the button when lit, it goes dark and manual iris adjustment is enabled.

❻ f-number display
Displays the f number of the current iris setting. When the iris is closed, "CL" is displayed.
When the DXC-D50 series is connected, "OP" is displayed for the maximum f-number value.

❼ EXT (lens extender) indicator
Lights when the lens extender is used.

❽ SENS (sensitivity) control knob
Used for manual iris adjustment in Absolute mode. This control is not operative when Relative mode is selected.
See the table "Iris adjustment functions"to the right.

❾ COARSE control knob
Used for manual iris adjustment.
See the table "Iris adjustment functions"to the right.

❿ Master black control ring
Turn to manually adjust the master black level.

⓫ IRIS control lever
When the AUTO button is not lit, you can adjust the iris manually by moving the lever.
When the AUTO button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set.
See the table "Iris adjustment functions" to the right.

⓬ Preview switch
Press this switch to control an external device connected to the EXT I/O connector on the connector panel.
For the operational specifications, see "❸ EXT I/O (external input/output) connector (9-pin)" in "Connector Panel" on page 71.

⓭ IRIS RELATIVE (iris relative) button
When the IRIS/M.BLACK ACTIVE button is lit, the iris adjustment mode can be selected with this button.
Press and light up the button for Relative mode or press so that it goes dark for Absolute mode.
When the IRIS/M.BLACK ACTIVE button is not lit, Relative mode is automatically selected and this button is not operative.

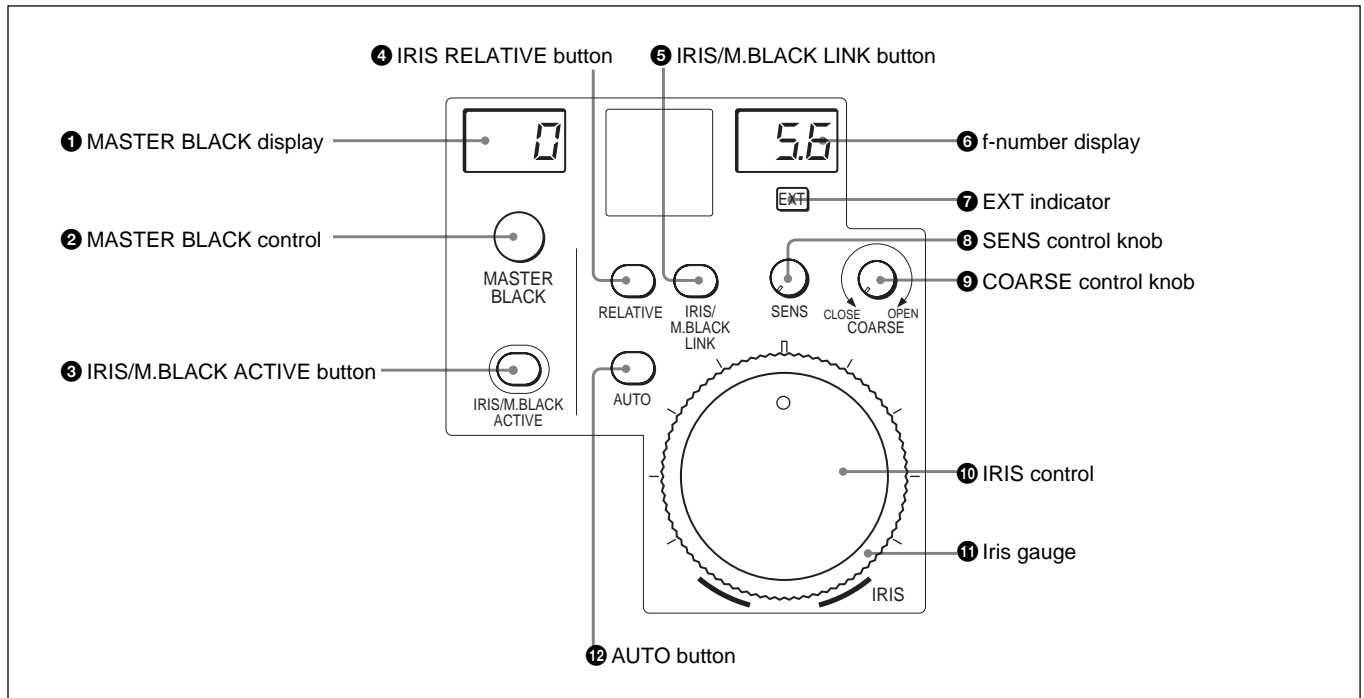
Note
When VR STD MODE is set to Absolute with "VR Setting" of the RCP Config menu, Relative mode is not selected even if you turn the IRIS/M.BLACK ACTIVE button off. When you turn the IRIS/M.BLACK ACTIVE button on, the iris setting corresponding to the IRIS lever position is restored.

Iris adjustment functions

	Relative mode (RELATIVE button lit)	**Absolute mode** (RELATIVE button not lit)
IRIS lever (RCP-D50)/ IRIS control (RCP-D51)	Adjusts the iris with relative values from OPEN to CLOSED.[a)]	Adjusts the iris within the variable range set by the SENS and COARSE controls.
COARSE control	Adjusts the total range from OPEN to CLOSED in relative values.	Sets the lower limit for CLOSED.
SENS control	Does not function.	Sets the upper limit for OPEN according to CLOSED value set by the COARSE control.

a) The adjustable range can be set with "VR Rel. Scale" of the RCP Config menu.

Iris/master black control block (RCP-D51)

❶ MASTER BLACK display
❷ MASTER BLACK control
❸ IRIS/M.BLACK ACTIVE button
❹ IRIS RELATIVE button
❺ IRIS/M.BLACK LINK button
❻ f-number display
❼ EXT indicator
❽ SENS control knob
❾ COARSE control knob
❿ IRIS control
⓫ Iris gauge
⓬ AUTO button

❶ MASTER BLACK display
Displays the current master black setting in the range from –99 to +99.

❷ MASTER BLACK control
Manually adjust the master black level.
The setting is displayed in the MASTER BLACK display.

❸ IRIS/M.BLACK ACTIVE (iris/master black active) button
Press and light up this button to enable the iris/master black control block of the panel.
When the PANEL ACTIVE button is pressed, this button also lights.
If you press this button so that it goes dark, the panel will be locked, preventing accidental misoperation.

❹ IRIS RELATIVE (iris relative) button
When the IRIS/M.BLACK ACTIVE button is lit, the iris adjustment mode can be selected with this button.
Press and light up the button for Relative mode or press so that it goes dark for Absolute mode.
When the IRIS/M.BLACK ACTIVE button is not lit, Relative mode is automatically selected and this button is not operative.

Note
When VR STD MODE is set to Absolute with “VR Setting” of the RCP Config menu, Relative mode is not selected even if you turn the IRIS/M.BLACK ACTIVE button off. When you turn the IRIS/M.BLACK ACTIVE button on, the iris setting corresponding to the position of the IRIS control is restored.

❺ IRIS/M.BLACK LINK (iris/master black adjustment link) button
Press and light up the button to perform linked adjustments of iris and master black for several cameras.
For details, see “Adjusting the Iris/Master Black of Multiple Cameras at One Time” on page 115.

❻ f-number display
Displays the f number of the current iris setting. When the iris is closed, “CL” is displayed.
When the DXC-D50 series is connected, “OP” is displayed for the maximum f-number value.

❼ EXT (lens extender) indicator
Lights when the lens extender is used.

❽ **SENS (sensitivity) control knob**
Used for manual iris adjustment in Absolute mode. This control is not operative when Relative mode is selected.
See the table "Iris adjustment functions"on page 69.

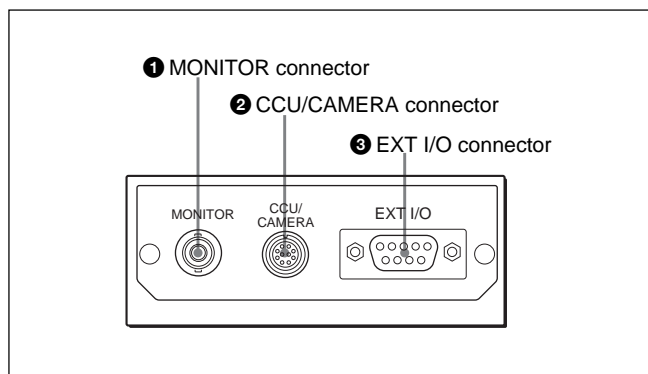
❾ **COARSE control knob**
Used for manual iris adjustment.
See the table "Iris adjustment functions" on page 69.

❿ **IRIS control**
When the AUTO button is not lit, you can adjust the iris manually by turning the control.
When the AUTO button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set with this control.
See the table "Iris adjustment functions" on page 69.

⓫ **Iris gauge**
Turn the gauge to set the line to the most frequently used iris position, and it can be used as the reference for manual iris adjustment.

⓬ **AUTO button**
Press and light the button to automatically adjust the iris according to the amount of input light.
When this button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set with the iris control.
If you press the button when lit, it goes dark and manual iris adjustment is enabled.

Connector Panel

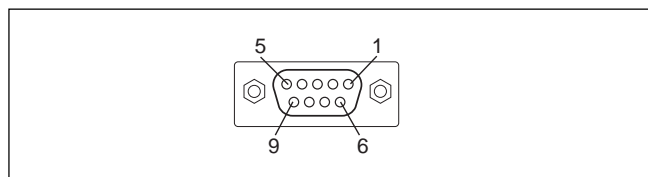
❶ MONITOR connector
❷ CCU/CAMERA connector
❸ EXT I/O connector
MONITOR
CCU/ CAMERA
EXT I/O

❶ **MONITOR connector (BNC type)**
Connect to a video monitor.

❷ **CCU/CAMERA (camera control unit/camera) connector (10-pin)**
Connect to the REMOTE connector of a camera control unit or a camera.

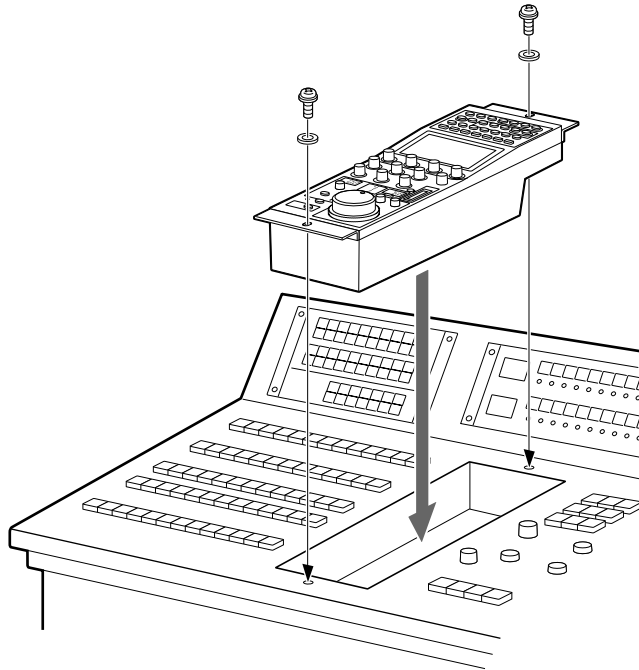
❸ **EXT I/O (external input/output) connector (9-pin)**
This connector permits you to control an external device using the PREVIEW button (*page 64*) or the preview switch (*page 69*).

Operational specifications
While the PREVIEW button or the preview switch (RCP-D50 only) is held pressed, pin 1 and pin 2 of the EXT I/O connector are short-circuited.

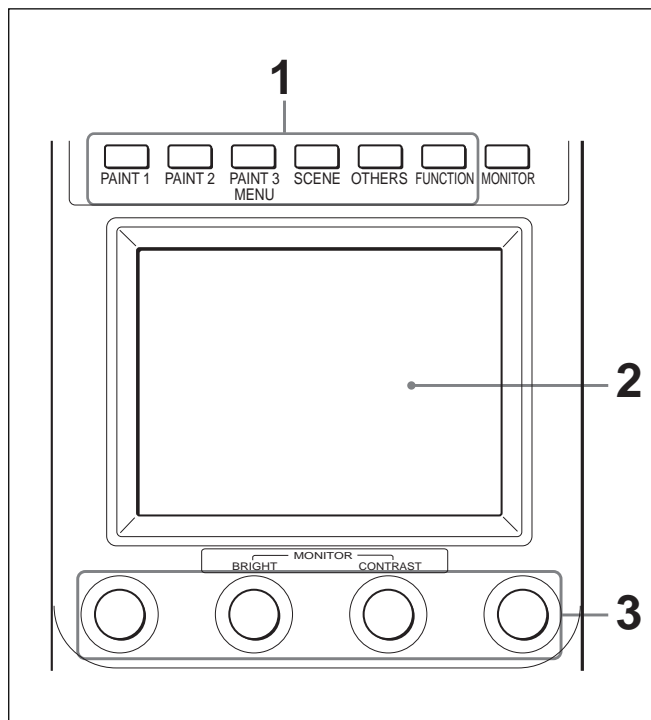
Pin assignment of the EXT I/O connector

5 1
9 6

Caution
When installing this panel, provide a gap of 7 cm (3 inches) or more behind the connector panel to prevent damage to cables.

Mounting on a Console

The RCP-D50/D51 can be mounted on a console as shown below:

Menu Configuration and Basic Menu Operations

The RCP-D50/D51 provides menu operations for various functions such as adjustments of system equipment.

Basic Operating Procedure

1 To display a menu, press and light one of the MENU buttons.

The menu operation mode is initiated and the menu for the pressed button appears on the display.
PAINT 1/2/3: Paint menu
SCENE: Scene file operation menu
OTHERS: OTHERS menu
FUNCTION: Function menu

Note

The menu items to be displayed depends on the connected camera.

2 Select the item to be adjusted.

Press the button that shows the name of the item on the menu to obtain the corresponding adjustment display or operation area.

When the selected menu is composed of multiple pages
With the menu that is composed of multiple pages such as Paint menu, press ▲ or ▼ to flip the pages.
See “Initial display (Paint menu)” on the next page.

When a submenu is shown
Press the desired submenu item to change the display.
See “Submenu” on page 75.

3 Set or adjust the item (parameters).

- Turn the control knobs (or press the button) to adjust (or set) the corresponding item (parameters) to the desired values.
See “Adjustment display” on page 75.
- When a message is displayed, follow the instruction and press [OK].

When the adjustment is finished

- To adjust another item of the same menu, press the names of that item.
- To adjust items of another menu, press the corresponding MENU button.
- To release the menu operation mode, press the lit MENU button.
- You may select Function menu without exiting the currently selected menu. When you exit Function menu by either of the following methods, the previous menu is restored.
  – Press the lit FUNCTION button so that it goes dark.
  – Press the lit MENU button for the previous menu.

To monitor the camera picture

Press the MONITOR button.
The picture from the connected camera is displayed on the LCD.
With a DXC-D50-series camera connected, eath time you press the MONITOR button, the camera picture, the camera picture with characters superimposed, and the menu display of this unit are displayed in sequence. (When a CCU is used, the camera picture with characters is not displayed.)

Basic Configuration of Menu Display

Status display

When you do not select any menu or the signal from the camera, the LCD shows the following status display:

Initial display (Paint menu)

When you press and light the PAINT 1 (or PAINT 2, PAINT 3) button of the menu operation block, the initial display of the Paint menu is obtained.

Adjustment display (Paint menu)

When you select an item on the initial display of the Paint menu, the lower half of the panel becomes the adjustment display for the selected item.

Example: when you select “White” from the PAINT 1 initial display with the DXC-D50 series connected

When you press this, the upper half of the panel becomes the monitor output setting display (*see page 77*).

The adjustment parameters for the selected item and their adjustment values are displayed.

You may adjust these items using the corresponding control knobs.

If you press a value area after pressing Clear, that adjustment value is initialized to standard.

The name of the item selected on the initial display is displayed.
If you press this area after pressing Clear, all the adjustment values for the selected item are initialized to standard.

When there are any ON/OFF functions related to the adjustment, the names of the functions are displayed on this line.

Submenu

If the selected item has many parameters, a submenu is displayed.

Example: when you select “Skin Detail” from the PAINT 2 initial display (Advance mode) with the DXC-D50 series connected

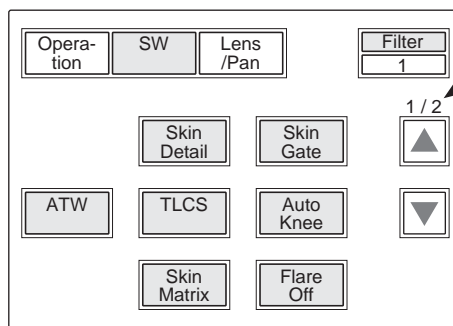
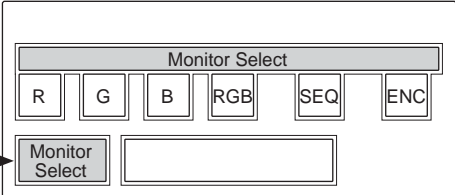
Function menu displays

When you press and light the FUNCTION button of the menu operation block, the scene file operation menu display is obtained.

When "Operation" is selected

Example: with the DXC-D50 series connected

When "SW" is selected

Example: with the DXC-D35 series connected

Monitor output set display (Expansion menu)

When you press [Monitor Select] on an adjustment display of the Paint menu, the upper half of the panel becomes the monitor output setting display.

Monitor Select

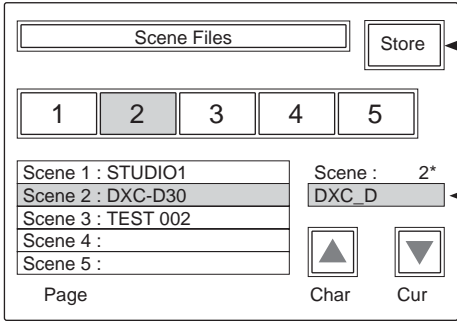
R G B RGB SEQ ENC

Monitor Select

Press again to return to the previous display.

When the CCU-TX7 is connected, you can select the WF/PIX output signals.

R/G/B: To independently select the R, G, or B signal.

RGB: To select the R, G, and B signals in combination.

SEQ: Only the WF output is enabled, and you can monitor the waveforms of the R, G, and B signals in sequence.

ENC (encode): The encoded signal is output.

Scene File operation menu display

When you press and light the SCENE button of the menu operation block, the Scene File operation menu display is obtained.

Scene Files

Store

1 2 3 4 5

Scene 1 : STUDIO1
Scene 2 : DXC-D30
Scene 3 : TEST 002
Scene 4 :
Scene 5 :

Scene : 2*
DXC_D

Page Char Cur

Scene file recall buttons: Buttons 1 to 20 can be displayed by pressing ▲ or ▼, or turning the leftmost (Page) control knob.

File list

Scene file store button

Filename box: Enter a filename using the second (Char) from the right and the rightmost (Cur) control knob.

For details on the scene file operations, see page 111.

Menu Items with the DXC-D50-Series Cameras

The "Control items" marked with • are those assigned to the control knobs. The other items are operated on the menu display.

The items displayed differ according to whether the unit is in Advanced Setting mode or in Normal Setting mode. The items shaded ( ) in the table below are displayed only in Advanced Setting mode.
Switching between Normal Setting mode and Advanced Setting mode is performed in RCP Config (Security → Status) on the OTHERS menu.

Paint menu (with the DXC-D50 series)

Paint menu consists of pages 1 to 5.
You can select page 1 through 3 directly by pressing the MENU buttons, PAINT 1, PAINT 2, or PAINT 3.
Pressing ▲ or ▼ of the page selected with a MENU button flip pages 1 through 5 in sequence.

Paint 4 and 5 can also be selected in sequence by pressing the PAINT 3 button.

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 1	White		White Preset	To retrieve the white balance settings preset by the camera
			Memory A	To retrieve the white-balance settings stored in Memory A. The retrieved settings can be adjusted in Auto or Manual mode (the adjusted values are stored in Memory A).
			Memory B	To retrieve the white-balance settings stored in Memory B. The retrieved settings can be adjusted in Auto or Manual mode (the adjusted values are stored in Memory B).
			ATW	To turn ON/OFF the Auto Tracing White function (which automatically adjusts the white balance when lighting conditions change)
			• R	To adjust the gain of the R signal in the white when Memory A or Memory B is pressed
			• B	To adjust the gain of the B signal in the white when Memory A or Memory B is pressed
	Black		• R	To adjust the gain of the R signal in the black
			• B	To adjust the gain of the B signal in the black
			• Master	To adjust the master black
	Flare		Flare Off	To turn the flare (black level when flare is generated) correction function ON/OFF
			• R	To adjust the amount of flare correction for the R signal
			• G	To adjust the amount of flare correction for the G signal
			• B	To adjust the amount of flare correction for the B signal
	Gamma/Knee		Auto Knee	To turn the Auto Knee circuit ON/OFF
			• Gamma	To adjust the gamma level
			• Blk Gamma	To adjust the black gamma level
			• Knee Point	To adjust the level at which the knee correction starts. As the value becomes larger, the start level decreases, which enhances the knee correction effects.
			• Knee Slope	To adjust the knee slope (amount of knee correction)

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 2	Detail	Detail 1	• Level	To adjust the detail (contour correction) level
			• H/V Ratio	To adjust the ratio of V (Vertical) detail to H (Horizontal) detail in detail correction. As the value becomes larger, the V detail ratio increases.
			• Frequency	To adjust the boost frequency (thickness of contour lines) for the detail correction
		Detail 2	• Crispening	To adjust the crispening level (appropriate level at which details of noise signals are removed)
			• Level Dep	To adjust the level dependence (level at which the detail signal starts being suppressed)
	Cross Color		• CCS Level	To adjust the cross color suppress level to suppress the phenomenon of color jittering or coloring when a minutely striped pattern is shot
	Skin Detail		Detail Gate	To turn ON/OFF the skin gate area (target color range of skin detail correction or skin matrix adjustment)
			Skin DTL	To turn the skin detail function (which suppresses the contour correction in the selected area) ON/OFF
			Auto Skin	The unit will go to Standby mode when this button is pressed, and will automatically start obtaining the skin gate area data when Start is pressed.
			• Level	To adjust the amount of skin detail correction. As the value becomes larger, the amount of detail in the skin gate area decreases.
			• Phase	To adjust the color phase of the designated area
			• Width	To adjust the color width of the designated area
			• Sat	To adjust the color saturation of the designated area
	Black Gamma		• R	To adjust the level of the black R gamma
			• B	To adjust the level of the black B gamma
			• Master	To adjust the master black gamma
Paint 3	Knee/DL		Auto Knee	To turn the auto knee ON/OFF
			• Point	To adjust the level at which the knee correction starts. As the value becomes larger, the start level decreases, which enhances the knee correction effects.
			• Slope	To adjust the knee slope (amount of knee correction)
	Gamma		• R	To adjust the level of the R gamma
			• B	To adjust the level of the B gamma
			• Master	To adjust the master gamma
	Matrix	Matrix 1	• Hue	To adjust the hue of the linear matrix
			• Sat	To adjust the color saturation of the linear matrix
			• Matrix	To select the Matrix Adjustment mode STD: Standard FL: For shooting under fluorescent light High Sat: High saturation (increasing the saturation of primary colors)
		Matrix 2	• R-G/• G-B/• B-R	To adjust the color tone for the R–G, G–B, or B–R elements of the matrix
			• Matrix	To select the Matrix Adjustment mode
		Matrix 3	• R-B/• G-R/• B-G	To adjust the color tone for the R–B, G–R, or B–G elements of the matrix
			• Matrix	To select the Matrix Adjustment mode
	Skin Matrix		Skin Matrix	To select the skin matrix function ON/OFF
			• Hue	To adjust the hue of the designated area
			• Sat	To adjust the color saturation of the designated area

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 4	White Clip		• Master	To adjust the amount of white clip (the highest white level). As the value becomes larger, the output level decreases.
	TLCS		TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
			• AGC/C.Point	To set the f-stop value (f-2, f-2.8, f-4, or f-5.6) at which the iris control is switched to AGC (auto gain control)
			• AGC/Limit	To set the upper limit value for the AGC (3 dB/6 dB/9 dB/12 dB/ 18 dB) adjustment
			• AE/C.Point	To set the f-stop value (f-5.6, f-8, f-11, or f-16) at which the iris control is switched to the AE (auto exposure)
			• AE/Limit	To set the upper limit value for AE control (100/150/200/250)
	Auto Iris		STD	To select the standard auto iris mode
			Spot Light	To select the auto iris mode for shooting spot-lit subjects
			Back Light	To select the auto iris mode for shooting back-lit subjects
	CLS/EVS		TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
			Shutter	To turn the shutter function ON/OFF
			CLS	To turn the CLS (clear scan) function (which reduces noise on the horizontal scan lines when the monitor screen connected to a PC is shot) ON/OFF
			EVS	To turn the EVS mode (which reduces flicker by increasing the vertical resolutions) ON/OFF
			• Shutter	To select the shutter speed
			• CLS	To adjust the CLS frequency
Paint 5	Low Key Sat		• Level	To adjust the low key saturation level
	Auto Knee		Adaptive	To turn ON/OFF the function that makes the knee correction slope smooth to make the gradation natural

Function menu (with the DXC-D50 series)

Menu	Control item	Function
Operation	Jump menu 1	To jump to the adjustment screen designated for Menu 1 in Menu Set [a)](Default: White of Paint 1)
	Jump menu 2	To jump to the adjustment screen designated for Menu 2 in Menu Set [a)] (Default:Black of Paint 1)
	Jump menu 3	To jump to the adjustment screen designated for Menu 3 in Menu Set [a)] (Default: Flare of Paint 1)
	Jump menu 4	To jump to the adjustment screen designated for Menu 4 in Menu Set [a)] (Default: Gamma/Knee of Paint 1)
	Jump menu 5	To jump to the adjustment screen designated for Menu 5 in Menu Set [a)] (Default: Detail of Paint 2)
	Jump menu 6	To jump to the adjustment screen designated for Menu 6 in Menu Set [a)] (Default: Skin Detail of Paint 2)
	Jump menu 7	To jump to the adjustment screen designated for Menu 7 in Menu Set [a)] (Default: Matrix of Paint 3)
	Shutter	To turn the shutter function ON/OFF
	• Shutter	To select the shutter speed
	CLS	To turn the CLS (clear scan) function ON/OFF
	• CLS	To select the CLS frequency
	TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
	• Master Gain	To select the master gain value among –3/0/3/6/9/12/18/24/30/36 dB
SW	5600K	To turn the color temperature 5600K ON/OFF
	Skin Detail	To turn the skin detail function ON/OFF
	Detail Gate	To turn ON/OFF the display for the skin detail gate area (target color range for the skin detail correction or the skin matrix adjustment)
	ATW	To turn the ATW (auto tracing white balance) function (which automatically adjusts the white balance when lighting conditions change) ON/OFF
	TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
	Auto Knee	To turn the Auto Knee function ON/OFF
	Skin Matrix	To turn the skin matrix function ON/OFF
	Flare Off	To turn the flare correction function ON/OFF (OFF while the button is lit)
Lens/Pan [b)]	Option 1	To turn the option control function 1 ON/OFF
	Option 2	To turn the option control function 2 ON/OFF
	• Focus [c)]	To adjust the focus
	• Zoom [c)]	To adjust the zoom
	• Pan [d)]	To adjust panning of the tripod head
	• Tilt [d)]	To adjust tilting of the tripod head

a) The submenu “Menu Set” can be selected from Security of RCP Config on the OTHERS menu.
b) The item “Lens/Pan” is displayed when Pan/Tilt Enable is set to ON with Security of RCP Config on the OTHERS menu.
c) To control the lens from this unit, the optional focus zoom servo unit and the interface unit for the camera adapter and lens are required.
d) To control the tripod head from this unit, an electric tripod head and the interface unit for the camera adapter and tripod head are required.

OTHERS menu (with the DXC-D50 series)

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
Adjusting	White Shading		• R	To adjust the V white shading (vertical variation of the white) of the R signal
			• G	To adjust the V white shading of the G signal
			• B	To adjust the V white shading of the B signal
Camera Config	Camera ID		CAM ID IND	To turn the camera ID display ON/OFF while the camera is in Color Bars mode
			Clock IND	Switching of the clock indication Cam: To always display the clock indication Bars: To display only when the camera color bars are displayed Off: No clock indication
			• Char	To select characters when entering a camera ID (alphanumerics, symbols, and space)
			• Cur	To move the cursor when entering a camera ID (eight characters)
			ID SET	To register the entered camera ID
	Center Marker		Center Marker	To turn the center marker ON/OFF
			Safety Zone	To set the safety zone (90%/80%/OFF)
	Screen Mode [a)]		Screen Mode	To select the Screen mode (4:3/16:9)
	Diag		Req	To request camera’s self-diagnostic data (available only when any abnormality has been detected during self-diagnosis)
			Reset	To erase the camera’s self-diagnostic data
			• Sel	To display the data read from the camera in order (No display when no abnormality has been detected during self-diagnosis)
	Bars		Bars Type	To select the type of color-bar signals: SMPTE(SPLIT)/SNG/FF 75%/FF 100%
File	Scene Trans		CAM->MS	To transfer a scene file (from the camera to the **Memory Stick**)
			MS->CAM	To transfer a scene file (from the **Memory Stick** to the camera)
	Copy to Slave			To copy the status of the master unit to slave units
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	• Call	To set the volume of the call buzzer
			• Touch	To set the responding sound volume of the touch panel
			• Switch	To set the confirmation sound volume of the self-illuminating switches
			• Master	To set the total buzzer sound volume
			Call Buzzer	To turn the call buzzer ON/OFF
			Touch Click	To turn the responding sound of the touch panel ON/OFF
			SW Click	To turn the confirmation sound of switches ON/OFF
			All Off	To turn the volume of all the buzzers ON/OFF
		LED Bright	• Switch	To set the brightness of respective LEDs
			• Tally	
			• Other	
			• Master	To set the brightness of the all LEDs of the unit
	RE Setting		BLACK/FLARE	To select the function for the BLACK/FLARE knob Black: Black balance adjustment Flare: Flare balance adjustment
	VR Setting		VR STD Mode	To select the initial settings for IRIS or MASTER BLACK adjustment mode: Absolute or Relative
			VR Rel. Scale IRIS VR	To select the response rate of the IRIS knob (relative-value adjustment rates: 1/1, 1/2, and 1/4, where 1/1 is the quickest response position)

a) The item “Screen Mode” is displayed when Screen Md Enable is set to ON with Security of RCP Config on the OTHERS menu.

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
RCP Config (cont.)	VR Setting (cont.)		M. Black VR	(Only available for RCP-D50) To select the response rate of the MASTER BLACK knob (relative-value adjustment rates: 1/1, 1/2, and 1/4, where 1/1 is the quickest response position)
	Information			To display the software version of the unit
	Cable Comp		Cable Length	To set the length of the remote cable (5 m/25 m/50 m)
	SW Setting		• SW Assign/Sel	To allocate a function to the ASSIGN button No Assign: No assignment Black/Flare: Switching the function of the BLACK/FLARE knobs Black Auto: ON/OFF of the auto black (Not operative) ATW: ON/OFF of the auto tracing white balance TLCS: ON/OFF of the total level control function DynaLatitude: ON/OFF of the DynaLatitude function (Not operative)
	CAM No.		CAM ID->No.	To switch the display of the camera number/tally indication of the unit between camera ID and camera number
			• No.	To select the camera number to be displayed on the RCP
	Date/Time Set	Date	• Year	Date adjustment of the clock built into the unit
			• Month	
			• Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	• Hour	Time adjustment of the clock built into the unit
			• Minute	
			• Second	
			Set	
			Cancel	
	Comm Link		Gain	To turn ON/OFF command link operation (activation of several cameras at the same time) of the gain
			Shutter	To turn ON/OFF command link operation of shutter settings
			R/B White	To turn ON/OFF command link operation of the white R/B adjustment
			R/B Black	To turn ON/OFF command link operation of the black R/B adjustment
			R/G/B Flare	To turn ON/OFF command link operation of the flare R/G/B adjustment
	Comm Type		Protocol Type [a)]	To set the connection mode P Type 2: When connected to DXC-D35, DXC-D50, CCU-TX7, CCU-D50, DSR-300/370/390/500/570 P Type 7: When connected to CCU-TX50

a) Be sure to power off the camera system and then power it on again after changing the “Protocol Type” setting.

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
RCP Config (cont.)	Security	Engineer Mode		To set whether to display “Status”, “Menu Set”, and “Code No.” or not (With Engineer Mode ON, all operative menu items are displayed regardless of the Advance Mode setting.)
		Status [a]	Advance Mode	To switch between the Normal Setting mode and Advanced Setting mode of the menu
			Screen Md Enable	To set whether switching between 4:3 and 16:9 is enabled or not
			Pan/Tilt Enable	To set whether panning/tilting adjustment is enabled or not
			Power On Active	To specify the Panel Active and Iris/Master Black Active statuses when the unit is started up Full Active: To set the unit to the Panel Active status when started up IRIS/M.Black: To set the unit to the Iris/Master Black Active status when started up Lock: To set the unit to the Panel Lock status when started up Keep state: To set the unit to the previous state when started up
			Panel Active Lock	To set whether to use the Panel Active Lock function with a security code or not. Disable: Not to use the Panel Active Lock function Enable: To use the Panel Active Lock function by specifying a new security code Enable (Engineer Code): To use the Panel Active Lock function with the same security code as that for Engineer Mode
			Code Change	To change the security code for Panel Active Lock (displayed only when a security code for Panel Active Lock has been set)
		Menu Set [a]		To select an item to be displayed on the function menu. Select the number (1-7) using • Cur, and select the item with • Sel: White, Black, Flare, Gamma/Knee, Detail, Cross Color, Skin Detail, Black STR, Black Gamma, Knee/DL, Gamma, Matrix, Skin Matrix, White Clip, TLCS, Auto Iris, CLS/EVS, Auto Knee, Low Key Sat, no jump
		Code No. [a]	Code No.	To enable/disable the security code setting for Engineer Mode
			Code Change	To change the security code for Engineer Mode (displayed only when a security code for Engineer Mode has been set)
LCD	LCD Brightness/Contrast		• Bright	To set the brightness of the LCD of the unit
			• Cont	To set the contrast of the LCD of the unit
LCD Moni.	LCD Monitor Brightness/Contrast		• Bright	To set the brightness of the LCD of the unit when displaying the camera picture
			• Cont	To set the contrast of the LCD of the unit when displaying the camera picture
Memory Stick	Memory Stick		Format	To perform formatting of the **Memory Stick**

a) The items “Status,” “Menu Set,” and “Code No.” are displayed only in Engineer Mode.

Menu Items with the DXC-D30/D35-Series Cameras

The "Control items" marked with • are those assigned to the control knobs. The other items are operated on the menu display.

The items displayed differ according to whether the unit is in Advanced Setting mode or in Normal Setting mode. The items shaded ( ) in the table below are displayed only in Advanced Setting mode.
Switching between Normal Setting mode and Advanced Setting mode is performed in RCP Config (Security → Status) on the OTHERS menu.

Paint menu (with the DXC-D30/D35 series)

Paint menu consists of pages 1 to 4.
You can select page 1 through 3 directly by pressing the MENU buttons, PAINT 1, PAINT 2, or PAINT 3.
Pressing ▲ or ▼ of the page selected with a MENU button flip pages 1 through 4 in sequence.

Paint 4 can also be selected by pressing the PAINT 3 button.

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 1	White		White Preset	To retrieve the preset white balance settings in the camera
			Auto	To select the auto white balance adjustment mode
			Manual	To select the manual white balance adjustment mode
			ATW	To turn ON/OFF the Auto Tracing White function (which automatically adjusts the white balance when lighting conditions change)
			• R	To adjust the gain for the R signal in the white when Manual is pressed
			• B	To adjust the gain for the B signal in the white when Manual is pressed
	Black		Auto	To select the auto black balance adjustment mode
			Manual	To select the manual black balance adjustment mode
			• R	To adjust the gain of the R signal in the black
			• B	To adjust the gain of the B signal in the black
			• Master	To adjust the master black
	Flare		Flare Off	To turn the flare (black level when flare is generated) correction function ON/OFF
			• R	To adjust the amount of flare correction for the R signal
			• G	To adjust the amount of flare correction for the G signal
			• B	To adjust the amount of flare correction for the B signal
	Gamma/Knee		DL	To turn ON/OFF the DynaLatitude function (for automatically setting the contrast between the bright and dark areas by detecting the levels of the subject in these areas)
			Knee Preset	To turn ON/OFF the mode that uses the preset knee correction value
			Auto Knee	To turn the Auto Knee circuit ON/OFF
			• Gamma	To adjust the gamma level
			• Knee Point	To adjust the level at which the knee correction starts. As the value becomes larger, the start level decreases, which enhances the knee correction effects.
			• Knee Slope	To adjust the knee slope (amount of knee correction)

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 2	Detail	Detail 1	• Level	To adjust the detail (contour correction) level
			• H/V Ratio	To adjust the ratio of V (vertical) detail to H (horizontal) detail in detail correction. As the value becomes larger, the V detail ratio increases.
			• Frequency	To adjust the boost frequency (thickness of contour lines) for the detail correction
			• V-Limit	To adjust the limit value for vertical detail
		Detail 2	• Crispening	To adjust the crispening level (appropriate level at which details of noise signals are removed)
			• Level Dep	To adjust the level dependence (level at which the detail signal starts being suppressed)
			• High L.	To adjust the amount of suppression of highlight detail (detail added to a high-luminance area)
			• AFT GAM	To adjust the amount of detail added after gamma correction
		Detail 3	Aperture	To turn the aperture correction ON/OFF
			Knee Apert	To turn ON/OFF the detail correction to the level higher than the knee point
			• Aperture	To adjust the amount of aperture correction
			• Knee Apert	To adjust the amount of detail correction to the level higher than the knee point
	Cross Color		Comb Filter R	To turn the red comb filter in the detail circuit ON/OFF. If OFF is selected, clarity improves, but cross color increases.
			Comb Filter G	To turn the green comb filter in the detail circuit ON/OFF. If OFF is selected, clarity improves, but cross color increases.
			• CCS Level	To adjust the cross color suppress level to suppress the phenomenon of color jittering or coloring when a minutely striped pattern is shot
	Skin Detail	Skin Detail 1	Detail Gate	To turn ON/OFF the skin gate area (target color range of skin detail correction or skin matrix adjustment)
			Skin DTL	To turn the skin detail function (which suppresses the contour correction in the selected area) ON/OFF
			Auto Skin	The unit will go to Standby mode when this button is pressed, and will automatically start obtaining the skin gate area data when Start is pressed.
			• Level	To adjust the amount of skin detail correction. As the value becomes larger, the amount of detail in the skin gate area decreases.
			• Size	To adjust the R–Y and B–Y ranges of the skin gate area (for setting each range to the same value at the same time)
			• R-Y	To adjust the R–Y range of the skin gate area
			• B-Y	To adjust the B–Y range of the skin gate area
		Skin Detail 2	Skin Gate	To turn the display of skin gate area ON/OFF
			Skin DTL	To turn the skin detail function ON/OFF
			Auto Skin	The unit will go to Standby mode when this button is pressed, and will automatically start obtaining the skin gate area data when Start is pressed.
			• Level	To adjust the skin detail level
			• Posi	To adjust the R–Y and B–Y position of the skin detail gate area (for setting each range to the same value at the same time)
			• R-Y	To adjust the R–Y position of the skin detail gate area
			• B-Y	To adjust the B–Y position of the skin detail gate area

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 2 (cont.)	Black STR	Black Stretch 1	• Level	To adjust the black stretch level
			• Stretch Level/Point 1	To adjust the upper limit of the signal levels that activate the black stretch function
			• Stretch Level/Point 2	To adjust the lower limit of the signal levels that activate the black stretch function
		Black Stretch 2	• Level	To adjust the black stretch level
			• Compress Level/ Point 1	To adjust the upper limit of the signal levels that activate the black compress function
			• Compress Level/ Point 2	To adjust the lower limit of the signal levels that activate the black compress function
Paint 3	Knee/DL		DL	To turn ON/OFF the DynaLatitude function (for automatically setting the contrast between the bright and dark areas by detecting the levels of the subject in these areas)
			Knee Preset	To turn ON/OFF the mode that uses the preset knee correction value
			Auto Knee	To turn the Auto Knee function ON/OFF
			• DL	To select the level of the DynaLatitude effects (Low/STD/High)
			• Point	To adjust the level at which the knee correction starts. As the value becomes larger, the start level decreases, which enhances the knee correction effects.
			• Slope	To adjust the knee slope (amount of knee correction)
	Gamma		• Master	To adjust the master gamma
			Init 3.5	To set the value of the initial part of the gamma curve for low brightness to 3.5
			Init 4.0	To set the value of the initial part of the gamma curve for low brightness to 4.0
			• R	To adjust the level of the R gamma
			• B	To adjust the level of the B gamma
	Matrix	Matrix 1	Matrix Off	To turn the matrix ON/OFF
			• Hue	To adjust the hue of the linear matrix
			• Sat	To adjust the color saturation of the linear matrix
		Matrix 2	• R-G/• G-B/• B-R	To adjust the color tone for the R–G, G–B, or B–R elements of the matrix
		Matrix 3	• R-B/• G-R/• B-G	To adjust the color tone for the R–B, G–R, or B–G elements of the matrix
	Skin Matrix		Skin Matrix	To select the skin matrix function ON/OFF
			• Hue	To adjust the hue of the designated area
			• Sat	To adjust the color saturation of the designated area
Paint 4	White Clip		• Master	To adjust the amount of white clip (the highest white level). As the value becomes larger, the output level decreases.
	TLCS		TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
			• AGC/C.Point	To set the f-stop value (f-2, f-2.8, f-4, or f-5.6) at which the iris control is switched to AGC (auto gain control)
			• AGC/Limit	To set the upper limit value for the AGC (3 dB/6 dB/9 dB/12 dB/18 dB) adjustment
			• AE/C.Point	To set the f-stop value (f-5.6, f-8, f-11, or f-16) at which the iris control is switched to the AE (auto exposure)
	Auto Iris		STD	To select the standard auto iris mode
			Spot Light	To select the auto iris mode for shooting spot-lit subjects
			Back Light	To select the auto iris mode for shooting back-lit subjects
			AI	To select the intelligent auto iris mode [a)]

a) Only with models with the AI function

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 4 (cont.)	CLS/EVS		TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
			Shutter	To turn the shutter function ON/OFF
			CLS	To turn the CLS (clear scan) function (which reduces noise on the horizontal scan lines when the monitor screen connected to a PC is shot) ON/OFF
			EVS	To turn the EVS mode (which reduces flicker by increasing the vertical resolutions) ON/OFF
			• Shutter	To select the shutter speed
			• CLS	To adjust the CLS frequency

Function menu (with the DXC-D30/D35 series)

Menu	Submenu	Control item	Function
Operation		Jump menu 1	To jump to the adjustment screen designated for Menu 1 in Menu Set [a](Default: White of Paint 1)
		Jump menu 2	To jump to the adjustment screen designated for Menu 2 in Menu Set [a] (Default:Black of Paint 1)
		Jump menu 3	To jump to the adjustment screen designated for Menu 3 in Menu Set [a] (Default: Flare of Paint 1)
		Jump menu 4	To jump to the adjustment screen designated for Menu 4 in Menu Set [a] (Default: Gamma/Knee of Paint 1)
		Jump menu 5	To jump to the adjustment screen designated for Menu 5 in Menu Set [a] (Default: Detail of Paint 2)
		Jump menu 6	To jump to the adjustment screen designated for Menu 6 in Menu Set [a] (Default: Skin Detail of Paint 2)
		Jump menu 7	To jump to the adjustment screen designated for Menu 7 in Menu Set [a] (Default: Matrix of Paint 3)
		Shutter	To turn the shutter function ON/OFF
		• Shutter	To select the shutter speed
		CLS	To turn the CLS (clear scan) function ON/OFF
		• CLS	To select the CLS frequency
		TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
		• Master Gain	To select the master gain value among –3/0/3/6/9/12/18/18+DPR/24/24+DPR/HYPER Gain
SW	Page1	Skin Detail	To turn the skin detail function ON/OFF
		Detail Gate	To turn ON/OFF the display for the skin detail gate area (target color range for the skin detail correction or the skin matrix adjustment)
		ATW	To turn the ATW (auto tracing white balance) function (which automatically adjusts the white balance when lighting conditions change) ON/OFF
		TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
		Auto Knee	To turn the Auto Knee function ON/OFF
		Skin Matrix	To turn the skin matrix function ON/OFF
		Flare Off	To turn the flare correction function ON/OFF (OFF while the button is lit)
	Page 2	Knee Aperture	To turn ON/OFF the detail correction to the level higher than the knee point
		Aperture	To turn the aperture correction ON/OFF
		DL	To turn ON/OFF the DynaLatitude function (for automatically setting the contrast between the bright and dark areas by detecting the levels of the subject in these areas)
		White Clip Off	To turn the white clip function ON/OFF (OFF while the button is lit)
		Detail Off	To turn the detail adjustment function ON/OFF (OFF while the button is lit)
		Gamma Off	To turn the gamma adjustment function ON/OFF (OFF while the button is lit)
		Matrix Off	To turn the linear matrix adjustment function ON/OFF (OFF while the button is lit)

a) The submenu “Menu Set” can be selected from Security of RCP Config on the OTHERS menu.

Menu	Submenu	Control item	Function
Lens/Pan [a]		Option 1	To turn the option control function 1 ON/OFF
		Option 2	To turn the option control function 2 ON/OFF
		• Focus [b]	To adjust the focus
		• Zoom [b]	To adjust the zoom
		• Pan [c]	To adjust panning of the tripod head
		• Tilt [c]	To adjust tilting of the tripod head

a) The item “Lens/Pan” is displayed when Pan/Tilt Enable is set to ON with Security of RCP Config on the OTHERS menu.
b) To control the lens from this unit, the optional focus zoom servo unit and the interface unit for the camera adapter and lens are required.
c) To control the tripod head from this unit, an electric tripod head and the interface unit for the camera adapter and tripod head are required.

OTHERS menu (with the DXC-D30/D35 series)

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
Adjusting	White Shading		• R	To adjust the V white shading (vertical variation of the white) of the R signal
			• G	To adjust the V white shading of the G signal
			• B	To adjust the V white shading of the B signal
Camera Config	Camera ID		CAM ID IND	To turn the camera ID display ON/OFF while the camera is in Color Bars mode
			Clock IND	Switching of the clock indication Cam: To always display the clock indication Bars: To display only when the camera color bars are displayed Off: No clock indication
			• Char	To select characters when entering a camera ID (alphanumerics, symbols, and space)
			• Cur	To move the cursor when entering a camera ID (eight characters)
			ID SET	To register the entered camera ID
	Center Marker		Center Marker	To turn the center marker ON/OFF
			Safety Zone	To set the safety zone (90%/80%/OFF)
	Screen Mode [a]		Screen Mode	To select the Screen mode (4:3/16:9)
	Diag		Req	To request camera’s self-diagnostic data (available only when any abnormality has been detected during self-diagnosis)
			Reset	To erase the camera’s self-diagnostic data
			• Sel	To display the data read from the camera in order (No display when no abnormality has been detected during self-diagnosis)
	Bars		Bars Type	To select the type of color-bar signals: SMPTE (SPLIT)/SNG/FF 75%/FF 100%
File	Setup File			To store/retrieve a setup file
	Copy to Slave			To copy the scene files to slave units
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	• Call	To set the volume of the call buzzer
			• Touch	To set the responding sound volume of the touch panel
			• Switch	To set the confirmation sound volume of the self-illuminating switches
			• Master	To set the total buzzer sound volume
			Call Buzzer	To turn the call buzzer ON/OFF
			Touch Click	To turn the responding sound of the touch panel ON/OFF
			SW Click	To turn the confirmation sound of switches ON/OFF
			All Off	To turn the volume of all the buzzers ON/OFF

a) The item “Screen Mode” is displayed when Screen Md Enable is set to ON with Security of RCP Config on the OTHERS menu.

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
RCP Config (cont.)	RCP Adjusting (cont.)	LED Bright	• Switch	To set the brightness of respective LEDs
			• Tally	
			• Other	
			• Master	To set the brightness of the all LEDs of the unit
	RE Setting		BLACK/FLARE	To select the function for the BLACK/FLARE knob Black: Black balance adjustment Flare: Flare balance adjustment
	VR Setting		VR STD Mode	To select the initial settings for IRIS or MASTER BLACK Adjustment mode: Absolute or Relative
			VR Rel. Scale IRIS VR	To select the response rate of the IRIS knob (relative-value adjustment rates: 1/1, 1/2, and 1/4, where 1/1 is the quickest response position)
			M. Black VR	(Only available for RCP-D50) To select the response rate of the MASTER BLACK knob (relative-value adjustment rates: 1/1, 1/2, and 1/4, where 1/1 is the quickest response position)
	Information			To display the software version of the unit
	Cable Comp		Cable Length	To set the length of the remote cable (5 m/25 m/50 m)
	SW Setting		• SW Assign/Sel	To allocate a function to the ASSIGN button No Assign: No assignment Black/Flare: Switching the function of the BLACK/FLARE knobs Black Auto: ON/OFF of the auto black ATW: ON/OFF of the auto tracing white balance TLCS: ON/OFF of the total level control function DynaLatitude: ON/OFF of the DynaLatitude function
	CAM No.		CAM ID->No.	To switch the display of the camera number/tally indication of the unit between camera ID and camera number
			• No.	To select the camera number to be displayed on the RCP
	Date/Time Set	Date	• Year	Date adjustment of the clock built into the unit
			• Month	
			• Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	• Hour	Time adjustment of the clock built into the unit
			• Minute	
			• Second	
			Set	
			Cancel	
	Comm Link		Gain	To turn ON/OFF command link operation (activation of several cameras at the same time) of the gain
			Shutter	To turn ON/OFF command link operation of shutter settings
			R/B White	To turn ON/OFF command link operation of the white R/B adjustment
			R/B Black	To turn ON/OFF command link operation of the black R/B adjustment
			R/G/B Flare	To turn ON/OFF command link operation of the flare R/G/B adjustment
	Comm Type		Protocol Type [a)]	To set the connection mode P Type 2: When connected to DXC-D35, DXC-D50, CCU-TX7, CCU-D50, DSR-300/370/390/500/570 P Type 7: When connected to CCU-TX50

a) Be sure to power off the camera system and then power it on again after changing the “Protocol Type” setting.

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
RCP Config (cont.)	Security	Engineer Mode		To set whether to display “Status”, “Menu Set”, and “Code No.” or not (With Engineer Mode ON, all operative menu items are displayed regardless of the Advance Mode setting.)
		Status [a)]	Advance Mode	To switch between the Normal Setting mode and Advanced Setting mode of the menu
			Screen Md Enable	To set whether switching between 4:3 and 16:9 is enabled or not
			Pan/Tilt Enable	To set whether panning/tilting adjustment is enabled or not
			Power On Active	To specify the Panel Active and Iris/Master Black Active statuses when the unit is started up Full Active: To set the unit to the Panel Active status when started up IRIS/M.Black: To set the unit to the Iris/Master Black Active status when started up Lock: To set the unit to the Panel Lock status when started up Keep state: To set the unit to the previous state when started up
			Panel Active Lock	To set whether to use the Panel Active Lock function with a security code or not. Disable: Not to use the Panel Active Lock function Enable: To use the Panel Active Lock function by specifying a new security code Enable (Engineer Code): To use the Panel Active Lock function with the same security code as that for Engineer Mode
			Code Change	To change the security code for Panel Active Lock (displayed only when a security code for Panel Active Lock has been set)
		Menu Set [a)]		To select an item to be displayed on the function menu. Select the number (1-7) using • Cur, and select the item with • Sel: White, Black, Flare, Gamma/Knee, Detail, Cross Color, Skin Detail, Black STR, Black Gamma, Knee/DL, Gamma, Matrix, Skin Matrix, White Clip, TLCS, Auto Iris, CLS/EVS, Auto Knee, Low Key Sat, no jump
		Code No. [a)]	Code No.	To enable/disable the security code setting for Engineer Mode
			Code Change	To change the security code for Engineer Mode (displayed only when a security code for Engineer Mode has been set)
LCD	LCD Brightness/Contrast		• Bright	To set the brightness of the LCD of the unit
			• Cont	To set the contrast of the LCD of the unit
LCD Moni.	LCD Monitor Brightness/Contrast		• Bright	To set the brightness of the LCD of the unit when displaying the camera picture
			• Cont	To set the contrast of the LCD of the unit when displaying the camera picture
Memory Stick	Memory Stick		Format	To perform formatting of the **Memory Stick**

a) The items “Status,” “Menu Set,” and “Code No.” are displayed only in Engineer Mode.

Menu Items with the DXC-637-Series Cameras

The “Control items” marked with • are those assigned to the control knobs. The other items are operated on the menu display.
To operate the DXC-637-series cameras from this unit, it is necessary to connect the camera and this unit via the CCU-TX7.

The items displayed differ according to whether the unit is in Advanced Setting mode or in Normal Setting mode. The items shaded ( ) in the table below are displayed only in Advanced Setting mode.
Switching between Normal Setting mode and Advanced Setting mode is performed in RCP Config (Security → Status) on the OTHERS menu.

Paint menu (with the DXC-637 series)

Paint menu consists of pages 1 to 3.

Page	Menu	Control item	Function
Paint 1	White	White Preset	To retrieve the preset white balance settings in the camera
		Auto	To select the auto white balance adjustment mode a)
		Manual	To select the manual white balance adjustment mode a)
		ATW	To turn ON/OFF the Auto Tracing White function (which automatically adjusts the white balance when lighting conditions change)
		• R	To adjust the gain for the R signal in the white when Manual is pressed
		• B	To adjust the gain for the B signal in the white when Manual is pressed
	Black	Auto	To select the auto black balance adjustment mode a)
		Manual	To select the manual black balance adjustment mode a)
		• R	To adjust the gain of the R signal in the black
		• B	To adjust the gain of the B signal in the black
		• Master	To adjust the master black
	Gamma/Knee	Knee Preset	To turn ON/OFF the mode that uses the preset knee correction value
		Auto Knee	To turn the Auto Knee circuit ON/OFF
		• Knee Point	To adjust the level at which the knee correction starts. As the value becomes larger, the start level decreases, which enhances the knee correction effects.
Paint 2	Detail	• Level	To adjust the detail (contour correction) level
Paint 3	Knee/DL	Knee Preset	To turn ON/OFF the mode that uses the preset knee correction value
		Auto Knee	To turn the Auto Knee function ON/OFF
		• Point	To adjust the level at which the knee correction starts. As the value becomes larger, the start level decreases, which enhances the knee correction effects.
	Matrix	• Matrix	To select the Matrix Adjustment mode STD: Standard FL: For shooting under fluorescent light High Sat: High saturation (increasing the saturation of primary colors)

a) The Auto/Manual setting for Black is synchronized with that for White.

Function menu (with the DXC-637 series)

Menu	Control item	Function
Operation	Jump menu 1	To jump to the adjustment screen designated for Menu 1 in Menu Set [a)](Default: White of Paint 1)
	Jump menu 2	To jump to the adjustment screen designated for Menu 2 in Menu Set [a)] (Default:Black of Paint 1)
	Jump menu 3	To jump to the adjustment screen designated for Menu 3 in Menu Set [a)] (Default: Flare of Paint 1)
	Jump menu 4	To jump to the adjustment screen designated for Menu 4 in Menu Set [a)] (Default: Gamma/Knee of Paint 1)
	Jump menu 5	To jump to the adjustment screen designated for Menu 5 in Menu Set [a)] (Default: Detail of Paint 2)
	Jump menu 6	To jump to the adjustment screen designated for Menu 6 in Menu Set [a)] (Default: Skin Detail of Paint 2)
	Jump menu 7	To jump to the adjustment screen designated for Menu 7 in Menu Set [a)] (Default: Matrix of Paint 3)
	Shutter	To turn the shutter function ON/OFF
	• Shutter	To select the shutter speed
	CLS	To turn the CLS (clear scan) function ON/OFF
	• CLS	To select the CLS frequency
	• Master Gain	To select the master gain setting from among Hi/Mid/Low
SW	ATW	To turn the ATW (auto tracing white balance) function (which automatically adjusts the white balance when lighting conditions change) ON/OFF
	Auto Knee	To turn the Auto Knee function ON/OFF
Lens/Pan [b)]	Option 1	To turn the option control function 1 ON/OFF
	Option 2	To turn the option control function 2 ON/OFF
	• Focus [c)]	To adjust the focus
	• Zoom [c)]	To adjust the zoom
	• Pan [d)]	To adjust panning of the tripod head
	• Tilt [d)]	To adjust tilting of the tripod head

a) The submenu “Menu Set” can be selected from Security of RCP Config on the OTHERS menu.
b) The item “Lens/Pan” is displayed when Pan/Tilt Enable is set to ON with Security of RCP Config on the OTHERS menu.
c) To control the lens from this unit, the optional focus zoom servo unit and the interface unit for the camera adapter and lens are required.
d) To control the tripod head from this unit, an electric tripod head and the interface unit for the camera adapter and tripod head are required.

OTHERS menu (with the DXC-637 series)

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
Camera Config	Title ID		Title IND	To turn the title display ON/OFF while the camera is in Color Bars mode
			Clock IND	Switching of the clock indication Cam: To always display the clock indication Off: No clock indication
File	Copy to Slave			To copy the status of the master unit to slave units
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	• Call	To set the volume of the call buzzer
			• Touch	To set the responding sound volume of the touch panel
			• Switch	To set the confirmation sound volume of the self-illuminating switches
			• Master	To set the total buzzer sound volume
			Call Buzzer	To turn the call buzzer ON/OFF
			Touch Click	To turn the responding sound of the touch panel ON/OFF
			SW Click	To turn the confirmation sound of switches ON/OFF
			All Off	To turn the volume of all the buzzers ON/OFF
		LED Bright	• Switch	To set the brightness of respective LEDs
			• Tally	
			• Other	
			• Master	To set the brightness of the all LEDs of the unit
	VR Setting		VR STD Mode	To select the initial settings for IRIS or MASTER BLACK Adjustment mode: Absolute or Relative
			VR Rel. Scale IRIS VR	To select the response rate of the IRIS knob (relative-value adjustment rates: 1/1, 1/2, and 1/4, where 1/1 is the quickest response position)
			M. Black VR	(Only available for RCP-D50) To select the response rate of the MASTER BLACK knob (relative-value adjustment rates: 1/1, 1/2, and 1/4, where 1/1 is the quickest response position)
	Information			To display the software version of the unit
	Cable Comp		Cable Length	To set the length of the remote cable (5 m/25 m/50 m)
	SW Setting		• SW Assign/Sel	To allocate a function to the ASSIGN button No Assign: No assignment Black/Flare: Switching the function of the BLACK/FLARE knobs Black Auto: ON/OFF of the auto black (not operative) ATW: ON/OFF of the auto tracing white balance TLCS: ON/OFF of the total level control function (not operative) DynaLatitude: ON/OFF of the DynaLatitude function (not operative)
	CAM No.		• No.	To select the camera number to be displayed on the RCP
	Date/Time Set	Date	• Year	Date adjustment of the clock built into the unit
			• Month	
			• Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	• Hour	Time adjustment of the clock built into the unit
			• Minute	
			• Second	
			Set	
			Cancel	

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
RCP Config (cont.)	Comm Link		Gain	To turn ON/OFF command link operation (activation of several cameras at the same time) of the gain
			Shutter	To turn ON/OFF command link operation of shutter settings
			R/B White	To turn ON/OFF command link operation of the white R/B adjustment
			R/B Black	To turn ON/OFF command link operation of the black R/B adjustment
			R/G/B Flare	To turn ON/OFF command link operation of the flare R/G/B adjustment
	Comm Type		Protocol Type [a]	To set the connection mode P Type 2: When connected to DXC-D35, DXC-D50, CCU-TX7, CCU-D50, DSR-300/370/390/500/570 P Type 7: When connected to CCU-TX50
	Security	Engineer Mode		To set whether to display “Status”, “Menu Set”, and “Code No.” or not (With Engineer Mode ON, all operative menu items are displayed regardless of the Advance Mode setting.)
		Status [b]	Advance Mode	To switch between the Normal Setting mode and Advanced Setting mode of the menu
			Screen Md Enable	To set whether switching between 4:3 and 16:9 is enabled or not
			Pan/Tilt Enable	To set whether panning/tilting adjustment is enabled or not
			Power On Active	To specify the Panel Active and Iris/Master Black Active statuses when the unit is started up Full Active: To set the unit to the Panel Active status when started up IRIS/M.Black: To set the unit to the Iris/Master Black Active status when started up Lock: To set the unit to the Panel Lock status when started up Keep state: To set the unit to the previous state when started up
			Panel Active Lock	To set whether to use the Panel Active Lock function with a security code or not. Disable: Not to use the Panel Active Lock function Enable: To use the Panel Active Lock function by specifying a new security code Enable (Engineer Code): To use the Panel Active Lock function with the same security code as that for Engineer Mode
			Code Change	To change the security code for Panel Active Lock (displayed only when a security code for Panel Active Lock has been set)
		Menu Set [b]		To select an item to be displayed on the function menu. Select the number (1-7) using • Cur, and select the item with • Sel: White, Black, Flare, Gamma/Knee, Detail, Cross Color, Skin Detail, Black STR, Black Gamma, Knee/DL, Gamma, Matrix, Skin Matrix, White Clip, TLCS, Auto Iris, CLS/EVS, Auto Knee, Low Key Sat, no jump
		Code No. [b]	Code No.	To enable/disable the security code setting for Engineer Mode
			Code Change	To change the security code for Engineer Mode (displayed only when a security code for Engineer Mode has been set)
LCD	LCD Brightness/Contrast		• Bright	To set the brightness of the LCD of the unit
			• Cont	To set the contrast of the LCD of the unit
LCD Moni.	LCD Monitor Brightness/Contrast		• Bright	To set the brightness of the LCD of the unit when displaying the camera picture
			• Cont	To set the contrast of the LCD of the unit when displaying the camera picture
Memory Stick	Memory Stick		Format	To perform formatting of the **Memory Stick**

a) Be sure to power off the camera system and then power it on again after changing the “Protocol Type” setting.
b) The items “Status,” “Menu Set,” and “Code No.” are displayed only in Engineer Mode.

Menu Items with the CCU-TX50

The “Control items” marked with • are those assigned to the control knobs. The other items are operated on the menu display.

The items displayed differ according to whether the unit is in Advanced Setting mode or in Normal Setting mode. The items shaded ( ) in the table below are displayed only in Advanced Setting mode.
Switching between Normal Setting mode and Advanced Setting mode is performed in RCP Config (Security → Status) on the OTHERS menu.

Paint menu (with the CCU-TX50)

Paint menu consists of pages 1 to 5.
You can select page 1 through 3 directly by pressing the MENU buttons, PAINT 1, PAINT 2, or PAINT 3. Pressing ▲ or ▼ of the page selected with a MENU button flip pages 1 through 5 in sequence.

Paint 4 and 5 can also be selected in sequence by pressing the PAINT 3 button.

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 1	White		White Preset	To retrieve the white balance settings preset by the camera
			Memory A	To retrieve the white-balance settings stored in Memory A. The retrieved settings can be adjusted in Auto or Manual mode (the adjusted values are stored in Memory A).
			Memory B	To retrieve the white-balance settings stored in Memory B. The retrieved settings can be adjusted in Auto or Manual mode (the adjusted values are stored in Memory B).
			ATW	To turn ON/OFF the Auto Tracing White function (which automatically adjusts the white balance when lighting conditions change)
			• R	To adjust the gain of the R signal in the white when Memory A or Memory B is pressed
			• B	To adjust the gain of the B signal in the white when Memory A or Memory B is pressed
	Black		• R	To adjust the gain of the R signal in the black
			• B	To adjust the gain of the B signal in the black
			• Master	To adjust the master black
	Flare		Flare Off	To turn the flare (black level when flare is generated) correction function ON/OFF
			• R	To adjust the amount of flare correction for the R signal
			• G	To adjust the amount of flare correction for the G signal
			• B	To adjust the amount of flare correction for the B signal
	Gamma/Knee		Auto Knee	To turn the Auto Knee circuit ON/OFF
			• Gamma	To adjust the gamma level
			• Blk Gamma	To adjust the black gamma level
			• Knee Point	To adjust the level at which the knee correction starts. As the value becomes larger, the start level decreases, which enhances the knee correction effects.
			• Knee Slope	To adjust the knee slope (amount of knee correction)

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 2	Detail	Detail 1	• Level	To adjust the detail (contour correction) level
			• H/V Ratio	To adjust the ratio of V (Vertical) detail to H (Horizontal) detail in detail correction. As the value becomes larger, the V detail ratio increases.
			• Frequency	To adjust the boost frequency (thickness of contour lines) for the detail correction
		Detail 2	• Crispening	To adjust the crispening level (appropriate level at which details of noise signals are removed)
			• Level Dep	To adjust the level dependence (level at which the detail signal starts being suppressed)
	Cross Color		• CCS Level	To adjust the cross color suppress level to suppress the phenomenon of color jittering or coloring when a minutely striped pattern is shot
	Skin Detail		Detail Gate	To turn ON/OFF the skin gate area (target color range of skin detail correction or skin matrix adjustment)
			Skin DTL	To turn the skin detail function (which suppresses the contour correction in the selected area) ON/OFF
			Auto Skin	The unit will go to Standby mode when this button is pressed, and will automatically start obtaining the skin gate area data when Start is pressed.
			• Level	To adjust the amount of skin detail correction. As the value becomes larger, the amount of detail in the skin gate area decreases.
			• Phase	To adjust the color phase of the designated area
			• Width	To adjust the color width of the designated area
			• Sat	To adjust the color saturation of the designated area
	Black Gamma		• R	To adjust the level of the black R gamma
			• B	To adjust the level of the black B gamma
			• Master	To adjust the master black gamma
Paint 3	Knee/DL		Auto Knee	To turn the auto knee ON/OFF
			• Point	To adjust the level at which the knee correction starts. As the value becomes larger, the start level decreases, which enhances the knee correction effects.
			• Slope	To adjust the knee slope (amount of knee correction)
	Gamma		• R	To adjust the level of the R gamma
			• B	To adjust the level of the B gamma
			• Master	To adjust the master gamma
	Matrix	Matrix 1	• Hue	To adjust the hue of the linear matrix
			• Sat	To adjust the color saturation of the linear matrix
			• Matrix	To select the Matrix Adjustment mode STD: Standard FL: For shooting under fluorescent light High Sat: High saturation (increasing the saturation of primary colors)
		Matrix 2	• R-G/• G-B/• B-R	To adjust the color tone for the R–G, G–B, or B–R elements of the matrix
			• Matrix	To select the Matrix Adjustment mode
		Matrix 3	• R-B/• G-R/• B-G	To adjust the color tone for the R–B, G–R, or B–G elements of the matrix
			• Matrix	To select the Matrix Adjustment mode
	Skin Matrix		Skin Matrix	To select the skin matrix function ON/OFF
			• Hue	To adjust the hue of the designated area
			• Sat	To adjust the color saturation of the designated area

Page	Menu	Submenu	Control item	Function
Paint 4	White Clip		• Master	To adjust the amount of white clip (the highest white level). As the value becomes larger, the output level decreases.
	TLCS		TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
			• AGC/C.Point	To set the f-stop value (f-2, f-2.8, f-4, or f-5.6) at which the iris control is switched to AGC (auto gain control)
			• AGC/Limit	To set the upper limit value for the AGC (3 dB/6 dB/9 dB/12 dB/ 18 dB) adjustment
			• AE/C.Point	To set the f-stop value (f-5.6, f-8, f-11, or f-16) at which the iris control is switched to the AE (auto exposure)
			• AE/Limit	To set the upper limit value for AE control (100/150/200/250)
	Auto Iris		STD	To select the standard auto iris mode
			Spot Light	To select the auto iris mode for shooting spot-lit subjects
			Back Light	To select the auto iris mode for shooting back-lit subjects
	CLS/EVS		TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
			Shutter	To turn the shutter function ON/OFF
			CLS	To turn the CLS (clear scan) function (which reduces noise on the horizontal scan lines when the monitor screen connected to a PC is shot) ON/OFF
			EVS	To turn the EVS mode (which reduces flicker by increasing the vertical resolutions) ON/OFF
			• Shutter	To select the shutter speed
			• CLS	To adjust the CLS frequency
Paint 5	Low Key Sat		• Level	To adjust the low key saturation level
	Auto Knee		Adaptive	To turn ON/OFF the function that makes the knee correction slope smooth to make the gradation natural

Function menu (with the CCU-TX50)

Menu	Control item	Function
Operation	Jump menu 1	To jump to the adjustment screen designated for Menu 1 in Menu Set [a)](Default: White of Paint 1)
	Jump menu 2	To jump to the adjustment screen designated for Menu 2 in Menu Set [a)] (Default:Black of Paint 1)
	Jump menu 3	To jump to the adjustment screen designated for Menu 3 in Menu Set [a)] (Default: Flare of Paint 1)
	Jump menu 4	To jump to the adjustment screen designated for Menu 4 in Menu Set [a)] (Default: Gamma/Knee of Paint 1)
	Jump menu 5	To jump to the adjustment screen designated for Menu 5 in Menu Set [a)] (Default: Detail of Paint 2)
	Jump menu 6	To jump to the adjustment screen designated for Menu 6 in Menu Set [a)] (Default: Skin Detail of Paint 2)
	Jump menu 7	To jump to the adjustment screen designated for Menu 7 in Menu Set [a)] (Default: Matrix of Paint 3)
	Shutter	To turn the shutter function ON/OFF
	• Shutter	To select the shutter speed
	CLS	To turn the CLS (clear scan) function ON/OFF
	• CLS	To select the CLS frequency
	TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
	• Master Gain	To select the master gain value among –3/0/3/6/9/12/18/24/30/36 dB
SW	5600K	To turn the color temperature 5600K ON/OFF
	Skin Detail	To turn the skin detail function ON/OFF
	Detail Gate	To turn ON/OFF the display for the skin detail gate area (target color range for the skin detail correction or the skin matrix adjustment)
	ATW	To turn the ATW (auto tracing white balance) function (which automatically adjusts the white balance when lighting conditions change) ON/OFF
	TLCS	To turn the TLCS (total level control) function ON/OFF
	Auto Knee	To turn the Auto Knee function ON/OFF
	Skin Matrix	To turn the skin matrix function ON/OFF
	Flare Off	To turn the flare correction function ON/OFF (OFF while the button is lit)
Lens/Pan [b)]	Option 1	To turn the option control function 1 ON/OFF
	Option 2	To turn the option control function 2 ON/OFF
	• Focus [c)]	To adjust the focus
	• Zoom [c)]	To adjust the zoom
	• Pan [d)]	To adjust panning of the tripod head
	• Tilt [d)]	To adjust tilting of the tripod head

a) The submenu “Menu Set” can be selected from Security of RCP Config on the OTHERS menu.
b) The item “Lens/Pan” is displayed when Pan/Tilt Enable is set to ON with Security of RCP Config on the OTHERS menu.
c) To control the lens from this unit, the optional focus zoom servo unit and the interface unit for the camera adapter and lens are required. In addition, special settings must be made on the connected CA-TX50. For details, consult your Sony dealer.
d) To control the tripod head from this unit, an electric tripod head and the interface unit for the camera adapter and tripod head are required. In addition, special settings must be made on the connected CA-TX50. For details, consult your Sony dealer.

OTHERS menu (with the CCU-TX50)

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
Adjusting	White Shading		• R	To adjust the V white shading (vertical variation of the white) of the R signal
			• G	To adjust the V white shading of the G signal
			• B	To adjust the V white shading of the B signal
Camera Config	Screen Mode [a]		Screen Mode	To select the Screen mode (4:3/16:9)
File	Scene Trans		CAM->MS	To transfer a scene file (from the camera to the **Memory Stick**)
			MS->CAM	To transfer a scene file (from the **Memory Stick** to the camera)
RCP Config	RCP Adjusting	Buzzer Volume	• Call	To set the volume of the call buzzer
			• Touch	To set the responding sound volume of the touch panel
			• Switch	To set the confirmation sound volume of the self-illuminating switches
			• Master	To set the total buzzer sound volume
			Call Buzzer	To turn the call buzzer ON/OFF
			Touch Click	To turn the responding sound of the touch panel ON/OFF
			SW Click	To turn the confirmation sound of switches ON/OFF
			All Off	To turn the volume of all the buzzers ON/OFF
		LED Bright	• Switch	To set the brightness of respective LEDs
			• Tally	
			• Other	
			• Master	To set the brightness of the all LEDs of the unit
	RE Setting		BLACK/FLARE	To select the function for the BLACK/FLARE knob Black: Black balance adjustment Flare: Flare balance adjustment
	VR Setting		VR STD Mode	To select the initial settings for IRIS or MASTER BLACK adjustment mode: Absolute or Relative
			VR Rel. Scale IRIS VR	To select the response rate of the IRIS knob (relative-value adjustment rates: 1/1, 1/2, and 1/4, where 1/1 is the quickest response position)
			M. Black VR	(Only available for RCP-D50) To select the response rate of the MASTER BLACK knob (relative-value adjustment rates: 1/1, 1/2, and 1/4, where 1/1 is the quickest response position)
	Information			To display the software version of the unit
	Cable Comp		Cable Length	To set the length of the remote cable (5 m/25 m/50 m)
	SW Setting		• SW Assign/Sel	To allocate a function to the ASSIGN button No Assign: No assignment Black/Flare: Switching the function of the BLACK/FLARE knobs Black Auto: ON/OFF of the auto black (Not operative) ATW: ON/OFF of the auto tracing white balance TLCS: ON/OFF of the total level control function DynaLatitude: ON/OFF of the DynaLatitude function (Not operative) CCU character: Switching the CCU-TX50 character pages
	CAM No.		CAM ID->No.	To switch the display of the camera number/tally indication of the unit between camera ID and camera number [b]
			• No.	To select the camera number to be displayed on the RCP

a) The item “Screen Mode” is displayed when Screen Md Enable is set to ON with Security of RCP Config on the OTHERS menu.
b) Camera ID cannot be displayed when connected to the CCU-TX50.

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
RCP Config (cont.)	Date/Time Set	Date	• Year	Date adjustment of the clock built into the unit
			• Month	
			• Day	
			Set	
			Cancel	
		Time	• Hour	Time adjustment of the clock built into the unit
			• Minute	
			• Second	
			Set	
			Cancel	
	Comm Type		Protocol Type [a]	To set the connection mode P Type 2: When connected to DXC-D35, DXC-D50, CCU-TX7, CCU-D50, DSR-300/370/390/500/570 P Type 7: When connected to CCU-TX50
	Security	Engineer Mode		To set whether to display “Status”, “Menu Set”, and “Code No.” or not (With Engineer Mode ON, all operative menu items are displayed regardless of the Advance Mode setting.)
		Status [b]	Advance Mode	To switch between the Normal Setting mode and Advanced Setting mode of the menu
			Screen Md Enable	To set whether switching between 4:3 and 16:9 is enabled or not
			Pan/Tilt Enable	To set whether panning/tilting adjustment is enabled or not
			Power On Active	To specify the Panel Active and Iris/Master Black Active statuses when the unit is started up Full Active: To set the unit to the Panel Active status when started up IRIS/M.Black: To set the unit to the Iris/Master Black Active status when started up Lock: To set the unit to the Panel Lock status when started up Keep state: To set the unit to the previous state when started up
			Panel Active Lock	To set whether to use the Panel Active Lock function with a security code or not. Disable: Not to use the Panel Active Lock function Enable: To use the Panel Active Lock function by specifying a new security code Enable (Engineer Code): To use the Panel Active Lock function with the same security code as that for Engineer Mode
			Code Change	To change the security code for Panel Active Lock (displayed only when a security code for Panel Active Lock has been set)
		Menu Set [b]		To select an item to be displayed on the function menu. Select the number (1-7) using • Cur, and select the item with • Sel: White, Black, Flare, Gamma/Knee, Detail, Cross Color, Skin Detail, Black STR, Black Gamma, Knee/DL, Gamma, Matrix, Skin Matrix, White Clip, TLCS, Auto Iris, CLS/EVS, Auto Knee, Low Key Sat, no jump
		Code No. [b]	Code No.	To enable/disable the security code setting for Engineer Mode
			Code Change	To change the security code for Engineer Mode (displayed only when a security code for Engineer Mode has been set)

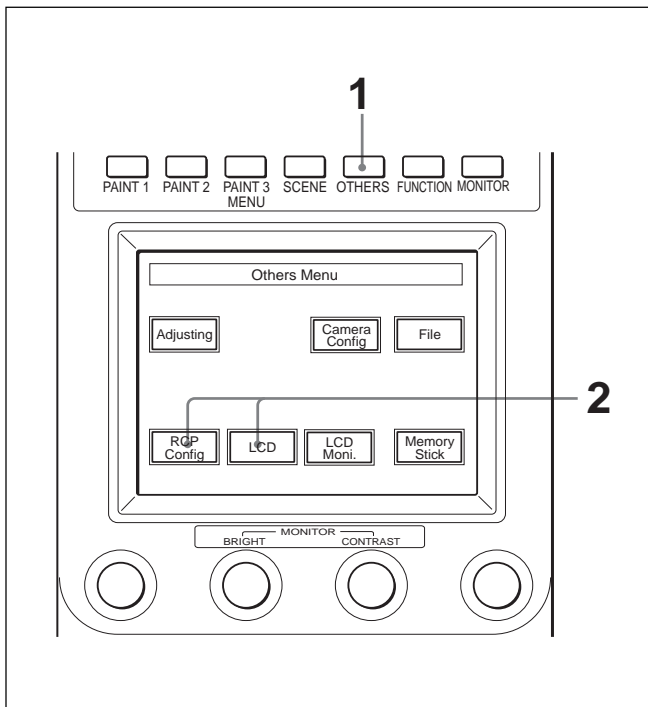
a) Be sure to power off the camera system and then power it on again after changing the “Protocol Type” setting.
b) The items “Status,” “Menu Set,” and “Code No.” are displayed only in Engineer Mode.

Menu	2ndary menu	Submenu	Control item	Function
LCD (cont.)	LCD Brightness/Contrast		• Bright	To set the brightness of the LCD of the unit
			• Cont	To set the contrast of the LCD of the unit
LCD Moni.	LCD Monitor Brightness/Contrast		• Bright	To set the brightness of the LCD of the unit when displaying the camera picture
			• Cont	To set the contrast of the LCD of the unit when displaying the camera picture
Memory Stick	Memory Stick		Format	To perform formatting of the **Memory Stick**

Setting the Operating Conditions of the RCP-D50/D51

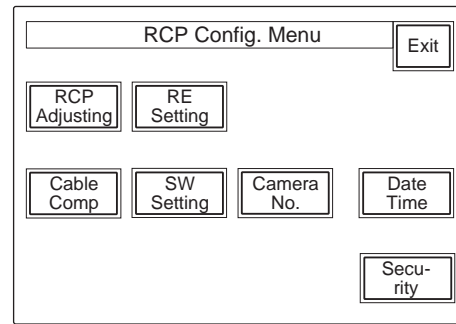
By using the RCP Config menu or LCD setting display, you can set the built-in clock of the RCP-D50/D51 and adjust various conditions of the RCP-D50/D51, such as the sound volume of the warning buzzer and the brightness of the indicators and LCD.

Displaying the RCP Config menu/LCD setting display

Proceed as follows:

1 Press to light the OTHERS button of the menu operation block.

The OTHERS menu appears.

2 **To display RCP Config menu,** press RCP Config.

The RCP Config menu appears.

To obtain the LCD setting display, press LCD.

The LCD setting display *(page 106)* appears.

Setting the Built-in Clock

The RCP-D50/D51 has a built-in clock to record the date and time when scene files are saved to **Memory Sticks**.
To set the clock, proceed as follows:

1 Press the OTHERS button in the Menu operation block so that the OTHERS menu is displayed on the LCD, then press RCP Config to call the RCP Config menu.

2 Set the menu to Advanced Setting mode.

1) Press Security on the RCP Config menu.

2) Press and highlight Engineer Mode.

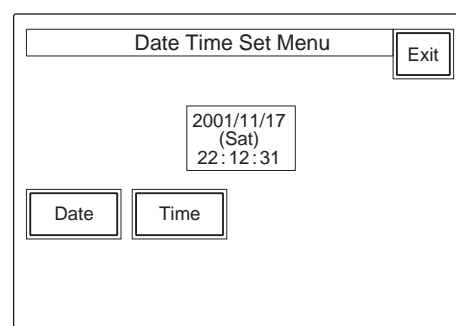
The Status, Menu Set, and Code No. buttons are displayed.

3) Press Status.

The Security Status menu appears.

4) Press Advance Mode.

3 Press Date/Time on the RCP Config menu.

The current setting is displayed on the Date/Time Set menu.

4 To set the date:

1) Press and light Date.

Date Time Setting | Exit
2001/11/17 (Sat) 22 : 12 : 31

Date	Time	Set	Cancel
Year	Month	Day	
2001	8	8	

2) Set the Year, Month and Day with the left three control knobs.

3) Press Set.

The set date becomes valid.
To restore the previous setting, press Cancel instead of Set.

5 To set the time:

1) Press and light Time.

Date Time Setting | Exit
2001/11/17 (Sat) 22 : 12 : 31

Date	Time	Set	Cancel
Hour	Minute	Second	
17	32	25	

2) Set the Hour, Minute and Second with the left three control knobs.

3) Press Set in synchronization with a time signal.

The set time becomes valid.
To resume the previous setting, press Cancel instead of Set.

When the clock setting is completed

Press Exit to leave the menu.

Adjusting the Buzzer Sound

A buzzer sounds on the RCP-D50/D51 when it receives call signal or a panel control is operated. When required, you may turn on/off the buzzer or adjust the sound volume.
To adjust the buzzer, proceed as follows:

1 Press RCP Adjusting on the RCP Config menu.

The RCP adjustment menu appears.

Clear | Exit
Buzzer Volume | LED Bright

2 Press and light Buzzer Volume.

The lower half of the display becomes the Buzzer Volume adjustment display.

Clear | Exit
Buzzer Volume | LED Bright
Buzzer Volume

Call Buzzer	Touch Click	SW Click	All Off
Call	Touch	Switch	Master
50	50	50	50

3 Adjust the levels with the corresponding control knobs (50 is the standard value with all items).

Call: Sound volume of the buzzer when a call signal is received

Touch: Sound volume of the buzzer when a button displayed on the menu display is operated

Switch: Sound volume of the buzzer when a button on the panel is operated

The master volume can be adjusted with the rightmost control knob (**Master**).

To turn on/off the buzzers independently

Press the corresponding button. When it is lit, the buzzer is on.

[Call Buzzer]**:** For the buzzer sound when a call signal is received

[Touch Click]**:** For the buzzer sound when a button displayed on the menu display is operated

[SW Click]**:** For the buzzer sound when a button on the panel is operated

To turn off all the buzzers

Press and light [All Off].

When the adjustment is completed

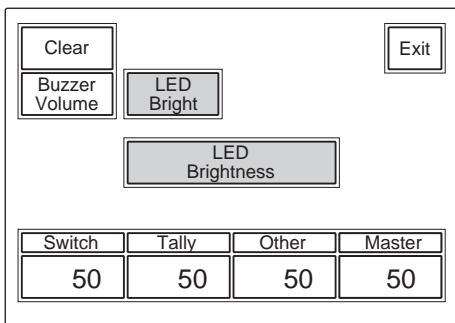
Press [Exit] to leave the menu.

Adjusting the Brightness of the LEDs

You can adjust the brightness of the LEDs of the panel buttons and camera number/tally indication window.
To adjust the brightness, proceed as follows.

1 Press [RCP Adjusting] on the RCP Config menu to display the RCP adjustment menu.

2 Press and light [LED Bright].

The lower half of the display becomes the LED Brightness adjustment display.

3 Adjust the brightness with the corresponding control knobs (50 is the standard value with all items).

Switch: Brightness of the built-in LEDs of the control buttons

Tally: Brightness of the built-in LEDs of the camera number/tally indication window

Other: Brightness of the other LED indicators/lamps, including the master black indicator and f-number indicator

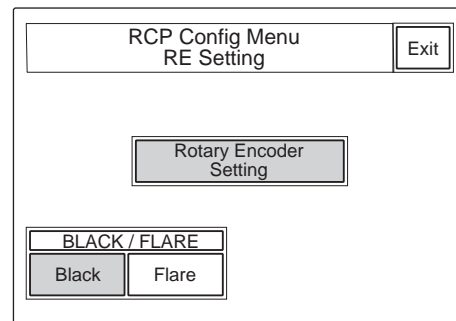
The master brightness can be adjusted with the rightmost control knob (**Master**).

When the adjustment is completed

Press [Exit] to leave the menu.

Changing the Functions of the Rotary Encoders

You can change the functions of BLACK/FLARE control knobs.
Proceed as follows:

1 Press [RE Setting] on the RCP Config menu to obtain the Rotary Encoder Setting display.

2 When changing the function of the BLACK/FLARE control knobs, press [Black] or [Flare] as desired.

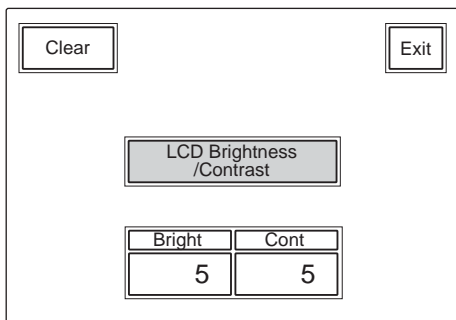
When the adjustment is completed

Press [Exit] to leave the menu.

Adjusting the Brightness/ Contrast of the LCD

You can adjust the brightness and contrast of the display of the menu control block.
Proceed as follows:

1 Press [LCD] on the OTHERS menu to display the LCD setting display.

Clear		Exit
	LCD Brightness /Contrast	
Bright	Cont	
5	5	

2 Adjust **Bright** and **Cont** (5 is the standard value with both items).

To adjust the brightness and contrast for camera pictures

1 Press [LCD Moni.] on the OTHERS menu to display the LCD setting display.

2 Adjust **Bright** and **Cont** (5 is the standard value with both items).

When the adjustment is completed

Press [Exit] to leave the menu.

Assigning a Function to the ASSIGN Button

You can assign a function to the ASSIGN button. Note that the assignable functions depend on the connected camera.
Proceed as follows:

1 Press the OTHERS button in the Menu operation block so that the OTHERS menu is displayed on the LCD, then press [RCP Config] to call the RCP Config menu.

2 Set the menu to Advanced Setting mode.

1) Press [Security] on the RCP Config menu.

2) Press and highlight [Engineer Mode].

The [Status], [Menu Set], and [Code No.] buttons are displayed.

3) Press [Status].

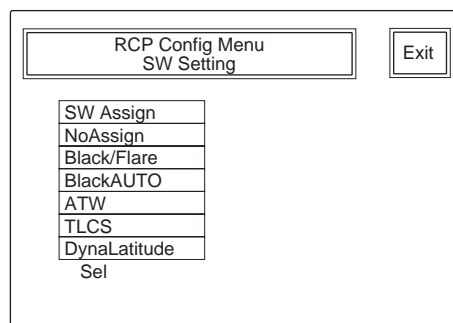
The Security Status menu appears.

4) Press [Advance Mode].

3 Press [SW Setting] on the RCP Config menu to obtain the SW Setting display.

RCP Config Menu
SW Setting
Exit

SW Assign
NoAssign
Black/Flare
BlackAUTO
ATW
TLCS
DynaLatitude

Sel

4 Turn the second left control knob (**Sel**) to highlight the function to be assigned.

NoAssign (default): No assignment
Black/Flare: Switching the function of the BLACK/FLARE knobs
Black AUTO: ON/OFF of the auto black
ATW: ON/OFF of the auto tracing white balance
TLCS: ON/OFF of the total level control function
DynaLatitude: ON/OFF of the DynaLatitude function

Note

Some functions may be unoperative, depending on the connected camera.

When the assignment is completed

Press [Exit] to leave the menu.

Specifying the Security Codes

You can authorize specific persons to set the menu to Engineer mode, to operate this panel, and to adjust the iris and master black by specifying a security code.

Locking Engineer mode with a security code

1 Press the OTHERS button in the Menu operation block so that the OTHERS menu is displayed on the LCD, then press [RCP Config] to call the RCP Config menu.

2 Set the menu to Engineer mode.

1) Press [Security] on the RCP Config menu.

2) Press and highlight [Engineer Mode].

The [Status], [Menu Set], and [Code No.] buttons are displayed.

3 Press [Code No.].

The Security Code setting display appears.

4 Press [Enable].

The Security Code input display now appears and "Input New Code No." is displayed.

5 Enter a security code and press [Enter].

Use [0] to [9] to enter the security code (up to 8 digits).

Asterisks, each representing one digit of the entered security code, are displayed in the upper New Code No. box.

Press [Back Space] to cancel previous input one at a time.

When you press [Enter], the message "Input Again to Confirm" is displayed.

6 Enter the security code again and press [Enter].

Asterisks, each representing one digit of the entered security code, are displayed in the lower New Code No. box.

If you enter an incorrect security code, the message "!!!Code No. NG!!!" is displayed.

When you enter the correct security code, the Security Code setting display is resumed with highlighted [Enable] and additional [Code Change].

After this setting, the Security Code input display appears when you press [Engineer Mode] of the Security menu.

Releasing the security code lock of Engineer mode

1 When a security code for Engineer mode has been set, operate in the same manner as step **1** through step **4** in "Locking Engineer mode with a security code."

The Security Code input display appears.

2 Enter the security code and press [Enter].

The security code lock is released.

Locking panel operations, iris/master black adjustments menu with a security code (Panel Active Lock)

1 Press the OTHERS button in the Menu operation block so that the OTHERS menu is displayed on the LCD, then press [RCP Config] to call the RCP Config menu.

2 Set the menu to Engineer mode.

1) Press [Security] on the RCP Config menu.

2) Press and highlight [Engineer Mode].

The [Status], [Menu Set], and [Code No.] buttons are displayed.

3 Press [Status].

The Security Status menu appears.

4 Press ▶ to display the second page and press [Enable].

The Security Code input display appears.
(Pressing [Enable (ENG Code)] registers the same security code as Engineer mode for Panel Active Lock.)

5 Operate in the same manner as step **5** and step **6** in "Locking Engineer mode with a security code."

The Security Status menu is resumed with highlighted [Enable] and additional [Code Change].

After this setting, when you hold the PANEL ACTIVE button pressed for more than 2 seconds, the message "!!Panel Locked!!" is displayed and the panel is locked.
When the panel is locked, the Security Code input display appears when you press the PANEL ACTIVE or IRIS/M. BLACK ACTIVE button.
If the correct security code is not entered, the lock is not released.

Notes

- If no security code has been set for Engineer mode, [Enable (ENG Code)] is not displayed.
- When the panel is locked with a security code, the panel lock is not released even when power to this unit is shut off.
  The panel lock is released when you select Engineer mode.
- When the panel is locked with a security code, only Security from RCP Config can be selected in the OTHERS menu.
- If you specify a security code only for Panel Active Lock without setting a security code for Engineer mode, Engineer mode is also locked with the security code for Panel Active Lock when the panel is locked.

Disabling the security code for Panel Active Lock

1 When Panel Active Lock has been enabled, operate in the same manner as step **1** through step **3** in "Locking panel operations, iris/master black adjustments menu with a security code (Panel Active Lock)."

The Security Code input display appears.

2 Press ▶ to display the second page and press [Disable].

The security code is disabled.

Changing a security code

1 Press [Code Change] on the Security Code setting display.

The Security Code input display appears and the message "Input Old Code No." is displayed.

2 Enter the current security code and press [Enter].

Asterisks, each representing one digit of the entered security code, are displayed in the Old Code No. box.

When you press [Enter], the message "Input New Code No." is displayed.

3 Enter a new security code and press [Enter].

The message "Input Again to Confirm" is displayed.

4 Enter the new security code again and press [Enter].

The new security code becomes valid.

Note

If no security code has been set, [Code Change] is not displayed.

If you forget the specified security code(s)

1 Shut down power to the unit, then reapply power while holding the MASTER and CLOSE buttons pressed.

The confirmation display for canceling the securing code appears.

2 Press [OK].

The message "Code No. cleared" is displayed, and the security code settings are canceled.

File Operations

This unit can operate two types of files: scene files and setup files.
Setting data of cameras can be registered as scene files or setup files and recalled as required.

The table below shows the setting items which can be registered as either of the files.

Setting item	Setup file	Scene file		
	DXC-D30/D35 series only	DXC-D30/D35 series	DXC-D50 series	DXC-637 series
Selecting shooting picture or color bars		yes		yes
Master black	yes	yes	yes	yes
Iris		yes		yes
Auto iris mode		yes	yes	yes
Master gain		yes	yes	yes
TLCS		yes		
Upper limit value for AGC		yes		
Initial F-stop value for AGC		yes		
Initial F-stop value for AE		yes		
Shutter/Clear scan		yes	yes	yes
Shutter speed		yes	yes	yes
Clear scan frequency		yes	yes	yes
Filter position		yes	yes	
Selecting white balance or black balance adjustment		yes		yes
ATW ON/OFF		yes	yes	yes
R/B white balance adjustment		yes	yes	yes
R/B black balance adjustment		yes	yes	yes
Flare correction ON/OFF		yes	yes	
R/G/B flare correction		yes	yes	
Detail correction ON/OFF		yes		
Detail level	yes	yes	yes	yes
Detail boost frequency	yes	yes	yes	
Crispening level	yes	yes	yes	
Level dependence value	yes	yes	yes	
Detail H/V	yes	yes	yes	
V-detail limit value	yes	yes		
Highlight detail	yes	yes		
After gamma detail	yes	yes		
Aperture correction ON/OFF		yes		
Aperture correction value	yes	yes		
Knee aperture correction ON/OFF		yes		
Knee aperture correction value	yes	yes		
Cross color suppress value	yes	yes	yes	
R/G comb filter ON/OFF	yes	yes		
Knee correction mode		yes		yes
Master knee point	yes	yes	yes	yes
Master knee slope	yes	yes	yes	
White clip circuit ON/OFF		yes		
White clip value		yes	yes	

Setting item	Setup file	Scene file		
	DXC-D30/D35 series only	DXC-D30/D35 series	DXC-D50 series	DXC-637 series
Gamma correction on/off		yes		
Master gamma	yes	yes	yes	
R/B gamma		yes	yes	
Master black gamma			yes	
R/B black gamma			yes	
Gamma initial gain	yes	yes		
Black stretch level	yes	yes		
Upper/lower limit value for black stretch	yes	yes		
Upper/lower limit value for black compress	yes	yes		
DynaLatitude effect		yes		
Matrix adjustment ON/OFF		yes		
Saturation/hue	yes	yes	yes	
Matrix adjustment mode			yes	yes
Matrix parameter (R-G, R-B, G-R, G-B, B-R, B-G)	yes	yes	yes	
Skin detail level		yes	yes	
Skin matrix saturation/hue	yes	yes	yes	
Skin gate position/size		yes		
Position/size of skin gate detect window		yes		
EVS			yes	
Low Key saturation			yes	
Focus/zoom		yes		yes
Pan/tilt		yes		yes
ON/OFFselection of optional control 1 or 2		yes		yes

Operating Scene Files

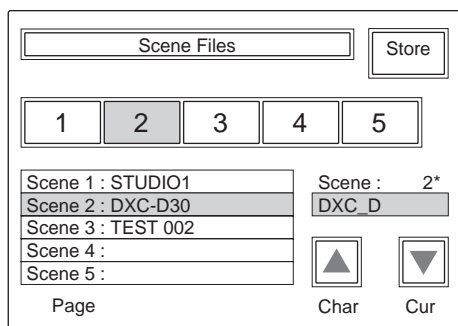
Scene files are stored in the memory of this unit (or of the camera when using the DXC-D50-series camera). Among the setting items listed in the table on pages 109 and 110, the settings for those items that have "yes" in the scene-file column can be stored as a scene file. Up to 20 scene files can be registered and retrieved as required. To register or retrieve scene files, use the Scene File Operation menu.

Registering a scene file

Use the Scene File Operation menu for storing a scene file, in the following manner:

1 Make the adjustment for the setting items that have "yes" in the scene-file column in the table on pages 97 and 98, until the values you wish to store are obtained.

2 Press the SCENE button in the menu operation block to display the Scene File operation menu on the LCD.

Scene Files					Store
1	2	3	4	5	
Scene 1 : STUDIO1			Scene : 2*		
Scene 2 : DXC-D30			DXC_D		
Scene 3 : TEST 002			▲		▼
Scene 4 :					
Scene 5 :					
Page			Char		Cur

3 Press [Store].

4 Enter a filename (up to eight characters) in the filename input box.

Moving the cursor: Turn the rightmost knob (**Cur**) until the cursor comes to the position where you wish to enter a character.
Selecting a character: Turn the second knob (**Char**) from the left until the character which you wish to enter appears.

5 Press a scene file select button (1 to 20) corresponding to the memory cell in which you wish to store the setting data.

If the scene file button corresponding to the memory cell in which you wish to store data is not displayed, press either the ▲ or ▼ button at the lower-right position. You can change the scene file buttons by 5, in the order of [1] to [5], [6] to [10], [11] to [15], and [16] to [20]. You can also change the buttons one by one. When the knob at the leftmost position (**Page**) is turned clockwise, larger-numbered buttons are displayed one by one. When the knob is turned counterclockwise, smaller-numbered buttons are displayed in turn.

The selected file number is displayed above the filename input box.

Retrieving a scene file

Use the Scene File operation menu for retrieving a scene file.

1 Press the SCENE button in the menu operation block to display the Scene File Operation menu on the LCD.

2 Press either the ▲ or ▼ button, or turn the knob at the leftmost position (**Page**) until the file button corresponding to the desired file is displayed.

3 Press the button corresponding to the scene file to be retrieved.

The selected scene file is retrieved, and the settings of the camera are replaced with the data of the retrieved file.

Transferring Scene Files between the Camera and a Memory Stick (with the DXC-D50 Series)

When a DXC-D50-series camera is connected, the registered scene files can be stored as a data block and can be read when required.

Storing the scene files on a Memory Stick

Proceed as follows:

1 Insert the **Memory Stick** (*see page 117*).

2 Press the OTHERS button in the Menu operation block so that the OTHERS menu is displayed on the LCD, then press [RCP Config] to call the RCP Config menu.

3 Set the menu to Advanced Setting mode.

1) Press [Security] on the RCP Config menu.

2) Press and highlight [Engineer Mode].

The [Status], [Menu Set], and [Code No.] buttons are displayed.

3) Press [Status].

The Security Status menu appears.

4) Press [Advance Mode].

4 Return to the OTHERS menu, and press [File].

5 Press [File Trans].

The Scene File Transfer display appears.

6 Press [CAM -> MS].

A confirmation display appears.

7 Press [Start].

The registered scene files are transferred to the **Memory Stick**.

When the transfer is finished
The termination message “COMPLETED” appears.

Reading the scene files from a Memory Stick

Proceed as follows:

1 Insert the **Memory Stick** (*see page 117*).

2 Operate in the same manner as when you stored the files until the Scene File Transfer display appears.

3 Press [MS -> CAM].

A confirmation display appears.

4 Press [Start].

The scene files are transferred from the **Memory Stick** to the connected camera.

When the transfer is finished
The termination message “COMPLETED” appears.

Operating Setup Files (for DXC-D30/D35 Series only)

Among the setting items listed in the table on pages 109 and 110, the settings for those items that have “yes” in the Setup-file column are stored as a setup file in the memory of the camera. In addition to five files (PRESET 1 to PRESET 5) that have already been registered in the camera, three more files (USER 1 to USER 3) can be registered and retrieved as required.

To register or retrieve setup files, use the Setup File operation display.

Registering a setup file

1 Press the OTHERS button in the menu operation block to display the OTHERS menu on the LCD, then press [File] to call the File menu.

2 Press [Setup File].

The Setup File operation display appears.

Setup Files
Exit
PRESET 1 : STD
PRESET 2 : HISAT
PRESET 3 : FL
PRESET 4 : FILMLIKE
PRESET 5 : SVHS/VHS
USER 1 : USER 1
USER 2 : USER 2
USER 3 : USER 3
Recall
DXC_D
Store
Sel
Char
Cur

3 Turn the knob at the leftmost position (**Sel**) to select a file to which you wish to register data among USER 1 to USER 3 (user’s registration files 1-3) from the list.

4 Enter a filename (up to eight characters) in the filename input box.

Moving the cursor: Turn the rightmost knob (**Cur**) until the cursor comes to the position where you wish to enter a character.
Selecting a character: Turn the second knob (**Char**) from the right until the character which you wish to enter appears.

5 Press [Store].

The current settings of the camera are stored as a setup file with the name entered in Step **4**, and that filename is displayed on the list.

Retrieving a setup file

1 Call the Setup File operation display, then turn the knob at the leftmost position (**Sel**) to select the file you wish to retrieve from among PRESET 1 to PRESET 5 (preset files 1–5) and USER 1 to USER 3 (user’s registration files 1–3) from the list.

2 Press [Recall].

The selected file is retrieved, and the settings of the camera are replaced with the data of the retrieved file.

Skin Detail Correction/Skin Matrix Adjustment (for DXC-D30/D35/D50 Series Only)

The skin detail and skin matrix functions can adjust detail level and matrix (saturation and hue) of a selected skin gate area (area designated by color range).
Once a skin gate area has been selected, it can be used as a target for both skin detail correction and skin matrix adjustment, and activation of each function can be performed independently.

Selecting the skin gate area

Normally, use the SKIN DTL SETUP button of the AUTO SETUP block to designate the skin gate position (target color) automatically.

1 Press and light the SKIN DTL SETUP button (ON).

The window which shows the skin gate and target area appears in the camera's viewfinder.
You can also see the skin gate with a picture output from the CCU's PIX connector.

2 Press the START button.

The skin gate is designated automatically.

When using a DXC-D30/D35-series camera, you can manually adjust the position of the designated skin gate in Paint menu.

Performing skin detail correction

By skin detail correction, you can lower the detail level of the skin gate area to the detail level outside of the area.

1 Press and light the SKIN DETAIL button (ON).

2 Select [Skin Detail] in Paint menu 2.

3 Set the detail correction level using the leftmost control knob (**Level**).
Setting the level to the max. value (+99): The detail level of the area is set to the lowest level.
Setting the level to the min. value (0): The detail level of the area is set to the same level with the outside of the area. (The same situation as the skin detail function is set to off.)

If you power off the unit or store the current settings as a scene file while setting the detail level to the minimum value, the skin detail function will be set to off when you power on the unit or recall the scene file next time.

To store the skin detail settings

Set the SKIN DETAIL button on before powering off the unit or storing the settings as a scene file. If the button is off, the skin detail settings will not be stored.

Performing skin matrix adjustment

Follow the procedure described below to adjust the matrix (saturation and hue) of the skin gate area.

1 Select [Skin Matrix] in Paint menu 3.

2 Set [Skin Matrix] to ON.

3 Set the saturation and hue using the leftmost control knob (**Hue**) or the second control knob (**Sat**) from the left.

Selecting 00 causes the same situation as the skin matrix function is set off.
If you power off the unit or store the current settings as a scene file while selecting 00, the skin matrix function will be set to off when you power on the unit or recall the scene file next time.

Note

When using the DXC-D30 series, this adjustment is valid when the matrix adjustment function is active.

To store the skin matrix settings

Activate both the matrix adjustment and skin matrix adjustment functions before powering off the unit or storing the settings as a scene file. Otherwise, the skin matrix settings will not be stored.

Multi-Camera Control

Connections and Preparatons

In a multi-camera system, connecting all the CCU-TX7 units via the RS232C connectors allows one RCP unit selected from all the RCP units in the system to control the multiple cameras.
If the selected unit is set as the master unit and the rest are set as slave units, the setting data of the camera connected to the master unit can be transferred to other cameras.

To make connections among the CCU-TX7 units

Connect RS-232C cross (or reverse) cables with D-sub 25-pin plugs (not supplied) to the RS232C connectors on each CCU to make a daisy chain of the CCUs.

For more information about cables which can be used, consult your Sony dealer.

Notes

- It is impossible to assure that all the cameras can be set up to the same conditions under the multi-camera control. Setting purposes and the current condition of each camera may cause variation of the setting condition.
- In a system which contains more than two types of cameras, the setting items, adjustment range and adjustment accuracy available at the multi-camera operation are determined depending on the efficiency of the camera connected to the master unit.
- There are two setting modes: Absolute mode and Relative mode.
- Settings performed on a slave unit are valid only to the connected camera.

Setting a unit to the master unit or a slave unit

Note

Perform the following procedure after making sure all the cameras in the system are powered on. Note that executing the procedure when there is any cameras powered off may result in failure.

1 Select one RCP unit for the master unit, and press the MASTER button. (The button lights when pressed.)

2 Select one RCP unit (or more) for a slave unit, and press the SLAVE button. (The button lights when pressed.)

Adjusting the Iris/Master Black of Multiple Cameras at One Time

For iris and master black adjustments, you can use any one of the RCP units (whether it is the master unit or a slave unit) specified with the IRIS/M.BLACK LINK button.

1 Select the cameras for which you will adjust the iris or master black by pressing the IRIS/M.BLACK LINK buttons on the connected RCP units. (The buttons light when pressed.)

2 Adjust the iris or master black on one RCP unit whose IRIS/M.BLACK LINK button lights.

On the cameras connected to the RCP units whose IRIS/M.BLACK LINK buttons light, the iris or master black adjustments are performed by the same amount and at the same time (on relative mode).

Note

The IRIS/M.BLACK LINK function is released while transferring the scene files.

Data Transfer Among Multiple Cameras

The settings made on the master unit can be transferred to the cameras connected to the slave units, if they can be registered as a scene file.

Perform as follows:

1 Select [File] from the OTHERS menu, and press [Copy to Slaves].

2 Press [Start].

Data transfer begins.
Meanwhile, on all the linked RCP units (including units selected as neither the master unit nor slave units), the message “IN PROGRESS” is displayed on the LCD and all buttons and knobs are locked.

When the data transfer completes, the message “COMPLETED” appears on the LCD. The LCD soon returns to the original status.

Notes

- While scene file transfer is in progress on a slave unit, do not tranfer data from the master unit to the slave unit. Scene file transfer will fail.
- The master/slave setting is released while transferring the scene files.

Operating Multiple Cameras from One RCP Unit —Command Link

Command link allows one RCP selected as the master unit to control the adjustments or settings of the cameras connected to the slave units.
To perform command link operation, activate the command link on the Command Link operation display on the master unit.

Note

The Command Link operation display can be displayed from the RCP Config menu only in Advanced Setting mode.

Command Link items

- Gain setting (Absolute mode)
- Shutter settings (Absolute mode)
  - Shutter on/off
  - Clear scan mode on/off
  - EVS function on/off
  - Shutter speed
  - Clear scan frequency
- R/B manual white balance adjustment (Relative mode)
- R/B manual black balance adjustment (Relative mode)
- R/G/B manual flare correction (Relative mode)

Notes

- Do not perform command link operation in a system containing multiple cameras of different types. If the camera connected to a slave unit is different in type from the camera connected to the master unit, changing the gain value on the master unit will set the gain value of the camera connected to the slave unit to 0 dB or the LOW position. The CLS frequency does not exceed the limit for the camera.
- When adjusting the white balance, black balance and flare with the command link, select Manual Adjustment mode for white balance, black balance and flare also on slave units.
- The command link adjustment of R/G/B flare correction is available only with the DXC-D30/D35/D50 series.

Activating command link adjustments/settings

1 Press the OTHERS button in the Menu operation block so that the OTHERS menu is displayed on the LCD, then press [RCP Config] to call the RCP Config menu.

2 Set the menu to Advanced Setting mode.

1) Press [Security] on the RCP Config menu.

2) Press and highlight [Engineer Mode].

The [Status], [Menu Set], and [Code No.] buttons are displayed.

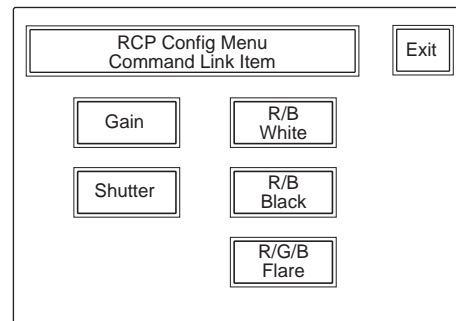
3) Press [Status].

The Security Status menu appears.

4) Press [Advance Mode].

3 Return to the RCP Config menu, and press [Comm Link].

The Command Link Items are displayed.

RCP Config Menu
Command Link Item
Exit
Gain
R/B White
Shutter
R/B Black
R/G/B Flare

4 Press and highlight the button for the item for which you wish to activate the command link.

5 Press [Exit] to leave the menu.

When you adjust the item for which you wish to activate the command link on the master unit, the adjustment becomes valid on the cameras connected to the slave units.

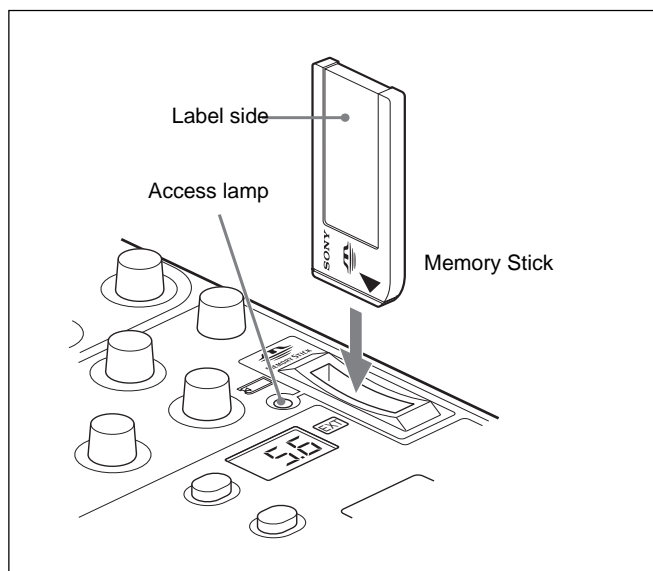
Memory Sticks

Using a Memory Stick

When a **Memory Stick** is inserted in the panel, the file data can be stored on the **Memory Stick**, which enables you to share data among RCPs.

Inserting a Memory Stick

Insert a **Memory Stick** with the label side to the left into the **Memory Stick** slot until it clicks and the access lamp lights in red.

Label side
Access lamp
Memory Stick

Note

Never insert/remove a **Memory Stick** while the access lamp is lit in red.

To remove a Memory Stick

If you push the inserted **Memory Stick**, the **Memory Stick** will pop out a little. Then pull the **Memory Stick** out.

Access lamp

The access lamp shows the status of the **Memory Stick**.

Off: No **Memory Stick** is inserted.

Lit in green: There is a **Memory Stick** in the slot. In this condition, you can safely eject the **Memory Stick**.

Lit in red: Data are being read/written. If you eject the **Memory Stick** in this condition, the data are not guaranteed. All the data may be lost.

We recommend backing up important data.

Notes on Memory Stick

On Memory Stick

Memory Stick is a new compact, portable and versatile IC recording medium with a data capacity that exceeds that of a floppy disk. **Memory Stick** is specially designed for exchanging and sharing digital data among **Memory Stick** compatible products. Because it is removable, **Memory Stick** can also be used for external data storage.

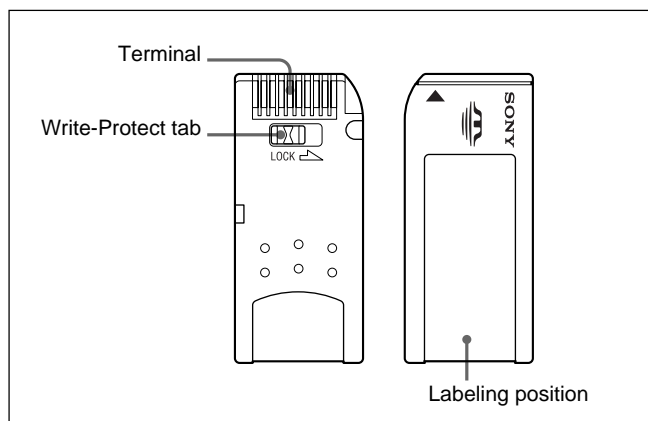
Types of Memory Stick

There are two types of **Memory Stick**: “MagicGate Memory Stick” that are equipped with the MagicGate copyright protection technology and general “Memory Stick.” You can use either type of **Memory Stick** with your camera. However, because your camera does not support the MagicGate standards, data recorded with your camera is not subject to MagicGate copyright protection.

On MagicGate

MagicGate is copyright-protection technology that uses encryption technology.

Structure of Memory Stick

Terminal
Write-Protect tab
LOCK
SONY
Labeling position

You cannot record or erase data when the write-protect tab on the **Memory Stick** is set to LOCK.

Handling of Memory Stick

- Image data may be damaged in the following cases:
  – If you remove the **Memory Stick**, or turn the power off when the access lamp is lit in red
  – If you use a **Memory Stick** near static electricity or a magnetic field
  We recommend backing up important data.
- Prevent metallic objects or your finger from coming into contact with the terminal of the connecting section.
- Do not attach any material other than the supplied label to the label space.
- Attach the label at the prescribed labeling position. Make sure the label is attached at the labeling position properly.
- Do not bend, drop, or apply strong shock to a **Memory Stick**.
- Do not disassemble or modify a **Memory Stick**.
- Do not let the **Memory Stick** get wet.
- Do not use or keep a **Memory Stick** in locations that are:
  – Extremely hot such as in a car parked in the sun
  – Under direct sunlight
  – Very humid or subject to corrosive gases
- When you carry or store a **Memory Stick**, keep it in its case.
- **Memory Sticks** of the sizes that can be used with the RCP-D50/D51 may not be used with some cameras. To exchange the setting data with a camera via a **Memory Stick**, be sure to use **Memory Sticks** of a size that can be used with both the RCP-D50/D51 and the camera.

Specifications

General

Power requirements	10.5 to 17 V DC
Power consumption	4.5 W
Cable length	50 m (164 feet) max. (when the CCA-7 cable is used)
Operating temperature	5°C to 40°C (41°F to 104°F)
Dimensions (w/h/d)	RCP-D50: 102 × 354 × 126.5 mm (4 $^{1}/_{8}$ × 14 × 5 inches) RCP-D51: 102 × 354 × 86.5 mm (4 $^{1}/_{8}$ × 14 × 3$^{1}/_{2}$ inches)
Mass	RCP-D50: 1.5 kg (3 lb 5 oz) RCP-D51: 1.3 kg (2 lb 14 oz)

Inputs/outputs

CCU/CAMERA	10-pin multiconnector (1)
MONITOR	BNC type (1)
EXT I/O	9-pin D-sub connector (1)

Supplied accessories

Remote cable CCA-7-5 (5 m) (1)
Operating instructions (1 set)

Optional accessories

Remote cable CCA-7-5 (5 m)
Remote cable CCA-7-25 (25 m)
Memory Stick

Design and specifications are subject to change without notice.